

1. 景気の現状に対する判断理由等

景気の現状に対する判断の理由及びそれに対する追加説明等について、その主だったもの及び特徴的と考えられるものを取りまとめると以下のとおりであった。

1. 北海道（地域別調査機関：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (北海道)		スーパー（役員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、昼ご飯のメニューや保存の利く食品などの動きが一気に良くなった。
		コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で旅行者や外国人観光客などの売上が減少しているが、人混みを避ける動きが強まっていることでコンビニエンスストアに客が流れている。また、買いため需要も起こっており、一過性かもしれないが景気は良くなっている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型車の発表があった影響で春先の需要が重なり、景気はやや良くなっている。
		その他専門店 【医薬品】（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で来客数が増加している。マスクなどが品切れとなっているが、客への適切な健康アドバイスができていて、地域に当店の存在をアピールすることができている。
		スーパー（企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、北海道が緊急事態宣言を発表したこともあり、まとめ買いをする客が数多く来店し、売上も大きく伸びている。ただ、一過性の影響である可能性があり、消費自体が底上げされているわけではない。
		スーパー（役員）	来客数の動き	・12～2月にかけて、ポイントや値引きによる販促競争が激化し続けている。あくまでも前年の数値との比較でしかないが、売上、来客数は共に前年を上回っている。2月中旬以降、新型コロナウイルスによる様々な影響が生じることを心配していたが、現状は一部の衛材関連商材の動きが良くなっている程度であり、来客数の大幅な変動などもみられない。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・キャッシュレス・消費者還元事業が続いているため、3か月前と比べてキャッシュレス決済の動きが好調という状況に変化はみられない。
		衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で客の様子が変わってきている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型車が発売されたこともあり、2月途中までは景気が良かったが、月末近くになって新型コロナウイルスの影響が出ている。社会情勢的に北海道の景気は厳しくなっている。
		その他専門店 【ガソリンスタンド】（経営者）	単価の動き	・原油価格が下落していることで、石油製品価格も低下傾向にあるが、売上は安定して推移している。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響もあり、買物動向が上向いてこない。現状維持での推移となっている。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・例年であれば、地域住民が控える時期であるが、今年は例年以上に来街者が減少している。前年までは木～土曜日にかけて来街者が増える傾向にあったが、今年は買物客が増加する傾向がみられない。一方、区内のホテルでは、2月に入ってから外国人観光客の3割がキャンセルとなっている。地元客、観光客共に減少しているため、景気はやや悪くなっている。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・客の節約志向が継続しているなか、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、必要な商材のみを短時間で購入する客の動きが目立っている。本来であれば集客の多い週末などの来客数も減少している。
		コンビニ（エリア担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で人が出歩かなくなっているものの、近場で買物を済ませる傾向がみられることから、来客数の減少はみられない。ただ、来客数が減少していないからといって、それが景気回復につながっているとまではいえない。
		家電量販店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で消費マインドが落ち込んでおり、来客数や電話の問合せ件数が通常時と比べて3～4割程度減少している。それに伴い売上も落ちている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		家電量販店（店員）	お客様の様子	・2月後半の来客数が激減している。電話での問合せも多くなっている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が少しずつ出てきている。
		乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きくなっていることで、来場する客が少なくなっている。買い回り客も減っている。
		住関連専門店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が出てきている。
		高級レストラン（スタッフ）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響を受けて、売上は前年と比べてやや悪くなっている。2月前半は冬の恒例イベントなどの影響で売上が良かったが、後半はランチ、ディナー共に減少した。当店では、直接的な影響は余りなかったが、中国や韓国を始めとした外国人観光客の多いホテルや飲食店はかなり厳しくなっている。ホテルではキャンセル分を埋めるため、部屋代をかなり値引きしているようである。一方、従業員のマスク着用に対しては、日本人は元より、マスクを気持ち悪がる欧州の観光客からも、特にクレームは出なかった。
		高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・新型コロナウイルスにより、中国人観光客への影響が出ている。ただ、国内客への影響はほとんどみられなかった。
		タクシー運転手	お客様の様子	・2月に運賃改定が実施されたことで客単価が上がってきているが、客の利用件数が前年と比べて減少してきている。新型コロナウイルス感染予防のため、各行事で自粛が相次ぎ、人の動きが減少していることも影響している。
		美容室（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で食事会やイベントなどが中止になったり、旅行などを取り止めることが多くっており、その影響で来客数が減少している。2月の売上は8%程度減少している。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が徐々に始めている。皆が不要な外出を避けたいと考えており、消費が冷え込んでいる。
		その他サービスの動向を把握できる者〔フェリー〕（従業員）	来客数の動き	・車両を含めた物品の輸送量の減少はそれほどでもないが、人の乗船数が明らかに減少している。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・消費税増税の影響で売上が厳しいなか、2月10日過ぎからは新型コロナウイルスの影響で来客数が2割ほど落ち込んでいる。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で1月下旬から中国人観光客が激減していたこともあり、外国人観光客は大幅な減少傾向にある。一時はタイからの観光客に救われていたが、2月中旬にタイ政府が日本への渡航自粛を呼びかけたことで、25日頃から減少傾向が拡大している。当店の免税対象人数は前年の75%ダウンまで落ち込み、日本人観光客も大幅に減少している。売上は、ついに前年比50%を割り込むようになり、今後の更なる落ち込みが確実である。
	×	商店街（代表者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスや果物不作の影響で出荷量が激減している。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・観光客の入込が激減している。日本人観光客も減り始めており、東南アジアからの観光客が散見される程度である。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きくなっている。2月に入ってから外国人観光客による売上は7～8割の減少となっている。また、国内においても新型コロナウイルスがまん延してきていることで、国内客による売上も1～2割の減少で推移している。外国人観光客の減少傾向は今後も続くと見込まれる上、国内感染者の動向によっては、国内客の動きがますます鈍くなり、旅行自体が少なくなるのではないかと懸念している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	一般小売店 〔酒〕（経営者）	それ以外	・例年、2月の売上は良くないが、今年は冬期間の降雪量が記録的に少なく、除雪関連業者の経営環境が良くないことがマイナスとなっている。また、新型コロナウイルスの流行により、当社の主要取引先であるホテル、飲食店などでは、宿泊、会合、イベントなどが軒並みキャンセルとなっており、それに伴い当社の売上も大きく落ち込んでいる。
	×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減っている。中国人観光客に加えて、地元客も新型コロナウイルスの市中感染を恐れて人出の多い百貨店を避ける動きがみられ、客の来店が減少している。
	×	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染者の拡大に伴い、来客数、買上客数など、全ての指標において大きな打撃を受けている。
	×	百貨店（役員）	それ以外	・2月後半から、新型コロナウイルスの影響が出てきている。3月以降、新型コロナウイルスの影響がどのようになるのが見えないため、今のところ、景気が悪いとしかいえない状況にある。
	×	百貨店（営業販売担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、2月下旬以降の来客数が大きく落ち込んでいる。特に年配客を中心に減少しており、年明けから好調に推移していた物産催事も苦戦している。
	×	スーパー（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、来客数が前年の7割程度にとどまっている。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスが拡大するにつれて、客の来店頻度が低下している。ただ、1度に買う量が増えてきているなど、買いだめのような動きも若干みられている。
	×	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、海外にあるオーダー品の工場がストップし、受注に大きな影響が生じている。また、2月中旬からは来客数が例年の半分以上となっており、壊滅的な状況にある。
	×	乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの流行により、大型イベントが中止となったほか、土日のイベントにおける来客数が大幅に減少しており、新車、中古車共に受注量が大幅に減少している。
	×	自動車備品販売店（店長）	来客数の動き	・前年の消費税増税後から来客数が減少傾向にあるなか、新型コロナウイルスの影響で客足がますます遠のいている。
	×	高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で北海道知事から緊急事態宣言が出されたこともあり、出歩く人が少なくなっている。そのため、店を開けていても客が来ない状態となっている。予約のキャンセルもとても多く、当社の本店では500人のキャンセルが生じているなど、大きな影響が出ている。
	×	高級レストラン（スタッフ）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。2月下旬から3月末頃までの予約は全てキャンセルとなっている。客層をみると、外国人客が減っているほか、年配客よりも若い世代の客が多くなってきている。新メニューの導入などの工夫を行っているが、特にディナーの入込が悪くなっている。
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・1月に新型コロナウイルスのことが報道されてから、客足が少しずつ遠のいている。特に当地区において、飲食店経営者が新型コロナウイルスに感染したことが発表されてからは、宴会がものすごい勢いでキャンセルになっている。
	×	観光型ホテル（経営者）	それ以外	・日韓関係の悪化により、韓国からの来客が大幅に減少していたほか、米中貿易摩擦などの影響で中国経済が低迷しつつあることで中国からの来客も減少していたが、新型コロナウイルスの影響で外国人観光客の集客がほぼゼロとなっている。さらに、北海道における感染者数が増加傾向にあることで、国内客のキャンセルや予約控えもみられており、八方ふさがりの状況となっている。
	×	観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・国内客、外国人観光客共にマイナス基調で推移している。冬の恒例イベントなどは開催されたが、2月の売上は前年比マイナス10%弱となっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、外国人観光客が減少しているほか、観光施設や宿泊施設における国内観光客のキャンセルが増加している。2月の冬季観光シーズンを直撃しており、多大な影響が生じている。
	×	旅行代理店（従業員）	それ以外	・2月28日付けで新型コロナウイルスによる北海道緊急事態宣言が発信されたことで、より一層の経済不振に陥ることが見込まれる。
	×	旅行代理店（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルスにより多大な影響が生じている。
	×	旅行代理店（従業員）	それ以外	・ここ1か月ほどの新型コロナウイルスの影響で客からの取消しが相次いでおり、2月の収入が想定の半分ほどしか見込めない事態となっている。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・2月は冬の恒例イベントがあったが、新型コロナウイルスの影響で観光客が激減しており、それに伴いタクシー利用客も減少している。さらに、中旬以降、北海道における感染者が増えているなか、2月28日には北海道知事が緊急事態宣言をするに至り、イベントの中止、外出控えなどの動きによりタクシー利用が激減している。2月の売上は前年比で20%以上のマイナスとなった。
	×	タクシー運転手	販売量の動き	・運賃値上げの影響で乗り控えが発生し、運行本数が減少している。ただし、客単価の上昇により、運行本数の減少による落ち込みはある程度カバーできている。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・外国人観光客のほか、法人関係、イベント関係などで、ここ1か月のオーダーキャンセル、予約キャンセルが続出している。利用客が減少しているため、景気は悪い。
	×	タクシー運転手	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で客が外出を控えている様子が肌感覚として顕著に捉えることができる。2月の乗降客数は前年比84%まで下落している。タクシー売上も極端に減少しており、このまま続けば事業存続が危ぶまれる。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・客相手の仕事であるため、今回の新型コロナウイルスにより客の動きが非常に悪くなっている。営業収入も上がらない状況にある。
	×	通信会社（企画担当）	それ以外	・本来であれば、通信端末購入の繁忙期となる時期だが、緊急事態宣言に伴う外出自粛要請の影響もあり、大型ショッピングモール内の店舗を中心に来客数が激減している。
	×	観光名所（従業員）	来客数の動き	・2月26日時点の利用乗降客数は前年比約68%と激減している。2月前半は新型コロナウイルスの影響がそれほど大きくなく、天候不良の影響などでやや悪い程度であったが、2月22日からの3連休以降は前年比約50%と客の減少に拍車が掛かり始めている。
	×	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、消費や飲食のみならず、投資についても客の意欲がみるみる低下している。危機感が強まっており、このままの状況が続くようでは心配である。
	×	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスを気にして、客の動きが鈍ってきている。分譲マンションのように、急がない買物は先延ばしされる傾向が強まっている。
企業 動向 関連 (北海道)		-	-	-
		その他非製造業 [鋼材卸売] (従業員)	受注量や販売量の動き	・若干ではあるが、納入件数や短期受注案件が増加しており、見込みを上回る状況が続いている。
		食料品製造業 (従業員)	受注量や販売量の動き	・相変わらず売上が前年を1割程度下回る状態が続いている。
		建設業（従業員）	受注量や販売量の動き	・今年度工事については、年度末のしゅん工を目指して、引き続き工事が進められているが、季節的な影響で新規受注工事がほとんどないため、全体の仕事量に変動がみられない。
		建設業（役員）	受注量や販売量の動き	・年度末を控えて、受注工事の多くが完工を迎えている。今年度は悪天候の影響を受けることが少なく、工事の進捗が順調だったことから、計画を上回る利益を確保できている状況に変わりはない。
		通信業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・当社の受注量に大きな変化はなく、業績は計画どおりにやや右肩上がりで推移している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
x		司法書士	取引先の様子	・例年と比べて降雪量が少ないため、3か月前と比べると不動産取引や建物建築の動きが若干良くなっている。
		その他サービス業〔建設機械レンタル〕（総務担当）	受注量や販売量の動き	・2月に入り、これまでの雪の少なさをばん回するように降雪量が増えており、例年どおりのレンタル需要が生じている。
		家具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響による全面的な景気の停滞が始まっている。当地域においても外国人観光客が減少しており、間接的ではあるが家具産業にも悪影響が生じ始めている。
		輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・本州向けの生乳は輸送量が順調に伸びているが、飲料容器、紙パルプ関連の荷動きが相変わらず低調に推移している。新型コロナウイルスの影響は今のところないが、港湾作業なども含めて、何らかの影響が今後出てくるのではないかと懸念している。
		金融業（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が観光関連にとどまらず、個人消費にもみられ始めている。公共投資、民間設備投資は堅調を維持しているが、新型コロナウイルスの影響は大きく、道内景気は3か月前に比べてやや悪くなっている。
		司法書士	取引先の様子	・1月中旬から始まった新型コロナウイルス感染が拡大方向にある。2月に入り、集会などの中止、延期が生じているなか、商談も感染リスクなどを考慮してなかなか進まない状況にある。外国人観光客の減少なども顕著になってきており、景気は悪くなってきている。
		その他サービス業〔建設機械リース〕（営業担当）	受注量や販売量の動き	・道内における新型コロナウイルス感染拡大の影響も受けて、建設現場に若干の停滞感がみられるようになってきている。
		その他サービス業〔建設機械リース〕（支店長）	それ以外	・設備投資に関しては横ばいであるが、新型コロナウイルスの影響がじわじわと出始めている。
		広告代理店（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響により、当社受注のイベントが複数中止になっている。また、冬の恒例イベントを始めとした大型催事における来場者が減少しており、観光産業、飲食業などの落ち込みも大きくなっている。
雇用 関連 (北海道)		-	-	-
		求人情報誌製作会社（編集者）	周辺企業の様子	・足元の景気はやや良くなっているが、日ごとに新型コロナウイルスの感染拡大が報道されていることから、今後の動向が懸念される。外出を自粛する動きがみられることで、消費活動が停滞しているほか、飲食業界においては外国人観光客だけではなく、国内観光客や地元のなじみ客の客足も落ちている。歓送迎会のキャンセルも出てきている。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・1月の有効求人倍率は1.09倍と前年を0.02ポイント下回り、平成22年2月以来9年11か月ぶりに前年を下回った。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・募集人数や求人条件などの精査で更新求人数が減少したこと、大口求人の提出時期の遅れがあったことなどから、新規求人数が減少しているほか、有効求人数も減少している。ただ、人手不足の状況は変わらないことから、景気は変わっていない。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・1月の有効求人倍率は1.22倍であり、前年を0.06ポイント上回り、引き続き高い水準で推移している。
		人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響が出てきている状況においても、求人が増加傾向で推移していることから、企業における採用意欲はいまだ強く、企業業績に陰りが出ているようには見えない。その一方で、人材派遣については販売職や観光関連といった派遣先から、来客数の減少に伴う派遣キャンセルの動きが目立ち始めている。特にホテルでは宴会がほとんど中止となっており、キャンセルの申出が殺到している。
	求人情報誌製作会社（編集者）	周辺企業の様子	・1月までは若干の下振れ傾向にあったものの、新型コロナウイルスに対する心理的な脅威と不安により、企業における求人控えや様子見の状況に拍車がかかってきている。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		求人情報誌製作会社（編集者）	周辺企業の様子	・例年どおり、年間を通して求人掲載件数のピークである3月に向かって徐々に掲載依頼が増えているが、競合他社との競争環境が厳しくなっている。特に全国的な大手媒体による大幅な値引き攻勢にさらされており、当社を含めて長らく地元で根ざして活動してきた媒体の客が奪われている。前年並みの売上を維持することは難しそうだ。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・前年と比較すると、1月の有効求人数が1割程度減少している。
		学校〔大学〕（就職担当）	それ以外	・大学において、2～3月にかけての学内合同企業説明会や大手人材サービス会社などによる合同会社説明会は、新4年生にとっての重要行事であるが、キャンセルが続いているなど、企業活動にも陰りが出始めている。就職活動の遅れにより企業の内定出しも遅れるため、労使双方にとって大きなダメージとなることを懸念している。
	×	求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、観光業、飲食業、小売など、幅広い業界に影響が出ている。ホテル業界だけでなく、飲食店においても宴会のキャンセルが相次いでいる。アルバイト、パートの勤務シフトも減っており、これまでの人手不足から一転して、人手がだぶつき始めている。

2. 東北（地域別調査機関：公益財団法人東北活性化研究センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連 (東北)		一般小売店〔書籍〕（経営者）	単価の動き	・電子書籍の売上が横ばいになってきたが、紙の書籍にベストセラーがあるために売上全体を押し上げている。意味のある商材に対してのモチベーションはあるが、全体的には買い渋りの傾向にある。
		一般小売店〔医薬品〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、マスクや消毒用品が前年よりも大幅に売れている。今は在庫がないが、それまでの売上で前年比が10%ほど上向いている。
		百貨店（買付担当）	お客様の様子	・前半は厳しかったが、後半に行った単価の高いなじみ客向けの施策で売上が伸びている。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・暖冬の影響で週末の来客数が増加している。ただし、中国人観光客の来客数は減少している。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・前年同月と比較して実績に差がなく、新規客の来客数も例年と変わらない推移となっている。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・3か月前の販売量の前年比は70%程度であった。ここ数か月の販売量は前年比90%程度と前年を上回ることはないものの、商品の需要が高まる時期に入ったこともあり、数字としては良くなっている。
		競艇場（職員）	来客数の動き	・帰省客が多く来場している。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・来客数は前年並みで推移しているが、12月と比べて多少単価が上がってきている。
		一般小売店〔医薬品〕（経営者）	来客数の動き	・客の基本的な消費意欲は低下しているが、新型コロナウイルスの影響により、消毒薬などの需要で店頭に来客数はやや増えている。そのため、今月は全体として横ばいで推移している。
		一般小売店〔カメラ〕（店長）	販売量の動き	・低額商材の動きが鈍い状態が続いているものの、高額商材の販売により売上を確保している。
		百貨店（売場主任）	お客様の様子	・消費税の引上げの影響はやや落ち着いてきたものの、依然として買い控えの傾向は続いている。加えて新型コロナウイルスの影響もあり、プラスに転じる要素が見当たらない状況である。
		スーパー（経営者）	単価の動き	・2月の平均単価は前年並みであり、買上点数もほぼ横ばいという推移のなか、来客数は僅かながら前年を上回っている。2月後半から新型コロナウイルスの影響が出始めているが、全体の消費の傾向に変化はみられていない。
		スーパー（店長）	単価の動き	・来客数は前年を上回っているものの、客単価が減少している。消費者は以前にも増して価格に敏感になっており、買い回りの傾向が強くなっている。
	スーパー（店長）	販売量の動き	・マスク、紙製品、麺製品の需要はあるものの、力不足で売上、客単価共に減少し続けており、非常に厳しい状況となっている。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・今の時期は建設関係の客の動きが活発になるが、例年に比べてかなり動きが鈍い。そのため、若干ではあるが売上が減少している。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・カウンターの揚げ物類やデザートの販売量は好調であるが、一方で弁当や総菜の販売量の減少が顕著である。夕夜間の来客数、客単価の落ち込みが日販の減少に影響している。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・3か月前と比べても来客数の変化はなく、暖冬の影響もない状況である。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・私立高校の制服は順調であるが、売上が達成されるかはこれから始まる公立高校の制服受注量による。一般の商品は暖冬で冬物に動きがなく、人もまばらである。新型コロナウイルスの影響とは考えたくない。
		衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・入学卒業や新生活に向けた準備などの需要が高まるなかで、新型コロナウイルス報道の影響で子供連れの客を中心に来客数が減少している。
		衣料品専門店（総務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスや暖冬の影響で来客数が減少している。
		家電量販店（従業員）	販売量の動き	・テレビやパソコンなどは好調であるが、大型冷蔵庫やエアコンの販売量に伸びがみられないため、全体的には横ばいである。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・法人客への販売量は伸びているが、個人客の販売量が伸び悩んでいる。
		住関連専門店（経営者）	販売量の動き	・受注生産であり、受注量に大きな変化はない。
		その他専門店 [白衣・ユニフォーム]（営業担当）	販売量の動き	・暖冬や雪不足で冬物の動きが予想以上に低調であることに加えて、新型コロナウイルスの影響もあって通常の年とは違う動きになっている。飲食店や観光地の動きも悪く、当社の売上にも影響が出ている。
		その他専門店 [ガソリンスタンド]（営業担当）	販売量の動き	・暖冬のため暖房用である灯油の販売量が極端に減少しており、前年比67%前後で推移している。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・2月前半は比較的順調に推移していたが、その後は新型コロナウイルスの影響によるキャンセルが相次ぎ、一気に景気が減速している。
		観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・様々なマイナス要因はあるものの、今月の来客数は例年並みか若干の上向きで推移している。
		タクシー運転手	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で実車回数は前年比50%まで落ち込んでいるものの、乗客の買物袋の重さ、袋数、会話からは余り景気に変化はみられていない。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・客の設備投資意欲に変化がみられない。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・客への訪問数が大きく減少しなかったため、新規サービスエリアからの加入者獲得に大きな影響はみられていない。加入数がやや増加し、解約数はやや減少したため、全体的な契約者数は純増となっている。
		通信会社（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスで混乱している。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・客が固定化しているため、来客数に変化はない。
		住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・新築よりもリフォーム済みの中古住宅の希望が多い。
		その他住宅 [リフォーム]（従業員）	販売量の動き	・リフォームにおいて5%のキャッシュレス還元の効果が多少あるものの、次世代ポイント対象の交換工事は増えていない。
		その他住宅投資の動向を把握できる者（住宅展示場運営会社）	来客数の動き	・消費税の引上げ後も来場者数の動きに大きな変化はなく、減少が続いている。また、来場者アンケートからは、新規率の減少や、住宅の着工計画を2～3年後に考えている方が多いことが分かっており、難しい状況が続いている。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・地元は新型コロナウイルスなどの風評被害があり、客が外出を控えている。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・連日の新型コロナウイルスの報道を受け、マスクやアルコール除菌スプレーの売り切れや、高齢者を中心に極力人混みへの外出を控えるなど、地方の商店街にも景気の減速が始まっている。
		一般小売店 [寝具]（経営者）	販売量の動き	・例年どおりの傾向であるが、今年は特に商品に動きがみられていない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		スーパー（経営者）	販売量の動き	・雪不足の影響で鍋商材が売れず、販売点数がなかなか伸びていない。雪に関わる仕事が激減しており、景気は下向きで推移している。
		スーパー（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスに対して、不必要に出歩かないなどの防衛意識が働いており、来客数が伸び悩んでいる。特売企画を強化して前年を何とか維持できている状況である。
		スーパー（営業担当）	販売量の動き	・客単価はほぼ前年並みであるが、買上点数が前年比98%となっている。新型コロナウイルスの影響で衛生用品や内食用食材、発酵食品などの動きが良くなっているものの、青果物の安値などで全体的な販売量は伸びていない。暖冬の影響で冬物商材の動きが非常に悪いことも全体的な買上点数が伸びない要因である。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数の前年比が厳しい状況である。
		コンビニ（経営者）	それ以外	・2月は来客数が年間で2番目に低い月である。加えて、暖冬の良い影響が余りないにもかかわらず、シーズン契約のため除雪費用が発生している。29日営業で31日分の経費が乗るため、利益はかなり厳しい状況である。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・冬季の除雪作業に従事する建設関係の来客数が激減している。
		コンビニ（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で購入する商品が偏ってきているように見受けられる。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・1月からの売上の好調が2月初旬まで続いたものの、それ以降は新型コロナウイルスの影響なのか、販売人数が前年比80%で推移している。
		衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・フレッシュアズ商戦などは前倒しで好調に推移しているが、一般の来客数は前年比80%で推移しており、厳しい状況である。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・2月は暖冬の影響でエアコンなどの暖房商材の売上が減少したものの、テレビなどの映像商材は東京オリンピックを控えて好調であり、全体的には前年並みに推移している。来客数は前年比90%と、新型コロナウイルスの影響がみられている。
		乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・初売りの来客数は多かったが、2月から徐々に減ってきている。極端ではないが受注量も減少傾向にある。あわせて、新型コロナウイルスの影響が客足に現れているようにも見受けられる。
		乗用車販売店（本部）	販売量の動き	・水害特需も1巡したため反動減の様相が強い。新車、サービス部門共に前年を下回り、辛うじて中古部門のみが前年並みの推移となっている。新型コロナウイルスの影響も大きく、決算間近にもかかわらず来客数が増えない状況である。
		住関連専門店（経営者）	来客数の動き	・雪も少なく天候に恵まれたが、景気はまるで良くない。
		その他専門店【靴】（従業員）	販売量の動き	・天候の悪化と新型コロナウイルスの影響で、来客数が大幅に減少している。
		その他専門店【ガソリンスタンド】（営業担当）	販売量の動き	・月初めは好調に推移していたものの、後半からは新型コロナウイルスの影響により人の動きが減り、そのまま販売量の減少となっている。
		その他小売【ショッピングセンター】（統括）	お客様の様子	・2月中旬まではパレンティンデーなどもあり、天候も良かったことで春物が好調に推移していた。ただし、後半からは新型コロナウイルスの影響で客の消費マインドがかなり低下している。
		高級レストラン（スタッフ）	それ以外	・3か月前と変わらずに宿泊客数が減少している。レストランでも夜は人数が減り、ランチは安価なコースに流れている。
		通信会社（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、経済全般にわたり景気への影響が出始めている。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響がみられている。
		通信会社（営業担当）	それ以外	・外国人などのインバウンド需要が激減していることが、来客数や街の様子からうかがえる。
		観光名所（職員）	お客様の様子	・これまでも景気の低迷は続いてきたが、いよいよ底が見えなくなっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		遊園地（経営者）	それ以外	・今月は休園期間であり、今のところ学校などの団体申込みに大きな変化はみられない。ただし、3月初めの団体に新型コロナウイルスを心配してのキャンセルが発生しているため、今後の動向が心配である。
		設計事務所（経営者）	競争相手の様子	・新年度以降の厳しい市況の話ばかりのなか、新型コロナウイルスによる資材の供給に遅れが生じているメーカーの話もあり、今後は工期の遅れも心配である。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・具体的な情報がないままにイベントの中止や学校の休校など、外出自体が少なくなり買物どころではない。
	×	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大の報道がされるたびに、街中に来る人が減少している。
	×	一般小売店〔酒〕（経営者）	お客様の様子	・雪不足による祭りの縮小を始め様々な面において苦しい状況のなか、新型コロナウイルスの感染拡大で、観光業界だけではなく全ての企業が苦境に立たされている。取引先においても、予約客のキャンセルや宴会の中止、外食の自粛なども目立っており、飲食店への飲料の販売量も激減している。
	×	百貨店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で特に日曜日の来客数が大幅に減少している。平日はまだ堅調であるが、日を追うごとに影響が大きくなっている。そのため、主催イベントも縮小や中止の方向で検討している。
	×	スーパー（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響がじわじわと客にも広がっており、買い控えの傾向がみられている。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で人の動きが非常に悪くなっている。マスクなどの衛生用品も仕入数が確保できないため、売上増につながらない。今後、新型コロナウイルスでの休校や自宅待機などが増えた場合の客の動きも不透明である。
	×	衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・この時期は、冬物の動きが止まり春物の立ち上がりとなる。ただし、まだ寒い動きはみられていない。
	×	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・卒業式や入学式に係る来客数は順調であるが、ビジネスマンの動きは非常に悪く、全体的な消費は冷え込んでいる。
	×	住関連専門店（経営者）	来客数の動き	・2月は元から支出が控えられる月であるが、新型コロナウイルスの影響もあり、来客数が著しく減少している。売上も小物が中心となり、金額が伸びていない。
	×	その他専門店〔酒〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きい。特に飲食店は非常事態に近く、この2～3週間は我慢するしかない関係各所も諦めている。店頭や小さい特需を捨てて地道に耐えるしかない状況となっている。
	×	その他専門店〔食品〕（経営者）	来客数の動き	・暖冬に加え、新型コロナウイルスの影響が徐々に始めている。インバウンドはもともと少ないのでさほど影響はないが、国内観光人口が明らかに減少してきている。
	×	高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で複数のキャンセルが発生しており、非常に厳しい状況である。また、消費税の引上げにより、景気も冷え込んでいる。
	×	高級レストラン（支配人）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で会合などが激減し、キャンセルも相次いでいる。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・1月から来客数の減少が目立ち始めている。消費税の引上げの影響であるとみていたが、新型コロナウイルスの影響により、2月からは更に減少している。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・来客数の動きが悪い。新型コロナウイルスの話題が出てからはキャンセルも数件発生している。その前から消費税の引上げの影響で景気が悪いのに更に悪くなっている。
	×	一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・2月は元からサービス業にとって動きが鈍る月である。ただし、今年は消費税の引上げに対する消費の手控えもあるが、新型コロナウイルスによる外出自粛による影響が大きすぎる。いつ沈静化するのか不透明なこともあり、予約のキャンセルが相次いでいる。
	×	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で予約が減少しており、キャンセルも出ている状況である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	観光型旅館（スタッフ）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの関係でキャンセルが多くなっており、現状の売上が前年比で30%減少している。今後の対応について検討中である。
	×	旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響でキャンセルが相次いでおり、予約の動きも完全に止まっている。旅行が出控えられて状況が全く読めないため、東日本大震災以来の危機感を感じている。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・2月は新型コロナウイルスの影響が大きい。夜になると街中に人の姿がなくなってしまふ。
	×	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスによる影響が急激に経済に波及している。特に小売業が大きい。中小企業にも影響が出始めている。終わりのみえない新型コロナウイルスで経済活動も自粛傾向にあり、株価も大幅に下落している。
	×	観光名所（職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、インバウンド客のキャンセルが続出している。また、ここにきて国内団体客の人数の縮小も相次いでおり、東日本大震災直後のようになってきた。
	×	その他サービス [自動車整備業]（経営者）	それ以外	・暖冬少雪により消費も経済活動も停滞気味だったところに、新型コロナウイルスでのイベントや会合の開催中止、学校の休校による影響がとても大きい。
企業 動向 関連 (東北)	-	-	-	-
	*	*	*	*
		食料品製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・販売量は3か月前と変わらず、前年比で3～5%減少している。
		出版・印刷・同 関連産業（経理 担当）	受注量や販売量の動き	・売上を3か月前と比較してみるとほぼ横ばいで推移している。また、前年同月との比較でもほぼ横ばいである。
		電気機械器具製 造業（企画担 当）	受注価格や販売 価格の動き	・半導体製品の大口価格は横ばいで推移している。また、製品開発の動きに大きな変化はみられていない。
		通信業（営業担 当）	取引先の様子	・年度末が近いので、契約の切替えに対する相談がふだんよりも多い。
		金融業（営業担 当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で個人投資家は様子見の状況が続いている。企業への影響はまだ表面化していない。
		金融業（広報担 当）	取引先の様子	・業種によっては暖冬少雪の影響があるものの、一方では年度末に向けた土木工事の進捗が順調に推移するなど、全体的には例年並みの景況が維持されている。
		公認会計士	取引先の様子	・年末商戦の影響で、小売関係の業績は売上、利益共に上向いている。建設関係はさほど変わらず、ある程度の利益を確保している企業が多い。そのため、全体としては3か月前と変わらない印象を受ける。
		コピーサービス 業（従業員）	受注量や販売量の動き	・販売量の数字に変化がほとんどみられていない。
		農林水産業（従 業者）	それ以外	・果物農家は前年の収入が一昨年よりも10～20%落ち込んでおり、それが今も響いている。
		食料品製造業（ 経営者）	受注量や販売量の動き	・1月下旬からの新型コロナウイルスの影響で、旅行者や出張者が減っている。
		窯業・土石製品 製造業（役員）	受注量や販売量の動き	・官需、民需共に低調であり、出荷量が減少している。
		電気機械器具製 造業（営業担 当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、株式の下落など世界規模で経済的なダメージが発生している。
		建設業（企画担 当）	競争相手の様子	・工事受注において他社との競争が激しさを増しており、その結果が受注金額に顕著に反映されている。
		輸送業（経営 者）	受注量や販売量の動き	・3か月前と比べて受注量が更に減少しており、売上も減っている。
	広告業協会（役 員）	受注量や販売量の動き	・消費税の引上げの影響が一段落して春に向けてこれからという時に、新型コロナウイルスの感染が全国的に広がり、イベントの中止や外出を控える傾向が顕著になっている。消費を喚起する広告出稿をちゅうちょする企業も多く、業界全体としては停滞気味に推移している。	
	その他企業[企 画業]（経営 者）	取引先の様子	・この地域としては過剰な反応にみえるが、新型コロナウイルスへの警戒感が日増しに強くなり来客数も減少気味である。客は来店してマスクもアルコール消毒薬もないことが分かるとすぐに店を出ていってしまう。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	農林水産業（従業者）	受注価格や販売価格の動き	・転作の蕎麦の農協への出荷価格が、国内の在庫増などにより、前年価格の3分の1近くまで下がっている。
	×	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月は元から土産物の需要が高くない月ではあるが、新型コロナウイルスの影響が大きくなるにつれて、更に需要が低下している。前年もここまでひどい状況ではなかった。
	×	金属製品製造業（経営者）	それ以外	・米中貿易摩擦に加えて、新型コロナウイルスによる影響が出ている。中国工場がいまだに稼働できていない状況である。
	×	建設業（従業員）	受注量や販売量の動き	・予想以上に受注状況が悪化している。
	×	輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きい。
	×	広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・年度末に向かって物件は動いているものの、発注量が全体的に減少している。また、新型コロナウイルスの影響でイベントなどが中止になっている。
	×	広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、受注したイベントのキャンセルや延期が相次いでいる。そのため、この先の見通しが計れない状況である。
	×	経営コンサルタント	それ以外	・新型コロナウイルスの影響はあらゆる分野に悪影響を与えている。
	×	その他非製造業 [飲食料品卸売業]（経営者）	受注量や販売量の動き	・ここ最近も低調に推移していたが、新型コロナウイルスが出始めてからは更に景気が悪化している。消費者の先行きに対する不安の大きさが販売量の減少に結び付いている。
雇用 関連 (東北)		アウトソーシング企業（社員）	それ以外	・前年よりも順調に仕事がきている。
		人材派遣会社（社員）	採用者数の動き	・会計事務業界からの確定申告関連の注文や、年度末前の派遣社員の交代案件など、年度末を見据えた需要が堅調であり、月初の派遣社員の稼働数が前年同月比で120%増となっている。ただし、4月の同一労働同一賃金の施行を控えているため手放しに楽観はできない。
		人材派遣会社（社員）	雇用形態の様子	・同一労働同一賃金により、採用の動きは活発とはいえない。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・12月は管内カーナビ工場などの人員整理もあり、新規求職者数が前年同月比10%増となったが、1月は減少となっている。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・事業所の採用意欲は高く、有効求人倍率は依然として高水準で推移している。
		その他雇用の動向を把握できる者	周辺企業の様子	・学卒予定者の採用を希望する企業の増加傾向は続いている。その一方で人手不足を理由に受注を制限する企業が増加している。
		人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、ホテルや飲食業を中心に宴会などのキャンセルが相次いでおり、その関係で求人も少なくなっている。
		人材派遣会社（社員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、面接の先送りや採用凍結、業績悪化に伴う内定取消しといった事象が発生している。
		人材派遣会社（社員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、各地でイベントの自粛やインバウンド需要の減少がみられている。そのため、採用活動が抑制され始めている。また、実質的な企業業績にも影響が出始めている。
		新聞社[求人広告]（担当者）	求人数の動き	・求人説明会などのキャンセルが相次ぎ、求人数自体も減少している。採用側に聞くと、新型コロナウイルスの影響で景気不安が拭えず、様子を見たいとの声が多く聞かれている。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・有効求人倍率は高水準で推移しているものの、正社員の求人が減少している。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・製造関係が人件費関係で悩んでいる様子が聞こえてくる。特に派遣企業が中国や韓国の輸入関係から端を発して、今度は新型コロナウイルス問題で悪化するのではと心配である。設備投資も今年はできていないなど新聞の報道が気になる。
		学校[専門学校]	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で予定などがキャンセルされており、人の動きも鈍化している。
	×	人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・工場閉鎖や人員削減など、中小企業には一向に改善の兆しがみられていない。景気が良いのは一部の大手企業のみだけである。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	新聞社〔求人広告〕(担当者)	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、広告の中止やキャンセルが相次いでいる。
	×	新聞社〔求人広告〕(担当者)	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、県内のホテルや催事場で宴会や会議のキャンセルが相次いでいる。

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連 (北関東)		*	*	*
		家電量販店(店長)	販売量の動き	・消費税増税の影響も少なくなり、東京オリンピック需要やパソコンのOSソフトサポート終了に伴う買換え需要で、やや良くなっている。
		通信会社(総務担当)	販売量の動き	・今月は25日時点で、既に前月の販売量を超えている。
		テーマパーク(職員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が心配される。暖冬の影響で降雪がなく、来園者が増加している。
		設計事務所(所長)	来客数の動き	・消費税の税率上げが一段落して、消費者が動き出している。
		一般小売店〔精肉〕(経営者)	お客様の様子	・今月は日本中、世界中で新型コロナウイルスの話題で持ち切りである。幸いにして当地はまだ、感染者はいないので、皆余り気にしていないようだが、内心は大いに気にしていると思うので動きは悪い。
		百貨店(営業担当)	販売量の動き	・依然として衣料品の不振は継続しているものの、大型食品物産展など、来客、売上共に好調な商品群も出てきている。今後の懸案事項である新型コロナウイルスの影響は、現時点では特段見受けられない。
		百貨店(営業担当)	販売量の動き	・衣料品が総じて不振である。暖冬で気温が高いため春物衣料の出だしが期待されたが、今のところ不振である。バレンタイン商戦は盛り上がり欠け芳しくなかった。総じて3か月前と比べても変わらない。
		スーパー(商品部担当)	販売量の動き	・来客数、客単価等、前年並みで推移している。カテゴリー、曜日別では若干変化はあるものの、トータルでの変化はない。
		自動車備品販売店(経営者)	販売量の動き	・消費税増税後、通常の販売の流れが変わってしまった。11～12月どころか1～2月も下がった状態のまま、この先に上向いていく見通しが全く付かない。
		住関連専門店(店長)	来客数の動き	・暖冬と新型コロナウイルスの影響で、来客数や販売動向に、ぶれがある。
		住関連専門店(仕入担当)	来客数の動き	・来客数プラスの要因は、新型コロナウイルスの影響で、関連商材への需要が高まっている。マイナス面は暖冬による冬物商材の不振である。これらが相殺され前年並みで推移している。
		都市型ホテル(営業)	来客数の動き	・宿泊、宴会共に、今月の目標は達成したが、前年に比べるとやや減となっている。また、新型コロナウイルスの関係も影響が出始めているものの、2月時点では変わらない。
		タクシー(経営者)	お客様の様子	・夜の動きは良くないが、昼の動きが少し良かったので、消費税増税分2%を含めても、前年同月比5%の増収である。
		通信会社(局長)	お客様の様子	・販売量、回収等に変化は感じられない。
		ゴルフ場(総務担当)	競争相手の様子	・現在冬季クローズ中だが、他のゴルフ場の様子から、変わらないと判断する。
		競輪場(職員)	お客様の様子	・入場者数、購買単価共に、変化がみられない。
		設計事務所(所長)	競争相手の様子	・年度末に向けて公共工事受注業者は忙しそうだが、民間受注業者はそれほどでもなさそうである。余り動きがあるとは思えない。
		住宅販売会社(経営者)	来客数の動き	・アパート、賃貸物件はちらほら引き合いがあるものの、貸事務所はほとんどない。相変わらず、事務所系の店舗はかなり空いている。土地も、安い土地には引き合いがあるが、現時点での単価では、なかなか引き合いが薄いと感じている。
		商店街(代表者)	お客様の様子	・消費税増税後で景気の持ち直しがみられないなか、来客数は更に減少傾向で、今回の新型コロナウイルスの感染拡大の影響が出ている。こうしたなか、商店街の春のイベントが中止になり、更に来客数も減少し、悪化の一途をたどっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・日商は前年比マイナス1万6000円で推移している。2月はいつもの月より売上は減るが、今年は特に落ち込んでいる。新型コロナウイルスの影響が大きい。月末にかけて外出を控える動きが出ている。客の希望の商品、マスク等の入荷が薄い。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、外出する人が多少減っている。
		衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来街者が少ないと感じている。
		衣料品専門店（統括）	来客数の動き	・長い間、非常に悪い景気のなかで、商売をしている。なかなか来客数が増えない現状である。
		衣料品専門店（販売担当）	来客数の動き	・今月は客の出が極端に悪い。暖冬も影響しているところに、新型コロナウイルスの話が出てきた。当店の客は高齢者が多いので、外出控えが相当影響している。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・温暖化によって季節感がなくなってきた。冬なのに降雪もなくスタッドレスタイヤの販売が振るわない。新車や中古車の売行きも今一つである。
		乗用車販売店（販売担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響もあると思うが、来客数が激減しており、車検、定期点検、新車、中古車の販売が極端に落ち込み始めている。マスコミで連日報道している関係で、不要不急の外出をしなくなったせいもあるが、来客数が少ないということは、販売量も落ちるとのことである。
		その他専門店 【燃料】（従業員）	お客様の様子	・客の活動量が少なくなっているため、使用量が減少してきている。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・昼の来客数が減少している。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・レストランへの来客数が減っている。新型コロナウイルスの影響を少なからず感じている。
		その他飲食【給食・レストラン】（総務）	お客様の様子	・新年度からの新規案件は例年並みに見込まれているが、人材確保が重しとなっており、各社それぞれの得意分野に選別を強めているようである。新型コロナウイルスや豚コレラの影響等で食材調達の状況によっては、食材価格上昇も懸念されており、収益確保がやや厳しくなることも予想される。
		都市型ホテル（副支配人）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、インバウンドやスポーツ関係の予約が軒並みキャンセルとなっている。料飲部門も、宴会や講演会、大型会議等がキャンセルとなり、売上の的には厳しい。個人客は、今のところ大きな影響は出ていないが、今後は不安である。
		タクシー運転手	お客様の様子	・元々2月は悪いが、ここへ来て、新型コロナウイルスの影響で、自粛となり、人通りが更に減って、利用客が減少している。電車から降りてくる人も少なく、深夜もひっそりとしている。売上は10万円以上落ちている。この状態が続いたら大変である。
		タクシー（役員）	お客様の様子	・労働者不足である。
		通信会社（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、イベント等の自粛により来客数が減少している。業種に問わず全般的に影響がある。
		住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・全体的に来客数は減少傾向で、売買も前年までの勢いがなく、客がじっくりと検討しており、成約まで時間が掛かっている。
	×	百貨店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響は、土日祝日の来客数減少が顕著で、月平均も8%以上の低下である。販売数も生鮮食品など食料品のマイナスが著しく、10%程度低下している。
	×	スーパー（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が、地方にも出てきている。
	×	家電量販店（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、来客数が大幅に減少し、前年比60%で推移している。
	×	その他専門店【靴小売業】（経営者）	来客数の動き	・このところ、大変悪くなっている。天候や消費税増税の影響なのか、客が単価にシビアになってきている。客への新しい提案ができていないためかもしれない。また、新型コロナウイルスの影響で、出足が悪くなっている。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響はゼロではなく、イベントの中止など、人が集まる雰囲気はない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	一般レストラン 〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が多少ある。
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が激減している。
	×	観光型ホテル （経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、29日現在、2月は約15%、3月は約30%、4月は約40%減となっている。今後の見通しが見えない。
	×	旅行代理店（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大による直近の旅行キャンセルが出ている。特に、団体旅行は壊滅的な状況である。
	×	旅行代理店（所長）	来客数の動き	・どの地域、業態でも同様のことがいえると思うが、新型コロナウイルスの影響は、相当厳しいと思わざるを得ない。国内旅行客の取消しや外国人来訪者の減少が目に見えるほどであると感じる。
	×	通信会社（経営者）	販売量の動き	・既に景気の状態はひどいが、ここに来て新型コロナウイルスの影響で、観光や宿泊系が予約キャンセルの大打撃を受けている。デザイン業界も、完全にそのおろを受けている。
	×	ゴルフ練習場 （経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客が動いていない。
	×	美容室（経営者）	お客様の様子	・近隣の工業団地では、中国からの部品が入らないという理由で、週休5日の企業が2つや3つではない。異常事態である。新型コロナウイルス以外の話題が出ない。
	×	その他サービス 〔自動車整備業〕（経営者）	お客様の様子	・ここに来て家計警戒意識が急に上昇しており、なるべく買わないよう最小限で済ませる傾向が、顕著になっている。新型コロナウイルス関連のニュースで「出掛けない、早く済ませる」意識が高まり、満足な商談につながらず追い打ちがかかっている。
企業 動向 関連 (北関東)		-	-	-
		輸送用機械器具 製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・自動車の国内販売は消費税増税の影響で、計画比でマイナスである。北米向けの輸出は前年同月比100.5%と好調を維持している。
		化学工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注や出荷量に大きな落ち込みはなく、変わらない。
		窯業・土石製品 製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・堅調に推移している。
		電気機械器具製 造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・主要取引先の内製化で、電話器受注が減っている。
		輸送用機械器具 製造業（経営者）	取引先の様子	・この2～3か月、取引先からの受注がやや悪い。
		建設業（開発担当）	受注量や販売量の動き	・公共工事主体で売上の95%を占める建設業を営んでいる。現政権のもと公共工事は順調で発注額は前年同期比で13.8%増、一昨年比では30.7%増である。当社も前年比10%増で、何とか安心である。ただし、元請受注が厳しく、下請での受注のため、利益の確保が難しい。経営は決して順調とはいかないのが問題である。地道に努力するしかない。
		輸送業（営業担当）	取引先の様子	・新生活用品、白物家電、寝具、インテリア用品等のインターネット通販向けの物量は前年並みを確保している。しかし、新型コロナウイルスによる中国からの輸出が滞っており、海上コンテナ便の物量は前年の3割ほど減っている。全体的な物量は10%ほど低下となっている。
		経営コンサルタント	取引先の様子	・2月と8月の例えのとおり、消費、レジャーなどの家計支出は振るわない。企業の設備投資なども、いまだ低調である。
		司法書士	受注量や販売量の動き	・今月は少し良くなっている。ただ、回答の評価を1ポイント上げて「やや良くなっている」というところまでではない。最近では良い方である。
		その他サービス 業〔情報サービス〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・特段の変化はみられず、新型コロナウイルスの影響も、まだ出ていない。
		一般機械器具製 造業（経営者）	取引先の様子	・中国から材料が入らないため、取引先から国内での代替生産要請があるものの、即応は困難な状況である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・新規の発注がほとんどない。
		広告代理店（営業担当）	競争相手の様子	・印刷実施量自体が減っており、広告宣伝は相当厳しい。
		社会保険労務士	取引先の様子	・自動車メーカーの不振の影響が、部品製造や下請企業に出ている。
	×	金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量は1月が20%、2月25%、3月が30%とそれぞれ減少を予測している。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響ではないが、前年と比べて3割くらい受注が減っている。
	×	不動産業（管理担当）	取引先の様子	・取引先のリゾートホテルでは、台湾や香港からの客が多いが、新型コロナウイルスの影響で軒並みキャンセルを受けている。日本人客からのキャンセルの間合せも増えており、想像していた以上に影響を受けているとのことである。取引先の老人保健施設の維持管理作業等でも、延期等の影響が出ている。
雇用 関連 (北関東)		-	-	-
		-	-	-
		-	-	-
		人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、製造業を中心に生産調整に入っており、有期雇用社員の契約更新に慎重になっている。
		人材派遣会社（管理担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、中国からの部品供給が減り、生産数が減少したため、やや悪くなっている。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・11～1月の新規求人数を見ると、前年同月比で9.3%減少で、11月以降、派遣求人が減少している。一方、新規求職者は減少傾向だったが、1月は当所システムが新しくなって、求職無効だとみられる情報が限られるからか、前年比0.4%増となっている。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの悪影響が、特に観光業に及んでいる。外国人訪日客の減少、国内旅行もキャンセルが相次ぎ、繁忙期に稼働できず、従業員を解雇する企業が増えている。
	×	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・介護職等の募集、看護職等、福祉に関するサービス業務への募集が非常に多くなってきている。生産加工等の必要な要員は、ほぼ整っていると思うが、新型コロナウイルスの関係で、生産ラインも非常に鈍化し、止まっているところもあると聞いている。今後はどう対処していくのか、ちょっと心配なところである。
×	人材派遣会社（経営者）	周辺企業の様子	・忙しい会社と悪い会社があって、悪い会社の方が多い。	
×	職業安定所（職員）	求人数の動き	・秋頃から製造業関係の求人数が減少してきたことに加え、新型コロナウイルスによる影響で、先行きに不安な様子がみられる。	

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (南関東)		ゴルフ場（経営者）	販売量の動き	・年末に行った設備投資がうまくいっている。
		一般小売店〔家電〕（経理担当）	販売量の動き	・年明けは静かになると思ったが、割と商材が動いている。テレビなどもそこそこ出ている。工事を伴うもの、特にPHV工事が忙しい。蓄電システムなども行っている。
		スーパー（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により外食が敬遠され、内食化傾向にある。したがって、食料品を中心として、商品の動きが非常に活発になっている。生活用品のうち衛生用品の動きも非常に良くなってきている（東京都）。
		スーパー（販売促進担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、除菌商品が全体を引き上げている。また、食品はまとめ買いにより売上がアップしている。
		スーパー（ネット宅配担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、和牛や養殖魚など外食向けが多かった食材の相場が大きく下落している。また、外食、行楽の減少から内食への需要が高まり、ストック型の商材が売れている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスが猛威を振るっているが、今後の様子はよく分からない。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・決算期なので需要がある。
		タクシー運転手	お客様の様子	・2月1日から運賃改正で値上げした。売上はややアップしたものの、多くの客から精算時に一言、高くなったねと言われ、少し心配になっている。3月頃から電車、バス、歩きに切り替える客が増えるかもしれない。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・デジタル多チャンネルサービスの契約数は順調に推移しており、前年実績と比べても伸びている。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・今月の販売量は目標数字を達成できているため、やや良い。3か月前と比べてもやや良くなっている。住宅展示場への直接来場は減っていると感じるが、住宅情報会社からの紹介案件が非常に増えている。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	販売量の動き	・消費税増税後も余り変化がない（東京都）。
		一般小売店〔文房具〕（経営者）	販売量の動き	・前年同月と比較すると売上は約1割増加しているが、3か月前との比較となるとほぼ横ばいである（東京都）。
		一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	販売量の動き	・店頭部門において、21～22日にセールを行ったところ、新型コロナウイルスの騒ぎがあるにもかかわらず、多くの客が来店してくれた。ただし、25日以降は、来客数が減っているのが現状である。外商においては、ある程度案件はあるが、新型コロナウイルス対策等で、いろいろと困っていることが多分にある。そのようなことから、良くも悪くもない。
		一般小売店〔茶〕（営業担当）	販売量の動き	・当社は個人客ではなく企業などへの販売がメインなので、販売数が特に増えるでもなく、変化がない（東京都）。
		百貨店（総務担当）	お客様の様子	・月前半から中盤にかけて、新規イベント等が奏功し、来客数が順調に推移し、食料品、服飾雑貨、婦人服等が好調に推移したものの、高額品の動きが悪く苦戦した。月後半は、新型コロナウイルスの影響から、食料品を除く全体が苦戦している。
		スーパー（販売担当）	お客様の様子	・客の様子を見ると、広告初日の目玉商品であるとか、ポイント何倍の日、お買い得な時間帯、タイムサービスなど、少しでも安く買い回る状況がまだ非常に多くみられる（東京都）。
		スーパー（経営者）	来客数の動き	・景気自体は良くないが、新型コロナウイルスの影響で、最終週辺りから少し来客数が増えており、買いだめが起こっているようである。ローリングストック商材というか、いざという時の食べ物を買いだめしようという気持ちが、客の中にあるように感じる。
		スーパー（経営者）	お客様の様子	・やや悪い傾向が続いている。新型コロナウイルスの影響で、活動が停滞し、重い雰囲気である。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・3か月前とはほとんど変わらないが、2月の中旬以降、新型コロナウイルスの影響で買占め等が始まり、景気は良くはないと思うのだが、変な買占めで売上が微増になっている（東京都）。
		スーパー（店長）	単価の動き	・来客数、点数は前年並みを維持しているものの、単価の上昇がみられない。より安価な物へとシフトしている（東京都）。
		スーパー（総務担当）	お客様の様子	・今月は、衣料品が約5%、食料品関係が3%ほど前年を下回っている。暖冬に加え、新型コロナウイルスの影響により、来客数が前年を若干下回っている。マスクやティッシュペーパー、トイレトペーパーの買占めにより、2月末の2日間で大きく来客数が増えたり、買物頻度を少なくしようと1人当たりの買上点数、金額が非常に増えたりと、客の動きが変わっている。
		スーパー（仕入担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で内食需要が増え、食品の備蓄品を中心に、買いだめをする客が増えている。
		コンビニ（経営者）	単価の動き	・コンビニなので1つの価格の変化が少ないが、ワンコインで買える商材などに移っているようである。
		衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・前月に引き続き5%還元で昨対をクリアできている。しかしながら、売れている商材は日用雑貨が多い。冬物の婦人アウターは厳しい状況が続いている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		家電量販店（店長）	販売量の動き	・今月は元々1日多く、土曜日であることから良くなっていったが良いはずだが、新型コロナウイルスの影響が出始めている。前年比では何とか103%で着地となっている。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・自動車の整備は順調に入っているが、販売が余り芳しくない。
		乗用車販売店（店長）	販売量の動き	・販売量に関して、当社だけでなく県内で販売が好調となっている。
		乗用車販売店（渉外担当）	販売量の動き	・販売増につながる大きな要因が見当たらない。
		その他専門店 [ドラッグストア]（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルス関連の特需により、マスクや消毒薬の動きが前年比500%になっている。
		その他専門店 [ドラッグストア]（経営者）	販売量の動き	・社会的な現象だと思うが、販売量が伸びない。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・調理場の人材が不足して、休業日を設けているが、1日対比では、若干プラスで伸びている。平日休んでいるが、その分他で吸収できているので、とんとんである（東京都）。
		その他飲食 [給食・レストラン]（役員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、全国的に社員食堂を一時閉鎖する取引先が多数出てきている。その結果、売上が減少し、休業時のパート等の給与補償コストがばく大となり、利益が悪化するなどの影響が出ている（東京都）。
		通信会社（経営者）	販売量の動き	・販売量等が変わらない（東京都）。
		通信会社（経営者）	お客様の様子	・消費税増税、新型コロナウイルスの営業への影響が懸念されたが、結果として大きな変動はなく、幸いにも前年、3か月前と比較して横ばいで推移している（東京都）。
		通信会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で先行きが不安だという声が多い（東京都）。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・競合他社との価格競争が激しくなっていることに加え、新型コロナウイルスの影響も出始めており、イベントや訪問営業に自粛ムードが出てきている。
		通信会社（局長）	販売量の動き	・ケーブルテレビサービスを中心に、前年同月比でのマイナス傾向は変わらない（東京都）。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新規加入、コース変更共に、必要最小限の内容にとどめる意識は変わらない。
		通信会社（営業担当）	競争相手の様子	・景気の変動があれば、競合他社は活発な動きをしてくるが、ここ数か月をみていると、全く動きがみられないので、変わらない（東京都）。
		通信会社（経理担当）	お客様の様子	・放送、通信の主となる売上が崩れることは考えにくいですが、新規加入営業が訪問対応のため、新型コロナウイルス拡散防止対応で訪問が減ると想定している。通信機器設置工事を客が訪問拒否する、又は延期するかどうかによる。
		その他サービス [保険代理店]（経営者）	販売量の動き	・周りの景気は少し上向き傾向にあるように感じるが、自分自身の状況は上向きにない。3か月前と比較して下向き傾向からやや横ばいになった程度である。
		設計事務所（経営者）	それ以外	・物件数は増えているが、売行きは変わっていない。
		設計事務所（経営者）	お客様の様子	・現在受注している業務は7～9か月と長期にわたっているため、特に変化はみられない。
		設計事務所（所長）	お客様の様子	・今まで抱えていた物件のほとんどが、どういうわけか全て止まっている（東京都）。
		設計事務所（職員）	それ以外	・現時点では3か月前から変化はないが、新型コロナウイルスによる対策で少なからず生産性が下がり、下方影響が出る（東京都）。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・受注量は例年と余り変わらず推移している。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・大きな変化はない。新築売りアパートの契約件数も、多くはないがコンスタントにこなしている。若干、仕入れが少なく、今後の販売に影響しそうである。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・10月からの消費税増税の影響がまだあるなかで、後半は新型コロナウイルスの影響を受け、客が買物を控える、外出しないという状態になっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		一般小売店〔和菓子〕(経営者)	お客様の様子	・来客数が減少している上、ギフトの販売量も減っているため、客単価が落ち込み、売上が落ちている。
		一般小売店〔家具〕(経営者)	販売量の動き	・今月は、たまたま大口の会館のオープンがあり、その受注で良かったが、店頭のお客は非常に少なく、景気は決して良くない(東京都)。
		一般小売店〔傘〕(店長)	来客数の動き	・来客数が明らかに減っている。商店街の人通りも少ない。
		一般小売店〔茶〕(営業担当)	販売量の動き	・下旬に入り売上が減少しているが、来客数は前年並みとなっている。
		百貨店(広報担当)	来客数の動き	・消費税増税の影響が和らいでいる一方、新型コロナウイルスの感染拡大で、インバウンドの来客数が激減している。また、月後半から大都市圏店舗や観光地に立地している店舗においては、日本人客にも外出を控える動きが拡大し、来客数にマイナス影響が出ている(東京都)。
		百貨店(営業担当)	販売量の動き	・今月も天候の影響が大きいことに加え、新型コロナウイルスの影響が日を増すごとに大きくなり、来客数、売上共に前年を大きく下回っている。バレンタイン企画も新型コロナウイルスの影響から試食に消極的な客が多く、購買につながりにくいこともあり、前年割れであった(東京都)。
		スーパー(総務担当)	それ以外	・新型コロナウイルスショックで、外出を控える傾向があり、皆お金を使わなくなっている。
		コンビニ(経営者)	お客様の様子	・特にはないが、現在の社会情勢を考えた上での判断である。
		コンビニ(経営者)	来客数の動き	・月後半になって新型コロナウイルスの影響が出てきている(東京都)。
		コンビニ(経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響か、来客数が減少している。特に、深夜の客が大幅に減り売上が大きくダウンしている。昼間も大型店に客が流れ、厳しい状況である。
		コンビニ(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が出始めている。
		コンビニ(エリア担当)	販売量の動き	・2月当初は前年並みの販売量であったが、直近は客足が鈍り、販売量でも落ちている。3連休の販売量が伸びず、新型コロナウイルスの影響を感じる(東京都)。
		衣料品専門店(経営者)	来客数の動き	・暖冬のため冬物コートが売れず処分セールになっている。また、新型コロナウイルスの影響で外出を控えているため、来客数が激減している。
		衣料品専門店(店長)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、主力事業である着物及びドレスいずれの展示会も来場者数が前年実績に対し10%以上減となり、売上実績も10%減に転じている(東京都)。
		家電量販店(店長)	来客数の動き	・2月中旬から新型コロナウイルスの影響で来客数が少ない日が増えてきており、売上も減少傾向にある(東京都)。
		家電量販店(店長)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数がかなり減っている。
		乗用車販売店(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、前年よりも来客数が減少してきている。
		乗用車販売店(営業担当)	来客数の動き	・消費税増税による影響がいまだに尾を引いている。それに追い打ちをかけるように、新型コロナウイルスの影響がある。
		乗用車販売店(総務担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響があるのか、客の動きが鈍化している。需要月にもかかわらず売上が伸び悩んでいる。
		住関連専門店(統括)	販売量の動き	・成約件数が大分下がっているため、販売量、販売件数共に落ちているのが現状である。
		その他専門店〔雑貨〕(営業担当)	来客数の動き	・来客数の大幅な減少は、新型コロナウイルスの影響によるものと思われる(東京都)。
		その他小売〔ゲーム〕(開発戦略担当)	販売量の動き	・国内は大きなタイトルの発売もなく、前年を下回っている。海外もホリデーシーズン後は静かな動きとなっている(東京都)。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		高級レストラン (営業担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる予約キャンセルが、法人関連を中心に目立っている。2月中旬～6月の宴席まで、キャンセルの概算は全20店舗で計2億5000万円強となる(東京都)。
		一般レストラン (経営者)	販売量の動き	・2月の前半はそれなりに景気が良く、売上もそんなに悪くはなかったが、後半になって急激に落ち込み、思ったより売上が伸びなかった。もう少し売上があるかと思ったが、前半をとばし過ぎたせいか、後半は駄目だった。新型コロナウイルスの関係だと思っている。
		一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・観光客が目に見えて減っている。加えて、新型コロナウイルスのため、外出、外食を控える声が聞こえる。一時的なものと思うが、収束時期によっては、経済全般に大きな影を落とす(東京都)。
		一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・皆そうだが、新型コロナウイルスの感染の影響で、売上がかなり落ちている。経済がおかしくなっているのではないかと。全ての者が本当に困っている。
		一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・例年2月は売上がやや落ちる月である。予約数はかなり入っていたが、新型コロナウイルスの影響で宴会のキャンセルが10件くらいあり、やはり良くない月になってしまっている(東京都)。
		その他飲食[居酒屋] (経営者)	それ以外	・幸い自店については大きな売上減はみられないものの、周辺飲食街の人通りは激減しており、これからも更に減ることが予想される(東京都)。
		旅行代理店(従業員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響による取消しが多数発生している(東京都)。
		旅行代理店(総務担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客が旅行を中止又は延期しているため、景気は下向きである(東京都)。
		通信会社(社員)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が身近なところで出てきている。イベント中止が直接売上に影響している(東京都)。
		通信会社(経営企画担当)	お客様の様子	・案件の予算縮小と、契約終了がある(東京都)。
		観光名所(職員)	来客数の動き	・2月は年間で一番悪い時期となっている。3か月前に比べても若干悪くなっている(東京都)。
		パチンコ店(経営者)	来客数の動き	・前年10月からの消費税増税による消費の冷え込み、加えて新型コロナウイルスの感染拡大が、市内の入出減少や活気に影響を及ぼし始めている。
		競輪場(職員)	販売量の動き	・売上達成率的にみると、売上は2割減で厳しい状況が続いている。受動喫煙防止法に伴いライターの販売等を取りやめ、喫煙エリアを狭め、喫煙者向けのサービスを大幅に縮小したのも多少関係がある。
		美容室(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響か、来客数が減っているような気がする。
		その他サービス[福祉輸送] (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの発生によって、来客数が大幅に減っている(東京都)。
		設計事務所(所長)	それ以外	・依然として仕事の全体量が少ない。設計分野としては、改修はあるにしても、新築物件が少なく、全体の動きは非常に良くない。
		住宅販売会社 (経営者)	販売量の動き	・当社は不動産デベロッパー業と総合建設業である。ここ4～5年は住宅の売行きが非常に良くない。前年の消費税増税を機に、住宅取得のための生前贈与が最高3000万円に増え、住宅ローン減税も見直されたので、効果を期待していたが、余り増えていない。一方、建設業の方は、工事原価が高止まりしているにもかかわらず、公共工事の発注額が低く、誰も入札に参加せずに不調になることが度々ある。
		住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・戸建て住宅の販売、アパート建設、いずれも前年同期比で2けたのマイナスとなっている。
		その他住宅[住宅管理・リフォーム] (経営者)	お客様の様子	・今月に入っても具体的な話が少なく、少額な緊急の仕事しかない。公共的な案件は意外とあるが、それ以外は街中を見ても仕事をもらっているところはほとんどないようである。
		その他住宅[住宅資材] (営業)	販売量の動き	・建材需要期とは思えないくらい、例年以下の注文量となっている(東京都)。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	商店街（代表者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、街に来る人が減っており、クレジットカードの取扱も減っている。2月後半～3月までのイベントが中止となり、実質売上に加え消費マインドも冷え込んでいる（東京都）。
	×	一般小売店〔家電〕（経理担当）	来客数の動き	・10月以降、来客数が激減しており、今回の新型コロナウイルスの件もあり、減ったままである。
	×	一般小売店〔食料雑貨〕（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響を受けている。
	×	一般小売店〔印章〕（経営者）	来客数の動き	・当店の取扱商品の特性というが、本当に目的買いでしか客が来ないので、非常に厳しい状態である。インターネットでの販売利用が多いのか、低迷している。
	×	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でイベントが中止又は未開催となり、受注が減っている。
	×	一般小売店〔生花〕（店員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響がある。当店にはまだキャンセルの連絡は入っていないが、これから小中幼稚園や学校の卒業式、入学式がどうなるか、思いやられる。今のところ当地域では卒業式の花のキャンセルはないが、他の店では続々とキャンセルの話が来ているようなので、当店にも来るのではないかと考えている（東京都）。
	×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が2割ほど減っている。食料品については、それに引っ張られて全体的に10%程度マイナスになっている。物産展等も開催しているが、やはり2割ほど落ちている。全体的な来客数が減少していることに伴い、業績、売上も悪くなっている（東京都）。
	×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・2月に入り、新型コロナウイルスの影響で来客数が前年比80%と落ち込んでいる。来店客への試飲、試食の中止も引き続き行っている。客単価を上げる施策やECの需要拡大が急務だが、消費行動は必需品に向かっており、百貨店の現状は厳しい（東京都）。
	×	百貨店（広報担当）	来客数の動き	・外国人観光客の来客数が大幅に減少する。化粧品を中心に、館内はもちろんだが街自体に人がいない。また、日本人も人混みを避けており、新型コロナウイルスの影響を大きく受けっていると感じる（東京都）。
	×	百貨店（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、都内主要店舗の来客数は、特にインバウンド構成比が高い店舗において前年比78～85%となっている。免税売上実績も、春節の月ずれを含めて、前年比で50%以下と、大変厳しい状況が継続している。アイテム別では化粧品への影響が最も大きく、日本人客が不要不急の外出を控えていることから、婦人服や美術等の高額品も苦戦している（東京都）。
	×	百貨店（営業担当）	お客様の様子	・消費税増税の影響は戻りつつあったが、前月下旬からの新型コロナウイルスの影響で、人の集まる百貨店のような施設には立ち寄らないといった消費者意識が高く、来客数、販売数共に悪化している。特にインバウンド売上においては前年から7割減と悪化している（東京都）。
	×	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・消費税増税による消費の落ち込みに加え、新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、来客数、売上共に大きく落ち込んでいる。特にインバウンド消費のマイナス影響が大きい（東京都）。
	×	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、春節のインバウンド売上の低迷が顕著である。日本人客の来店数にも大きく影響している（東京都）。
	×	百貨店（販売促進担当）	それ以外	・暖冬の影響により冬物アイテムの不振が続くなか、新型コロナウイルスの感染が拡大しており、客が外出を控える傾向が顕著となっている。来客数の減少に伴い、売上も大きく影響を受けている。
	×	百貨店（販売促進担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響でインバウンド消費が月初から大きく低下している。それに少し遅れて国内客の消費も落ち込んでいる（東京都）。
	×	百貨店（店長）	お客様の様子	・前年秋の消費税増税に始まり、米中貿易摩擦や日韓の問題に加え、今年に入ってから気候変動による冬物衣料の不振、そして、直近の新型コロナウイルスにより、来客数が激減し、売上も大きく減少している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	百貨店（店長）	それ以外	・当店は基幹店ほど新型コロナウイルスの影響は少ないが、全社的には、消費税増税、暖冬、新型コロナウイルスによる訪日外国人の売上減という負のサイクルで推移している（東京都）。
	×	スーパー（経営者）	来客数の動き	・周辺で3店舗の競合店がリニューアルオープンし、来客数が減っている。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響によって、来客数がかなり落ちている。
	×	衣料品専門店（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、自店のターゲットである中高年が外出をしない。生活必需品と食料品を買ったらすぐに帰宅し、衣料品を見ることなどまるでなくなっている。前年比では80%、この状況が長く続いたら経営をあきらめるしかなく、かなりの死活問題となっている。
	×	衣料品専門店（役員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスに関連した肺炎の影響か、入出が極端に少ない。
	×	家電量販店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、大都市圏の店舗の来客数は減少している。インバウンドは前年の30～40%である（東京都）。
	×	家電量販店（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、消費者の行動が変化している。
	×	家電量販店（経営企画担当）	来客数の動き	・2月に入り、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が、インバウンドにとどまらず、国内市場でも同様に顕在化し、歯止めが掛かっている。一方、キャッシュレス決済等の施策で盛り上がる局面があるが、完全に相殺されている。インターネット決済に活路を求めているが、一部商品の供給が滞る事態も発生している（東京都）。
	×	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの国内での感染の影響により、悪くなっている。
	×	乗用車販売店（店長代行）	販売量の動き	・決算商戦での来客数の減少が顕著である（東京都）。
	×	住関連専門店（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、中国からの部品、完成品の輸入が途絶えたことで、住宅設備機器の供給にも大きな支障が出始めている。成約済みの大型工事の保留やキャンセルも出ており、影響は甚大である（東京都）。
	×	その他専門店 [貴金属]（統括）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少し、売上も減少傾向にある（東京都）。
	×	その他小売 [ショッピングセンター]（統括）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により、客の動きが鈍化している（東京都）。
	×	その他小売[生鮮魚介卸売]（営業）	販売量の動き	・ただでさえ売上が減っているのに、新型コロナウイルスに関連した肺炎の影響は甚大である（東京都）。
	×	その他小売 [ショッピングセンター]（統括）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きい。
	×	高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で予約が軒並みキャンセルになり、新規客まで激減している。この状態が2月半ばから続いており、2月は売上目標の65%止まりである。
	×	高級レストラン（仕入担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、宴会のキャンセルが相次いでいる。回復はしばらく無理だと思われる（東京都）。
	×	一般レストラン（経営者）	販売量の動き	・3か月前の11月1～27日までの前年比は、売上88.1%、来客数81.4%である。今月2月1～29日までの前年比は、売上88.0%、来客数80.3%である（東京都）。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染が発生した客船が港に停泊しており、観光客はほぼ来ない。外出するな、などと言われた日には、世の中が全く止まるのではないが。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	一般レストラン (経営者)	それ以外	・新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、旅行、サービス、飲食など、インバウンドを当て込んでいた業態はとて先行き不安だと思われる。やがてそれが他業種にも影響を与え、相当な打撃となって表れてくる。
	×	一般レストラン (経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、ランチタイムの集客はそこそこあるが、ディナーの来客数が減少している(東京都)。
	×	一般レストラン (統括)	お客様の様子	・中旬以降、新型コロナウイルスの影響が顕著に表れている。行動自粛要請等もあり、以前とは比較ができないほど、客の動向の落ち込みがみられる(東京都)。
	×	都市型ホテル (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が2月20日頃から始まって、今、キャンセルの嵐であり、全く売上が立たない。
	×	都市型ホテル (支配人)	お客様の様子	・2月中旬より団体宿泊、宴会のキャンセルが続いている。
	×	都市型ホテル (スタッフ)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの関係で、宴会、宿泊、レストラン共に、壊滅的な打撃を受けている。
	×	都市型ホテル (スタッフ)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でサービス業界はすべて悪化している。
	×	都市型ホテル (スタッフ)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、宿泊、宴会、レストラン全てにおいてキャンセルや延期が発生しており、歯止めが掛からない。隣接する大型コンベンション施設で開催予定の学会や展示会なども相次いで中止となり、大きく数字を落としている。
	×	都市型ホテル (スタッフ)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、当地域全体が風評被害に遭っていると言わざるを得ない。3月の団体客は全てキャンセルとなり、稼働率が著しく低下している。
	×	旅行代理店(経営者)	来客数の動き	・世界中で流行している新型コロナウイルスの影響で、客に全く動きがない。
	×	旅行代理店(経営者)	来客数の動き	・旅行業である。新型コロナウイルスの影響で、ゴールデンウィークや夏休みの予約に急ブレーキが掛かっている。新規予約が全く動かない状況である。
	×	旅行代理店(従業員)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で取消しが相次いでいる(東京都)。
	×	旅行代理店(従業員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、2月中旬以降は海外、国内、個人、団体を問わずほとんどキャンセルとなっている。収束が見通せないため、今後もキャンセルが続くことが予想される。旅行業界にとっては死活問題である。
	×	旅行代理店(従業員)	販売量の動き	・新型コロナウイルスに関連した肺炎による旅行控えがあり、国内旅行、海外旅行、インバウンドまで影響が出ている。報道後は、新規予約よりキャンセル数が上回っている状況である(東京都)。
	×	旅行代理店(営業担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルス問題により、ツアーの申込みが激減し、催行が大幅に減少している(東京都)。
	×	旅行代理店(販売促進担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染の影響で、キャンセルが続出している。国内のホテルは元より、海外団体旅行、イベント等も報道にあるように中止となっている。法人も厳しい状況になっている(東京都)。
	×	旅行代理店(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルス感染の影響により、旅行のキャンセルが止まらない。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・都心では、屋形船で新年会をした個人タクシー事業者団体の一部の人々が新型コロナウイルスによる肺炎に感染したと報道がされてから、個人タクシーには乗らないと風評被害が発生しているようである。講習会やイベントなどが相次いで中止や延期となっていると報道されているせいか、タクシー利用が少ない。特に、夜の利用者が少なく、景気は悪い(東京都)。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・働き方改革で夜の動きがなくなった上に、新型コロナウイルスの騒ぎで、人の動きが全くなってきてしまっている(東京都)。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・ハイヤー、タクシーを約30年やっているが、何しろ初めての経験で、昼の客もサラリーマンがどんどん減っている。テレワーク等でこれからもタクシーに乗らないような状態になっている(東京都)。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	タクシー（団体役員）	来客数の動き	・2月1日からのタクシー料金値上げの影響は多少あったが、予想より少なく、一部の利用者を除きおおむね受け入れられていると感じている。一方、新型コロナウイルスの感染拡大による宴会、後援会等のキャンセル、個人の外出自粛の影響が大きく、平日、休日共に街中に人がなく閑散としている。
	×	通信会社（管理担当）	販売量の動き	・政府方針を受けてイベントを中止しており、販売機会を減らさざるを得ない状況である。
	×	通信会社（管理担当）	販売量の動き	・個人向けの携帯電話販売に関しては、流行の気配のある新型コロナウイルスの影響もあり、店舗への来客数が減少し、これに比例して販売数量も減少している（東京都）。
	×	ゴルフ場（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響という一言に尽きる。あらゆる業界に影響が出る。行楽地は閑散とし、購入品も生活用品だけになる。
	×	ゴルフ場（経理担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる影響について、個人レベルでは自粛などの動きは限定的であるが、企業レベルではコンペなどのイベント自粛が著しい。暖冬による好影響が帳消しになっている。
	×	その他レジャー施設〔総合〕（広報担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、客足が落ちている（東京都）。
	×	その他サービス〔フィットネスクラブ〕（マネージャー）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で悪くなっている（東京都）。
企業動向関連		*	*	*
(南関東)		出版・印刷・同関連産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・年度末で同業者全体が少し忙しくなってきたため、我々にも仕事が戻ってきている。
		出版・印刷・同関連産業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・印鑑やゴム印、名刺印刷をしている。店頭受けと法人関係がある。法人設立印は、例月は2～3本程度だが、今月は7本の注文があった。そのうち2つの会社は各2本ということで、通常1本の注文だが、2本注文してくれたところがある（東京都）。
		精密機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・当社は、米中貿易摩擦と、中国から物資が届かないという2つの理由で、中国工場から日本へ生産拠点を移す案件が非常に多い。
		建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・商品が希望価格で売れない。
		輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・求人募集がうまくいかない（東京都）。
		輸送業（総務担当）	取引先の様子	・繁忙期の物量が予想より伸びていない。
		不動産業（経営者）	競争相手の様子	・前年4月度にも報告した私鉄駅2分の鉄筋コンクリート造り5階建て1階の店舗は、貸室9室のうち4室が未契約のままである。賃料を1万円下げ、礼金なし、広告料1か月としたが、苦戦している。築1年でもこのような状態では経営が成り立たない。別の私鉄駅2分の飲食可能な鉄筋コンクリート造りビルの2階の部屋も、賃料を4万5000円下げ、広告料3か月と苦戦している（東京都）。
		税理士	それ以外	・夜10時過ぎに近隣駅まで歩いている際に飲食店をのぞくが、本当に客が入っていない。別の私鉄駅周辺の商店街も、廃業して違う経営者や違う店になっているところが多い（東京都）。
		その他サービス業〔警備〕（経営者）	それ以外	・現状では警備員はフル稼働している。
		その他サービス業〔情報サービス〕（従業員）	受注量や販売量の動き	・年度末が近づいているが、駆け込み需要が余りないため、受注高が上がらない。
		出版・印刷・同関連産業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で事態が拡大すれば、材料等が高騰し始めてくる。
		出版・印刷・同関連産業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、クライアントの委員会、セミナー及び講演会が中止になり、配布予定の資料や要旨集の印刷もキャンセルになり、売上に影響している（東京都）。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		プラスチック製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が徐々に出てきている。極端に受注量が減ったりはしていないが、徐々に、減りつつある。今後の動きが読めないのが難しいところである。
		金属製品製造業（経営者）	取引先の様子	・取引先から、新型コロナウイルスの関係で海外での加工ができなくなった仕事が入って来るが、納期が短く、価格も随分安くて受注しかねる状態である。
		一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・3か月前と比べると、落ちているところがある。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・東京オリンピック関連の受注も一服してきている。新型コロナウイルスの影響で業界の展示会がキャンセルになった。今後景気にどんな影響が出るのか心配である（東京都）。
		その他製造業〔靴〕（経営者）	取引先の様子	・景気は悪さがずっと続いているが、ここへきて新型コロナウイルスの問題が更に拍車を掛けている。1日でも早く解決してもらえると有り難い。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・設備投資の話が少なくなっている。新型コロナウイルスの影響で、一部の資材が入りにくくなっているようである。
		通信業（広報担当）	受注量や販売量の動き	・明らかに環境が悪化している（東京都）。
		金融業（総務担当）	取引先の様子	・取引先は、全体的に新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている。建設業では人手不足が深刻で、むやみに人を雇えないとのことで、工期に影響が出ている。ホテルや宿泊施設もキャンセルがあり、売上が落ち込んでいる。不動産業は、駅近物件以外は売行きが低迷傾向にある。金融機関の融資決裁も鈍くなっている。消費者は外出等を控えており、全体的にも消費は低迷している（東京都）。
		金融業（役員）	取引先の様子	・近隣商店街では、外出を控えている影響で買物客が減少している。また、会合を自粛する傾向から、近隣ホテル等の宴会利用が激減している。
		不動産業（従業員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、インバウンド需要が減っていることに加え、国内の宿泊需要も減っており、ホテル業界は痛手である（東京都）。
		不動産業（総務担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、商業テナントへの客足がかなり遠のいてきている。特に土日の夜間は閑散としているので、営業時間の短縮あるいは感染が収束するまで休業したいとの希望が出てきている。したがって、足元の景気はやや悪くなっている（東京都）。
		社会保険労務士	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が出ているようで、事業の閉鎖なども聞いており、何か補助金などがないかという相談も受けたりしている（東京都）。
		税理士	取引先の様子	・新型コロナウイルスに関連した肺炎による影響は既に感じられるほどになっている。
		経営コンサルタント	取引先の様子	・金属加工の中小製造業では、中国経済の落ち込みなどの影響で、大変厳しい環境にある。また、ここにきて新型コロナウイルスの問題が出て、飲食店が絶望的環境にある。関連する食材やお酒を提供する会社の業績も大幅に落ち込んでいる（東京都）。
		その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響か、取引先工場の稼働率が落ち始めており、受注量が減ってきている。
		その他サービス業〔ビルメンテナンス〕（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・既存契約の値上げ交渉をしているが、進展がない。最低賃金の上昇、募集単価の高騰により原価が上がっているため、その分厳しくなっている（東京都）。
		その他サービス業〔映像制作〕（経営者）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、取引先もレギュラーの仕事以外は新規発注ができない状態である（東京都）。
		その他サービス業〔ソフト開発〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・案件がかなり減ってきている（東京都）。
	×	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が出て、卒業式、イベント等のキャンセルが相次いでいる。
	×	出版・印刷・同関連産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年2月は受注量が少なくなる（東京都）。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	出版・印刷・同 関連産業（所 長）	取引先の様子	・例年、年度末の繁忙期に入る時期だが、案件の中止等、動きが非常に鈍い。
	×	化学工業（総務 担当）	取引先の様子	・前月に危惧していた新型コロナウイルスに関連した肺炎のリスクが顕在化し、生産物流活動に大きな影響が出ている。そのようななかでGDP成長率が速報値で実質マイナス1.6%、年率マイナス6.3%と報じられ、多くの取引先から景気低迷の声が聞こえてくる。
	×	プラスチック製 品製造業（経営 者）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、化粧品容器に関して中国向けの受注や新企画の立ち上がり全て先送りになってしまっている。
	×	金属製品製造業 （経営者）	それ以外	・仕事上の受注量も前年からの米中貿易摩擦の影響などで増えてこないが、ここきて新型コロナウイルスの影響が出始めている。展示会、会合などが中止となり、経済に悪影響を与え、景気は悪くなっている。
	×	建設業（経営 者）	受注価格や販売 価格の動き	・消費税増税後から東京オリンピック景気も終わり、米中貿易摩擦の影響もあり、設備投資もない。
	×	建設業（従業 員）	取引先の様子	・仕事の受注量は増えているが、こちらの単価を上げると取引先が渋り、受注が入ってもなかなか売上が伸びない。
	×	輸送業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・新年に入り、取扱量の減少が大きく、売上は前年同月比8%程度減少し、改善の兆しが見えず、予想以上に厳しい状況となってきている（東京都）。
	×	輸送業（経理担 当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、搬入先はマスク着用が義務になっているが、マスク不足が深刻な悩みである。関連会社の旅客事業はキャンセルが続き、厳しい状況になっている。
	×	金融業（統括）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が非常に大きく、インバウンド関係が落ち込み、飲食や小売関係も非常に悪化している。
	×	金融業（支店 長）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が出始めている。中国国内での生産活動が停止し、国内でも様々なイベントや会合が中止になっている。消費動向にも陰りが出始めている。
	×	経営コンサル タート	それ以外	・新型コロナウイルスの影響も大きい、10月の消費税増税の影響もあいまって、消費マインドの落ち込みが大きい。
	×	その他サービ ス業〔ディス プレイ〕（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・早くも新型コロナウイルスの影響が出始め、動きが鈍くなっている（東京都）。
雇用 関連 (南関東)		人材派遣会社 （営業担当）	雇用形態の様子	・派遣から直接雇用への流れが加速している（東京都）。
		人材派遣会社 （営業担当）	採用者数の動き	・近隣の企業において人材派遣の利用件数が増加してきている。既存クライアントからの増員だけでなく、新規クライアントからの利用も増えてきている。業界には特に特性はなく、一般的に増えている（東京都）。
		人材派遣会社 （社員）	採用者数の動き	・スタッフの入れ替わりはコンスタントにあるものの、募集、紹介についての大きな変動はない。ただし、夜勤、長時間、販売系の採用については厳しい状況が続いている（東京都）。
		人材派遣会社 （社員）	それ以外	・会社の業績、消費動向等に変化がみられない（東京都）。
		人材派遣会社 （営業担当）	求人数の動き	・求人数は横ばいである。
		求人情報誌製 作会社（広報担 当）	採用者数の動き	・企業は採用をしていかなければいけないが、企業合同説明会等の開催は、見送りになることが多いような感じがする。それにより採用が鈍化する可能性もある（東京都）。
		民間職業紹介機 関（経営者）	採用者数の動き	・技術系の求人数は相変わらず全般的に高い。また、海外関連の求人は全般的にあるが、条件、年齢、年俵、地域等が合致しないケースが多い（東京都）。
		人材派遣会社 （社員）	求職者数の動き	・いろいろな企業でリストラが増えてきたようで、2月になってから、求職者数がかなり増えている。各業種からの求人数は全然増えていない（東京都）。
		人材派遣会社 （社員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルス拡大により、中国と取引している企業の業務量が減少している影響で、派遣スタッフの契約更新がなくなるケースが出てきている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・人材派遣の求人数は3か月前比、前年比共に割り込んでおり、明確に求人環境が悪化し始めている。人材紹介事業においても、これまで採用されていた人材スベック層が採用選考に通らなくなるなどの環境変化が出ている。一方で、再就職支援事業に関しては、前年を大幅に上回る水準で推移している（東京都）。
		人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・1月の売上は前年比7割まで落ち込んだが、細かく声を拾うと、12月末からの流れのようで、同一労働同一賃金のおおりに受けていると思われる（東京都）。
		人材派遣会社（支店長）	それ以外	・同一労働同一賃金の影響による派遣料金上昇の結果、派遣利用を控える企業が増え、受注数が低下してきている（東京都）。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・2月第5週に入り、企業の求人申込みの来所者数が減少している。新型コロナウイルスの影響によると思われるが、それにより求人数の減少が見込まれる（東京都）。
		民間職業紹介機関（経営者）	採用者数の動き	・新卒採用イベントの中止が多くなっている。本格的な就職戦線がスタートする3月1日以降のイベントが縮小されている（東京都）。
		民間職業紹介機関（職員）	採用者数の動き	・製造業やサービス業などで、これまで年間3けた採用していた会社で求人意欲が停滞しているところが出てきている。一方で、中小企業などの採用意欲は引き続き高い（東京都）。
	×	人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・製造業からのエンジニア派遣の引き合いは減少傾向にある（東京都）。
	×	求人情報誌制作会社（営業）	求人数の動き	・景気の悪さに加え、新型コロナウイルスなどの影響で、更に求人募集の動きが鈍くなっている感じがする。合同説明会の中止などもあり、イベントも開催しにくくなっている。
	×	求人情報誌制作会社（総務担当）	それ以外	・当地域の観光地はどこも閑散としている。
	×	求人情報誌制作会社（所長）	それ以外	・新型コロナウイルス対策を採る会社が増えている。外部からの人を院内や会社内に入れることを自粛している。

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連 (甲信越)		スーパー（副店長）	お客様の様子	・今年に限れば、過去最高の暖冬で積雪が全くなく、買物にも来やすく、暖房費も例年よりかからない。また令和元年東日本台風の被害で、3キロほど離れた、スーパーが休業中なのも影響している。
		その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	お客様の様子	・葬儀は平均的だったが相談は多い。1番多い内容は、自分の後を見てくれる人がいないということである。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・相変わらず必要な物以外の受発注はない上に、新型コロナウイルスの影響で品薄商材まで出てきて、売上へのダメージは大きく、厳しい状況にある。
		百貨店（売場担当）	それ以外	・4月のリニューアルオープンに向けて現在改装を行っている。そのため、来客数はあるものの、なかなか売上に結び付いていない。また、新型コロナウイルスの感染予防で、来客数も減っている。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・客足が遠のいている。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスなどの影響で、世界経済の先行きは不透明である。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・今月は車検や一般整備の予約や在庫が、年度末に向けて目標以上に入り、売上が伸びている。
		自動車備品販売店（従業員）	来客数の動き	・3か月前は消費税増税後で、前年と比べて来客数が落ち込んでいた。現在は新型コロナウイルスの影響もあって、遠出や外出を控える人が多いこともあり、来客数の前年比は3か月前と変わらず、落ち込んだままとなっている。
		通信会社（経営者）	競争相手の様子	・春を迎え競合大手が宣伝力を使いチラシ、訪問などで営業強化しており、他社への乗換え客が増えてきている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		通信会社（社員）	販売量の動き	・年度末の入転居の動きが活発になってきたが、キャンペーンなどの効果も顕著には表れておらず、大きな動きはまだ見えない。
		設計事務所（経営者）	来客数の動き	・少し状況は落ち着いてきており、例年の年度末よりも官庁物件が少ない。
		住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・別荘に関する問合せ件数は、低調な状態が続いている。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス騒動で、例年開催のイベント等ができなくなり、工夫をしながらいろいろとやっているが、なかなか客へのアピールが難しくなっている。
		スーパー（経営者）	来客数の動き	・暖冬による小雪で、来客数、単価共に堅調である。
		スーパー（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により、消費マインドは冷え込んでいる。
		スーパー（経営者）	お客様の様子	・売上は前年比5%減で、来客数は同1%減、新型コロナウイルスの影響で、小さなイベントも4件キャンセルとなっている。外販部門では1月から病院への食材納品が継続しており、1日1回の納品で1万円ほどになる。野菜の回転もよく、助かっている。他の病院へは、職員弁当を昼は15～20食、夜は7食提供しており、1食当たり410円、1日約8000円である。2月21日からイベントがなくなった分をカバーしたい。
		コンビニ（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、「マスクや手洗い用品などいろいろなものがない」と、客が騒いでいる。
		コンビニ（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が、来客数が減少している。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が、外出が減っているようである。
		コンビニ（店長）	お客様の様子	・今月は新型コロナウイルスの影響で、マスクが一時的にどんと伸びたが品薄状態で入荷してこない。また、皆が外出をしなくなっている。ぎりぎり前年に近い状態にはなったが、厳しい状況が続いている。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・消費税増税後の反動減が続いている上に、新型コロナウイルスの影響が、生産、物流、イベント開催、販売等あらゆる方面に出始めている。
		その他専門店〔貴金属〕（営業）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、多少なりともダメージを受けていることから、やや悪くなっている。
		都市型ホテル（支配人）	来客数の動き	・ビジネス利用客の予約は余り変わらないが、新型コロナウイルス感染予防で、グループ、団体旅行のキャンセルが増加している。
		タクシー運転手	販売量の動き	・今月はどこの業界もそうだと思うが、新型コロナウイルスの影響で、タクシーを使わなくなっている。
		遊園地（職員）	来客数の動き	・3か月前と比べて伸び幅は増加したが、前年並みの来客数となっている。新型コロナウイルス感染拡大を受け、インバウンド、特に中国人観光客の減少の影響が出ている。
		ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・降雪によるクローズもなく、来場者は順調に推移している。インバウンド客の来場はないものの、国内の新型コロナウイルスの感染拡大の話題が非常に多い。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・元々、人の動きの悪い2月に、忌まわしい情報が氾濫し、思うように商品が入荷しない上、人出は途絶え、閑散とした街になってしまっている。
	×	商店街（代表者）	お客様の様子	・現在の新型コロナウイルスが響いているだけではなく、もっと良いと思っていたところが、かなり悪い状態で、このところ極端に悪くなっている。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、月初から日が進むごとに人通りが少なくなっている。特に、商店街の料飲店は宴会キャンセルで、死活問題となっている。
	×	百貨店（店長）	販売量の動き	・消費税増税の影響も少しずつなくなると思っていたが、新型コロナウイルスの影響もあり、入店客数が減っている。売上も2けた減になっている。
	×	高級レストラン（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスまん延による、不要不急の集会等の延期、中止を検討してくださいという政府広報や、風評による外出控えなど、外食産業には最悪の条件である。
	×	一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・言わずと知れた新型コロナウイルス問題で、キャンセルの連発である。
	×	一般レストラン（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの報道で、悪くなっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・悪いことが続き過ぎて、本当にまずい状況になっている。消費税増税、令和元年東日本台風の被害でどん底だったところに、新型コロナウイルスでキャンセルが続出している。この先の予約は全く入らない。コロナウイルスで死ななくても、不景気で死人が出るのではないか。何とかしてほしい、本当に困っている。
	×	スナック（経営者）	お客様の様子	・客の様子と答えたが、競争相手の様子も心配になっている。本当に景気が悪い。
	×	観光型旅館（経営者）	販売量の動き	・2月は天皇誕生日で祝日も増えて、来客が増えるはずだったが、新型コロナウイルスの影響で、海外からの客が減っている。また、高齢者を中心に、団体客のキャンセルが続いている。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・消費税増税、新型コロナウイルスの影響が出始めて、大きくマイナス推移となり、回復傾向のない1か月である。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	お客様の様子	・やはり新型コロナウイルスの影響が、もろに来ている。政府が、「不要不急の外出を控えるように」と発令して以来、一般宴会のキャンセルが続出している。この10日間で85件のキャンセルが出てしまっている。
	×	旅行代理店（副支店長）	それ以外	・今月10日前後より、新型コロナウイルスの感染拡大によって旅行者の80%が取消となっている。また、中国やその他の日本企業の工場があるところでは、生産ラインがストップしており、県内の中小企業に影響が出ている。企業出張も皆無となっている。雪不足によるスキーバス等の減少も著しい。
	×	観光名所（職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、ツアーキャンセルが相次いでいる。
	×	その他レジャー施設「ボウリング場」（経営者）	来客数の動き	・2月中旬までは前年を上回る売上を上げていたが、中旬以降、新型コロナウイルスの影響で、企業等の予約キャンセルが相次いでいる。一般客も休日を中心に、ファミリー客などが減っている。
	×	その他サービス「貸切バス」（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で旅行する人がいない。
企業動向関連 (甲信越)	-	-	-	-
		食料品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・依然として、売上は上向かない、前年同期比で微増が精一杯という感触である。海外売上も低迷したままである。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	取引先の様子	・店頭販売の新商材の受注量が増加している。
		食料品製造業（製造担当）	それ以外	・国内の状況が良くないので、米国から輸入し届かずの大豆の船が予定どおりに港に着かず、日本中で大豆が足りなくなっている。大豆が来ないと仕事にならない。
		一般機械器具製造業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響がどの程度となるか、期間を含め、見通せない状況である。
		電気機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・取引先から「資材関係の入荷が悪く、製造ラインに影響がある」と度々聞いているため、やや悪くなっている。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新年に入り、年末までの受注の勢いがなくなり、景気に一服感がみられる。
		金融業（調査担当）	取引先の様子	・消費税増税に伴う支出抑制や、令和元年東日本台風被害による影響、暖冬によるスキー客の減少、さらに新型コロナウイルスによる製造業のサプライチェーン、観光需要の減少が、景気を下押ししている。
		金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスは、富士山周辺等のインパウンド観光業に大きな影響を与えている。
	×	食料品製造業（営業統括）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、人の動きが激減し、来場者数、売上共に、大幅に減少している。
	×	その他製造業「宝石・貴金属」（経営者）	受注量や販売量の動き	・デパート、小売店共に、今年になって動きが止まっており、仕入意欲はない。卸では3月決算に向けて、仕入をストップしている会社が多い。そのため、売上は前年比10%ほど低下している。また、新型コロナウイルスの影響が徐々に始まり、展示会の延期が検討される等、先行きが見えない。
雇用関連	-	-	-	-

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
(甲信越)		人材派遣会社 (営業担当)	雇用形態の様子	・依然として人がいないという話が多いなか、企業側の求人内容は変わっておらず、求職者とお互いに条件を譲らずにいる。企業側が給与形態等の見直しを進め、求職者側も権利のみの主張ではなく折り合いを付けることが必要である。
		求人情報誌制作会社 (経営者)	求人数の動き	・現状、求人募集をしている企業に変わりはないが、積極的に募集広告を掲載する企業は減少している。医療、介護、飲食業の募集は多い。
		職業安定所(職員)	求人数の動き	・製造業を中心に、求人が激減している。また、下請企業が元請からの発注減で、前年度より企業整備が増えている。
		職業安定所(職員)	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、当所管内の観光バス、ホテル、旅館等、観光に関わる業種では、予約キャンセルが相次いでいる。過去の中国人観光客の受入れにも風評被害を受けている。製造や小売業でも部品や商品の供給面で影響が出始めている。
	x	-	-	-

6. 東海(地域別調査機関:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

(- : 回答が存在しない、* : 主だった回答等が存在しない)

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (東海)		一般小売店[書店] (営業担当)	販売量の動き	・年度末から新年度に掛けての受注量が順調に増加している。
		スーパー(店長)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、食料品のまとめ買いに来る客は明らかに増えている。今後もしばらくは続く見込みである。
		スーパー(販売担当)	お客様の様子	・今だけだと考えるが、リニューアルのために閉店セールを行っており価格が安くなっているので、客がたくさん商品を購入している。
		乗用車販売店 (経営者)	来客数の動き	・2~3月は車検の件数が多く、来客数は多い。しかし、新型コロナウイルスの不安から車検以外の客の来店は減少している。
		乗用車販売店 (営業担当)	販売量の動き	・年明け発売の新商品も好調で来客数もそこそこある。繁忙期のため年末に比べれば売上も増加している。
		ゴルフ場(支配人)	来客数の動き	・暖冬のため雪もなく、来客数は好調である。来客数、売上共に予算及び前年比を上回っており、3か月前より良くなっている。
		美顔美容室(経営者)	販売量の動き	・今月から新しいキャンペーンが始まり、その関連商品の買上がある。
		商店街(代表者)	お客様の様子	・当店では年度末に向けて忙しくなるが、衣料品、食品関係の店からは、景気は悪いと聞く。
		スーパー(経営者)	販売量の動き	・現時点で新型コロナウイルスの影響は、他の都市より少ないとみられる。思っていたほどの落ち込みはない。
		スーパー(経営者)	販売量の動き	・消費税引上げ後、化粧品などの売上は厳しさが続いているようだが、必需品は回復している。
		スーパー(商品開発担当)	販売量の動き	・3か月前と比べて売上は前年の102%とやや好調で、客単価も前年に比して100%という結果であった。
		スーパー(販売担当)	競争相手の様子	・近くにドラッグストアができたので、菓子の売上や粗利益が落ちてきた。店全体としては、3か月前と変わらない。
		コンビニ(企画担当)	来客数の動き	・高齢者の来客数は若干増えている。小型店舗で近くにあることや、マスクが大型店舗では品切れとなった余波もある。
		衣料品専門店 (売場担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響を危惧していたが、想定していたほどの影響はみられない。むしろ、消費税増税による買い控えの方が依然として続いている。
		家電量販店(店員)	販売量の動き	・暖冬で暖房器具は売り売れないがパソコンがよく売れている。全体として平年並みである。
		乗用車販売店 (営業担当)	販売量の動き	・消費税増税後の落ち込みから回復が感じられない。決算期が近づいているものの、販売台数が増えない。
	乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・車両販売台数については、増販期でもあり前年並みで推移している。客の動きは少ないが、地道に自社客の掘り起こしで販売している。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・3か月前と比べると余り良くない状態がそのまま継続しているのが現在の状況である。
		乗用車販売店（従業員）	単価の動き	・景気が良いという印象は受けない。動きはあったため可もなく不可もなくというのが今月の状況である。単価の動きは、高い物は高く安い物は安く、非常に判断しにくい月であった。
		乗用車販売店（販売担当）	来客数の動き	・前年末くらいから新規客の数は増えつつある。
		その他専門店【書籍】（店員）	販売量の動き	・今月も人気コミックの新刊発売があり、予約も多く売上も前年比5%アップした。この売上はなかなか続かないとみられるが、久しぶりのため書籍は好調である。
		タクシー運転手	来客数の動き	・夜間の繁華街は入出が長い間非常に少なく、飲食店経営者の暇だという声しか聞かず、明るい話は耳にしない。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・現在の状況が、当面続くと考えている。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・回復の手応えを感じない。固定回線のSOHOユーザの営業をしているが、客側のガードが堅く、セキュリティ商材でさえ必要がないと話に乗ってこない。
		テーマパーク職員（総務担当）	来客数の動き	・現時点では新型コロナウイルスの影響は出ていないため変わらないが、近いうちに影響が出そうな気配である。
		その他レジャー施設【鉄道会社】（職員）	来客数の動き	・現在のところ安定した営業となっている。観光列車の営業が若干弱い状況である。
		設計事務所（経営者）	来客数の動き	・今月は案件が重なりてんでこ舞いである。時期が遅れた案件や早まった案件、なかなか終わらない案件がある。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・販売量が横ばいである。
		その他住宅【室内装飾業】（従業員）	販売量の動き	・前月に引き続き、レジャーランドの新アトラクション設置関係の受注があった。
		その他住宅【不動産賃貸及び売買】（営業）	販売量の動き	・賃貸業界の繁忙期に入り、入居、退去共に例年以上に増加している。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・消費税増税後、12月にやや良くなり、1月は少し陰りがみえた。今月に入り新型コロナウイルスの影響で来客数、販売量等全てが落ち込んでいる。
		一般小売店【高級精肉】（常勤監査役）	販売量の動き	・新型コロナウイルスによる消費減少の影響が大きい。当社は百貨店、量販店、駅ビルなどの集客施設への出店が多く、入出の減少が大きい。
		一般小売店【土産】（経営者）	来客数の動き	・今月後半は新型コロナウイルスの影響とみられる観光客の減少が起きた。終息宣言を待つほかない。せっかく好調で喜んだのもつかの間である。
		一般小売店【贈答品】（経営者）	お客様の様子	・2月は毎年売上が伸びない。特に今年は暖冬もあり冷たい商品が売れない。また、新型コロナウイルスの影響が2月後半から出ており、客自身のイベントが中止され、予定されていた記念品等の売上が立たず、注文のキャンセルもきた。3か月前に比べ法人個人共に売上に陰りがみられ、マイナスに向かっている状態である。
		一般小売店【生花】（経営者）	それ以外	・例年売上は少ない月ではあるが、今年は新型コロナウイルスの影響で、イベントや卒業式の生花のキャンセルが多く、更に売上は落ちると見込まれる。
		一般小売店【文房具】（店員）	来客数の動き	・インバウンドの客が非常に減っている。
		百貨店（売場主任）	お客様の様子	・2月中旬までクリアランスセールと定番商品販売の両方を行っている。新作が出るのを待つ客やセール品に良い品があればという客で売場に滞在する時間は長いですが、購入する客は少なく、声掛けをしても接客には応じず売上は厳しい。
		スーパー（営業企画）	お客様の様子	・新型コロナウイルス対応による一部での一時的な特需があり、足元の売上は前年比で上がっているが、基本的な消費意欲は消極的に感じられる。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・来客数が前月と比較して1%減。エンターテインメントキャンペーンに関わる景品の消化が悪く、併せてデザートへの落ち込みが大きく影響している。その反面、重点商品である米飯、調理パンが伸張した。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・来客数が落ちている店舗が多い。一方、客単価は上がっているため、売上としてはさほど変わらないか、少し減少している程度である。新型コロナウイルスの影響とみられるが、週末の来客数の落ち込みが目立っている。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、マスクはよく売れているが、徐々に来客数が減少傾向にある。
		コンビニ（店長）	お客様の様子	・今年は暖冬ということもあり客の動きは良かったように感じたが、新型コロナウイルスの感染が始まってから客の動きが悪くなった。売上にはまだ前年比での落ち込みはみられないが、これから影響が出てくる。
		コンビニ（店員）	来客数の動き	・来客数が減っているため、セールで対策をしてもなかなか売上に繋がらない。
		コンビニ（本部管理担当）	それ以外	・2月の売上は前年比98%と低調である。暖冬の影響を受けており季節商材の売上が鈍化し、また、雪不足のため雪に頼る観光立地の加盟店は売上が壊滅的である。当社だけではなく、今季の暖冬は小売業界にも影響があると考えられる。
		衣料品専門店（販売企画担当）	それ以外	・例年、夏物商材の話が活発になり展示会などもある時期だが、受注も少なく全体的に悪く、盛り上がっていない。
		家電量販店（店員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響があり、特に平日の来客数に影響が出ている。土日は前年に比べ若干ではあるが来客数が増加している。必要な物以外は購入に結び付かない状況が続いている。全体的には前年割れが起きている。
		家電量販店（フランチャイズ経営者）	来客数の動き	・2月は家電業界では閑散期に当たる。近年決算セールを前倒して2月初旬より始めているが、来客数が例年より少ない。電子決済と地域振興券の駆け込み購入で単価は少し伸びているが、来客数が減っているため、店に活気がない。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・客との会話で新型コロナウイルスの話題がよく上がるようになってきた。客が気にしているため、強くイベント誘致や店頭誘致をしづらく店頭も活気が感じられない。年度末の増販期ではあるが、多くの客に対して声掛けもできない。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・決算時期になり来客数も増え、受注数も前年並みに増えてきたが、目標には届かず盛り上がりも今一つである。客との話の中で新型コロナウイルスの話題が増えてきていて、先行きの見えない状況に備えているような話もあった。自動車用のウイルス対策商品の売上が伸びているのを見ると、客の関心が高いことがうかがえる。
		住関連専門店（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、飲食やサービス業等では先々への投資が見送られるケースが出始めている。また、3～4月の工事等で、衛生陶器など中国方面からの入荷予定の物に品切れや遅れが出てきている。
		一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・やはり今は、新型コロナウイルスの影響が消費税増税の影響で、少し客が外出を控えているように見受けられる。
		一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響がある。
		都市型ホテル（従業員）	来客数の動き	・2月下旬の日曜日までは、ふだんどおりの客足であったが、新型コロナウイルスに対する25日の政府の方針発表の後、キャンセルが続いている。
		都市型ホテル（経営者）	販売量の動き	・インバウンドの予約が激減している。
		タクシー運転手	来客数の動き	・タクシー業界は新型コロナウイルスなど感染症の影響を受けやすい。
		タクシー運転手	お客様の様子	・今月前半は客もあって普通に営業できていたが、春節が終わった頃から中国や台湾の客が目立って減った。大型ホール等でのイベントが中止になり、夜の食事会や飲み会も減っており、売上が悪くなっている。
		通信会社（企画担当）	販売量の動き	・新規契約は少し回復した感があるが、解約件数は高めで推移している。また、1世帯当たりの売上単価の下落が止まらない状況である。
		通信会社（サービス担当）	販売量の動き	・既に光回線を導入した家庭が増えているため、新規申込みが減少している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		観光名所（案内係）	お客様の様子	・花金の街に出ても入通りが非常に少ない。今まで見たことはないくらい少ない。新型コロナウイルス、マスコミの影響が大きいと思うが、花金でも金曜日ではないようであった。
		パチンコ店（経営者）	販売量の動き	・来客数の動きや単価の動きがやや悪い。
		理美容室（経営者）	来客数の動き	・段々と暖かくなり、忙しくなってもよい時期だが、客が余り来ない。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・2月は元々売上が良くないが、今回は新型コロナウイルスの影響もあり、外出を控える人が多く来客数が少ないように見受けられる。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・消費税引上げ後から客の様子が変わった。
		設計事務所（職員）	お客様の様子	・仕事の打合せの中で、景気が良くなるような話はなかった。
		住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により、大勢が集まる見学会の参加者が減少し始めている。
		住宅販売会社（従業員）	競争相手の様子	・同業者からは、新築、リフォーム共に仕事が無くなってきたといわれる。
		その他住宅〔住宅管理〕（経営者）	お客様の様子	・賃貸マンションのリフォームでは、壁紙は全面張り替えであったのが、一部の張り替えであったりクロス掃除であったりと節約志向がうかがえる。マンションオーナーから景気が良くなるような話は聞かない。
	×	商店街（代表者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響がある。空港や鉄道系の売店は客が激減しているの、30%以上の販売減である。商店街の売上も平日で10%、祝祭日で20%の落ち込みがある。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・必要な物以外は買ってもらえない状況が続いている。今月はそのことが顕著に現れている。
	×	商店街（代表者）	販売量の動き	・今月に入ってから客が全く来ない。売上も非常に厳しい。近隣店舗も閑散としているところが多い。
	×	一般小売店〔結納品〕（経営者）	来客数の動き	・小売業は、新型コロナウイルスの影響で客が来ない。
	×	一般小売店〔書店〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で仕事量が激減している。
	×	一般小売店〔酒類〕（経営者）	来客数の動き	・飲食店への予約が減り、キャンセルが続出している。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルス問題で、当社のあらゆる業態に影響が出ている。
	×	百貨店（総務担当）	お客様の様子	・パレンティン商戦は非常に好調であったが、新型コロナウイルスの影響により来店客や集客が大きく落ち込んでいる。新型インフルエンザ流行やリーマンショックの頃を思わせるような影響が出ている。
	×	百貨店（経理担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる影響で、インバウンドが大きく減少している。
	×	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスでインバウンドも日本人客も来店が激減した。
	×	百貨店（業績管理担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により来客数、売上共に減少している。商品構成からミセス以上が対象客層であるが、ミセス商材の苦戦が顕著である。
	×	百貨店（販売担当）	お客様の様子	・前半は館内イベントで集客もありにぎわっていた。限定商品の動きも良く、購買意欲のある客もいたが、新型コロナウイルスの影響で後半は来客数が著しく減少し、インバウンドもなく厳しい状況が続いた。
	×	百貨店（計画担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、好調であったインバウンド需要が激減し、日本人客の来店も減少している。集客のための仕掛けが全く打てない状況のため、手の打ちようがない。
	×	スーパー（店員）	お客様の様子	・暖冬の影響で葉物野菜の価格が軒並み下落している。また、暖かさの影響か鍋物などの食材が今一つである。果物もみかんが終盤に入り、替わる商品がないため売上に影響している。
	×	スーパー（ブロック長）	販売量の動き	・節分までは前年同期を超えていたが、それ以降は買い控えている様子で買上点数が上がってこない。電子マネーのポイント付与商品で対策しているが、厳しい状況である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	コンビニ（企画担当）	販売量の動き	・2月に入り、新型コロナウイルスの影響が非常に大きくなっている。インバウンドや観光客の利用が多い店舗は売上が前年比70%程度、来客数も前年比75%に落ち込んでいる。全店舗の売上も前年比で10%程度減少している。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、インバウンド客はほぼゼロ、会社の出張やライブ等イベントの中止により駅利用客が大幅減少し、売上減が大きい。
	×	コンビニ（店長）	販売量の動き	・今年に入ってから更に節約志向が強くなっており、特にアルコール類は価格の安いドラッグストア等に流れている。
	×	コンビニ（商品企画担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により来客数が大幅に減っており、全体の消費マインドも低下している。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・暖冬で商品の動きが鈍いところに、新型コロナウイルスで外出を控えた影響が顕著であり、商店街に人が全くなかった。
	×	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で消費にブレーキが掛かっている。
	×	乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・来客数が減っている。例年に比べて動きが悪い。それに輪を掛けるように新型コロナウイルス問題が発生し、とても厳しい決算シーズンとなっている。
	×	高級レストラン（経営企画）	来客数の動き	・1月末から新型コロナウイルスの影響でインバウンド客が減少、2月以降の予約がキャンセルとなる。2月中旬より国内客も含めキャンセルや外出控えの影響から、来客数が前年を大きく割り始めた。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響と見受けられる。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・とにかく来客数が少ない。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・年々1～2月の来客数が激変しているのが特徴である。
	×	一般レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が多である。
	×	一般レストラン（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で団体客のキャンセルが相次いでいる。
	×	一般レストラン（従業員）	お客様の様子	・今、正に新型コロナウイルスの影響で予約がキャンセルになり大変である。
	×	その他飲食[仕出し]（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響は計り知れないほどある。
	×	その他飲食[ワイン輸入]（経営企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。来客数が30%程度減っている。
	×	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、当初は中国国内で僅かであったため警戒していなかったが、国内で感染者が出て自粛ムードが浸透したため、来客数が減少傾向である。終息のめどが立たないため、更に減少する懸念があり、景気は悪い。先の見通しが見つからない状況である。
	×	観光型ホテル（支配人）	来客数の動き	・今月に入って、なすすべがない状態となっている。宿泊人員、宿泊宴会・一般宴会共に前年比40%のダウンである。無論、インバウンドは全てキャンセル、遠方からの団体もキャンセルが相次いでいる。食堂部門も、大河ドラマの勢いに乗ってこれからというときに、新型コロナウイルスの影響で客足が激減している。
	×	都市型ホテル（総支配人）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、2月中旬以降宿泊は悪化し、25日以降はほぼキャンセルだが、キャンセル料は取れていない。宴会も、17日以降ほぼ全てキャンセルで、キャンセル料が取れたのは一部のみである。レストランも、25日以降客足が途絶えている。
	×	都市型ホテル（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響を受けている。宴会場ではキャンセルが軒並み出ており、全体で60%は減少すると見込んでいる。
	×	旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、受注していた旅行の70%程度がキャンセルや延期となっている。
	×	旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で国からの自粛要請により、ほとんどがキャンセルとなり最悪の状況である。
	×	旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・ここ数日、3～4月の旅行見合せが国内外で続いている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	旅行代理店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、人と物の動きが停滞してきている。いつまで停滞が続くのか、先が見えてこない。
	×	旅行代理店（営業担当）	販売量の動き	・2月になってから海外国内問わず、新型コロナウイルス感染を懸念した旅行キャンセルが相次いでいる。
	×	旅行代理店（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルス関連で旅行業・観光業に与える影響は最悪レベルである。2月実施の旅行で売上約3000万円、3～5月の旅行も含めると現時点で約5500万円の取扱額で、約30団体、個人旅行43件、約160名の旅行が取消しや中止となった。4月頃までは更に悪化が見込まれる。
	×	テーマパーク（職員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で入館者がほとんどいない。
	×	テーマパーク（職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、台湾からのインパウンドの団体がキャンセルになっている。
	×	美容室（経営者）	それ以外	・3か月前は正月もあり忙しかったが、この1～2か月は寒いこともあり暇である。
	×	理容室（経営者）	お客様の様子	・相変わらず安い店に客が流れる。
	×	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で外出を控えているため、広告を出しても客が集まらない。
企業 動向 関連 (東海)	-	-	-	-
	*	*	*	*
		化学工業（総務秘書）	それ以外	・例年2月は正月明けで商業施設や飲食店は客足が鈍るが、街には意外と人出があり、流行の飲食店に列ができる光景もいつもどおりの様子である。
		金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量はほぼ横ばいで推移している。変化がない状況である。
		金属製品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・陰りは出てきたものの発注量は引き続き多く、納期調整が必要な状況である。エリアや建物の大小を問わず工事物件が出てきている。
		一般機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・北米自動車向けの設備投資の引き合いは増えたが、まだ受注に結び付く案件は少なく全体的に軟調である。
		電気機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・現状は余り影響はないが、新型コロナウイルスの影響が心配である。
		電気機械器具製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・1～3月の売上、利益共に前年と変わらず順調な推移となっているが、中国での原材料となる電子部品の生産の遅れから、当社の生産工場の稼働へ少なからず影響がある。
		金融業（企画担当）	取引先の様子	・株価も為替も大きな変化はなく、個人投資家の含み益は拡大していないため、消費や新しい投資に向かいづらい。個人投資家以外の個人も、給与が増えている実感が余りないことから消費に向かいづらい状況である。
		不動産業（経営者）	それ以外	・例年同様に晴天が多いこともあり好調に推移し、売上は前年同期を上回っている。駐輪場は低額で利用できることもあり、必要な出費を惜しむほど景気は悪くない。
		不動産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響は想定外だが、不動産市況への影響は遅れて来る。
		広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルス感染拡大の懸念により、旅行ツアー等の紙媒体や電波媒体の広告依頼が減少している。
		食料品製造業（経営企画担当）	受注量や販売量の動き	・暖冬による冬物商材の受注減、新型コロナウイルスの影響によるマーケット停滞などの要因で、計画を下回る推移をしている。
		窯業・土石製品製造業（社員）	受注量や販売量の動き	・受注量の落ち込みが激しい。通常この時期には3月の年度末に向けて予算消化的な突発の注文が入るが、今年はそれらしい注文がない。
		電気機械器具製造業（企画担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響もあり、プロジェクトの進行が遅れがちになっている。サプライチェーンマネジメントにも影響が出ており、しばらくは対応に追われそうである。
	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で中国からの部品が入らなくなり、操業度が下がった。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、中国の出資先もフル稼働には程遠い状況であり、車部品のサプライチェーンの破綻が出てくる。
		輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・国内物量は前年並みだが、新型コロナウイルスの影響で日中間の輸出入は激減している。
		輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・2019年後半から、受注量は前年と比べて落ち込んだままである。
		輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・荷物の取扱量が前年比で10%下回る日が出てきている。これは11月頃にはなかった現象である。3か月たつて確実に荷物の量が落ちている。段々と景気が落ちてきている。
		通信業（総務担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響を受けての経済活動の自粛、停滞が見込まれるが、不可抗力によるものなので減少は致し方ない。企業の活動自粛は当然で、集会や接近した長時間移動は絶対に回避するべきである。国民への感染拡大を抑制することと特効薬の普及に、国民挙げて努めるべきである。
		通信業（法人営業担当）	それ以外	・消費税上げがボディブローのように重くのしかかっている。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大による生活、経済への影響は計り知れない。実際に株安は予想以上に下げ、まだまだ影響は先がみえない。消費は抑制し現状維持が精一杯である。マスクさえも品切れ、売惜しみ等もあり、庶民は泣かされている。
		通信業（法人営業担当）	取引先の様子	・取引先からのレスポンスが早すぎるほど早いので理由を尋ねると、見積依頼や提案機会がないので手を持て余しているようだ。新型コロナウイルスという目に見えない恐怖の、経済への影響は計り知れない。
		金融業（従業員）	取引先の様子	・自動車関連の企業が多いが、新型コロナウイルスの関係で中国市場が止まっているため生産等も減少し、景気としては比較的悪い。
		新聞販売店〔広告〕（店主）	受注量や販売量の動き	・新年に入ってから節約のため新聞購読を中止する人が非常に多かった。折込チラシも引き続き受注が減少している。
		公認会計士	それ以外	・中堅中小企業の業績が悪い。悪い原因としては、米中貿易摩擦による中国経済の失速等が考えられる。後継者のいない中堅中小企業の業績の成熟化が散見される。
		会計事務所（職員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、飲食店の客足がパタッと落ちた。ランチタイムに気軽に利用される店は良いが、法事などの会食に使われる店は、予約が随分キャンセルされたと聞く。
		その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	取引先の様子	・新規の案件が増えていないので、要員の空きが目立つようになってきている。
		その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	取引先の様子	・2月はさすがに当社にも影響が出てきて、少し悪い状態になった。まだこの状態が半年は続くと考えているため、早めの対策が必要である。
	×	食料品製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・販売数量は減少傾向にあり、追い打ちを掛けるように新型コロナウイルスの影響により、消費者が外出しない傾向のため、集客力のある施設の稼働が落ちており、一層の失速となっている。
	×	パルプ・紙・紙加工品製造業（顧問）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスと消費税上げ等の大問題で、今月の景気は悪くなっている。
	×	化学工業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で出荷量減である。
	×	鉄鋼業（経営者）	受注量や販売量の動き	・前年末から受注量、販売量の減少が止まらず、併せて新型コロナウイルスの関係で、海外からの部品調達などの不安感があるため生産状況も上がっていない。例年比で5%くらいは落ちている。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・客先の業界全体で新型コロナウイルスにより設備投資を見送る様子が見られているため、当社の売上がほとんどない状態である。IR法案、のめり込み防止対策法案の動きや規制による機種撤去が開始されているなど良くない状況にある。東京オリンピックに関連して4月から施行の施設内全面禁煙の影響もどうなるのか分からない。
	×	輸送用機械器具製造業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が出そうな状況である、客先が止まれば下請の仕事も止まらざるを得ないので、客先が偏っている会社は更に厳しい。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
	×	輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・中国関連の物流が激減している。	
	×	会計事務所（職員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響により、製造業等では中国からの材料の仕入れが困難になり、工場の稼働停止などが起こっている。また、サービス業でも消費者の外出等の自粛による消費低迷などの影響がみられる。	
雇用 関連 (東海)		人材派遣会社（営業担当）	求人数の動き	・年度末を控え、次年度の派遣人員の確保に動き出す企業が通常月より増えている。	
		人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・自動車メーカーの主要客における経費削減の方針は変わらず、各社に対し年率3.5%の予算削減を要求されている。当社も来年度の契約は、おおよそ3.5%の予算減となった。ただし、3か月前に想定していたよりも軽微な削減であったこともあり、景気は変わらないと考えている。	
		職業安定所（所長）	周辺企業の様子	・求人数は減少傾向となっているが、直接窓口や企業からは雇用を控えているという声は聞かれない。	
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・3か月前と比較して求職者も増加しているが、求人数も同様に増加している。	
		職業安定所（次長）	求人数の動き	・有効求人倍率は高水準で推移しているが、2か月連続で低下しており、一部で改善の動きが弱まっているという判断をしている。	
		人材派遣会社（経営企画）	周辺企業の様子	・元々の開発活動の抑制に加えて、新型コロナウイルスの影響が追い打ちを掛けている。	
		人材派遣会社（社員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響と同一労働同一賃金の施行がある。	
		人材派遣会社（企画統括）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、求人を取り下げる企業の動きが散見される。	
		人材派遣会社（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響による。	
		人材派遣会社（営業担当）	求人数の動き	・大手製造業での求人数が、前年比、前月比共に減少傾向にある。	
		アウトソーシング企業（エリア担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響が徐々に出てきており、中国から製造に必要な製品が入らず生産数が落ち込んでいる。新型コロナウイルスショックに関わりがない生産体制においても、残業が少なくなっている状況である。	
		新聞社〔求人広告〕（営業担当）	求人数の動き	・採用を控える動きがある。	
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、売上が減少し休業の相談が出てきている。	
		職業安定所（次長）	求人数の動き	・求人数は減少が続いており、今後新型コロナウイルスが雇用にどのような影響を与えるか注目される。	
		職業安定所（次長）	求人数の動き	・新規求人数が減少し、新規求職者数は増加傾向にある。	
		民間職業紹介機関（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大による外的環境面から、Web・テレビ面接などで対応するなど採用活動の在り方に変化がみられる。	
		民間職業紹介機関（窓口担当）	求人数の動き	・同一労働同一賃金の影響から、4月以降の先付けの依頼が滞っている。あわせて、新型コロナウイルスの影響から就業希望者も様子見の状態なのか、例年を下回っている。	
		民間職業紹介機関（支社長）	それ以外	・採用計画数の減少に加え、面接などの採用活動が新型コロナウイルスの影響で自粛気味になっている。	
		×	人材派遣業（営業担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響により、生産停止や仕入れ困難になる企業が発生している。
		×	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・今月中旬から新型コロナウイルスの関係で、特に法人関係は予約のキャンセルが相次いでいる。非常に悪くなっている。
	×	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	求人数の動き	・米中貿易摩擦に加えて、新型コロナウイルスの影響で製造業の求人は動きが鈍いように見受けられる。	

7. 北陸（地域別調査機関：一般財団法人北陸経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計		-	-	-

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
動向 関連 (北陸)		コンビニ(店長)	販売量の動き	・2月は前年比で3%ほど上向きである。景気自体は悪いが、結果としては前年よりも少し良くなっている。1月は雪が降らなかったにもかかわらず、雪の降った前年を大幅に下回ったので、その点では少し安心している。しかし、たまたま極端に悪かった前年より少し良い程度なので、そこまで安心できない現状である。
		コンビニ(店舗管理)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、土日の来客数が激減している。
		衣料品専門店(店舗運営)	来客数の動き	・前年は実施していなかったセールスの効果により、来客数が前年同月比で2割アップした。
		家電量販店(店長)	販売量の動き	・新型コロナウイルスへの感染の心配から、空気清浄機が好調である。新型コロナウイルスの影響によりメーカーで商品の欠品が出ており、在庫があるうちに購入してしまう流れがみられる。
		乗用車販売店(従業員)	来客数の動き	・暖冬のおかげか週末の来客数は増えてきている。スタッフは除雪の心配がなく業務に集中できる。
		商店街(代表者)	来客数の動き	・特に変わらないが、新型コロナウイルスの影響がどれだけあるかが不安材料である。ただし、3月に予定している南北の電車の接続にかなり期待している。開通に向け準備を考え始めた店も出てきている。
		スーパー(店長)	お客様の様子	・来客数の下落が続いている。
		スーパー(店長)	お客様の様子	・暖冬の影響以上に新型コロナウイルスの影響を強く感じる。客の様子をうかがうと、まとめ買いの傾向がみられる。食料品以外の購入も増えており、不安を強く感じている様子である。
		コンビニ(経営者)	販売量の動き	・客単価が変わらない。
		乗用車販売店(経営者)	販売量の動き	・2月は自動車業界の繁忙期なので、売上も3か月前より上がっているが、前年と比べると余り変わらないので良くなったとはいえない。
		住関連専門店(役員)	販売量の動き	・消費税の引上げ後の反動に追い打ちを掛けて、新型コロナウイルスの拡大が影響している。
		その他専門店[酒](経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響がここまでひどくなるとは考えなかった。まだ当地では感染者は出ていないようだが、これも時間の問題で発生すると考える。そうすると、ますます景気が悪くなる。
		通信会社(役員)	販売量の動き	・ほぼ毎日新型コロナウイルスに関する話題が出ているが、当社が取り扱う放送や通信サービスの獲得件数への影響は特になく、例月と変わらず推移している。
		通信会社(営業担当)	販売量の動き	・本来なら2月中旬から学生向けの販売が伸びてくる時期だが、3か月前とほぼ変わらず推移している。
		通信会社(役員)	販売量の動き	・放送サービス、通信サービス共に、3か月前と同様に契約数が前年同月比で増えており好調を維持している。
		美容室(経営者)	お客様の様子	・2月も来客数、売上、客単価、いずれも前年を上回っている。
		一般小売店[精肉](店長)	来客数の動き	・雪が降っても積もらないので、鍋物の動きが悪くなり、ブランド牛等の動きが良くない。
		一般小売店[事務用品](店員)	お客様の様子	・商談の引き合いが少なく、売上が減少している。
		一般小売店[書籍](従業員)	来客数の動き	・例年2月下旬から3月にかけて来客数が伸びてくるのだが、今年は今のところまだまだ少ない。
		百貨店(販売促進担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、外出を控える傾向が出てきている。その結果、来客数に影響が出ており、先行きが見通せない状況である。
	コンビニ(エリア担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。特に駅周辺や中心商店街周辺の店舗がひどい。	
	衣料品専門店(経営者)	お客様の様子	・記録的な暖冬で冬物衣料が振るわず、また、新型コロナウイルスの影響で来客数も減っている。	
	自動車備品販売店(役員)	お客様の様子	・若干の降雪があり、冬季用品は前年比では伸びたが、新車販売の低迷と3年前の新車販売が少なかった影響で車検の台数が大きく落ちている。ドライブレコーダーも報道の減少が大きく影響して、落ち着いた様子である。週末の来客数も例年に比べると少ない。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		その他小売 [ショッピング センター] (統 括)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの報道から感染症対策関連の売 上が非常に伸びているが、県内でのニュースが報道さ れた中旬以降は客の警戒感が強まっており、来客数が 伸び悩んでいる。
		一般レストラン (店長)	お客様の様子	・例年2月は暇な時期だが、天候が比較的良いにもか かわらず人の動きが悪い。
		スナック(経営 者)	来客数の動き	・月初めは、貸切りや予約があり良かった。しかし、 中旬以降は新型コロナウイルスの影響か、客の平均年 齢が高い当店はさっぱりである。また、周辺も早く閉 店しているようである。
		観光型旅館(経 営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの発生からキャンセルが相次い でいる。
		タクシー運転手	来客数の動き	・暖冬の影響で積雪が全くなく足元が良いことから、 タクシー利用は少ない。
		その他レジャー 施設[スポーツ クラブ](総支 配人)	来客数の動き	・入会がほとんどなくなってきている。体験や見学も 極端に減ってきている。新型コロナウイルスの対応 で、少なくとも3月一杯は外部からの依頼がキャンセ ルになってきている。
		住宅販売会社 (従業員)	競争相手の様子	・他社の営業や下請業者から聞くのは、他社では客が いなくなったという話で、今後の仕事が減る心配ば かりである。不動産業者も土地の動きは良くないとい う声が多い。
		住宅販売会社 (従業員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客が外出を控える動 きが出ている。
		住宅販売会社 (営業)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、客足が更に遠の いている印象を受ける。
	×	商店街(代表 者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響からか人出が少なくなっ てきている。ホテルやレストランもキャンセルが相次 いでおり、悲鳴が聞こえる。
	×	商店街(代表 者)	単価の動き	・暖冬の影響で天候には恵まれているものの、相変わ らず高額商材の動きが鈍い。県内でも新型コロナウイ ルスの感染者が出現し、来客数への影響を危惧してい たが、意外に減っていないことには一安心という感じ である。
	×	一般小売店[鮮 魚](役員)	販売量の動き	・しばらく前は韓国人の旅行者を全く見なくなった。 2月に入ってからは中国人の姿が消えた。さらに、今 は日本人も欧米人の姿も極端に減ってしまっている。 宿泊、宴会、パーティーもキャンセルばかりになって いる。まるで大規模災害が起こったような状況であ る。
	×	百貨店(売場主 任)	来客数の動き	・新型コロナウイルスにより外出を控える人が多く、 来客数が大幅に減っている。また、訪日外国人観光客 も激減していて、免税の売上も7割減の見通しであ る。
	×	百貨店(販売担 当)	お客様の様子	・暖冬の影響で高単価の重衣料品の購入が減ってお り、更に価格を下げて購入につながらないケースが 拡大している。質より低価格の商品に流れるため、丁 寧な接客が必要になっている一方で、客は吟味を重 ね、購入には慎重である。一部、入学式や卒業式、新 社会人用スーツなど必需品とみられる商品の動きはあ るが、春の新商品などには興味を示さない、若しくは 我慢しているようである。送別などのギフト用の単価 も下がり、以前は5000円程度が平均であったが、3000 円程度を購入する客が増加している。
	×	コンビニ(エリ ア担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスによる、外出や来店控えが進ん でいる。
	×	衣料品専門店 (経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスが全国的に拡大しており、外出 を控える客が増えている。
	×	乗用車販売店 (役員)	販売量の動き	・消費税の引上げ後、購買意欲の低下により販売量の 減少傾向が続いている。
	×	高級レストラン (スタッフ)	来客数の動き	・当月は祝日や29日の営業もあり、例年よりも来客数 が増えているが、新型コロナウイルスの影響による キャンセルなどで相殺され、例年並みである。
	×	一般レストラン (統括)	お客様の様子	・2月からの新型コロナウイルス感染者の発生によ り、外出しなくなり、外食が敬遠されている。特にラ ンチタイムよりディナータイムの来客数が激減し始め ている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	観光型旅館（スタッフ）	来客数の動き	・1月は前年比で総売上が100.6%、宿泊人数が95.9%、宿泊単価が95.8%である。個人旅行での来客数は前年比で106.7%と好調であり、大手エージェンツの商品の回復が貢献している。2月に入ってから新型コロナウイルスの影響によるキャンセルが多数発生している。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・宿泊及び宴会、レストラン部門でのキャンセルが相次いでいる。
	×	都市型ホテル（役員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスにより、宿泊部門、レストラン及び宴会部門の全てにわたって多大な悪影響がある。
	×	旅行代理店（所長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により旅行中止や旅行控えが多くみられる。
	×	旅行代理店（支店長）	それ以外	・新型コロナウイルスにより旅行を控える傾向が顕著である。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、日本人、外国人共に観光のキャンセルが続出している。県外からの出張者が非常に少ない。夜の繁華街も客が大変少なくなっている。
	×	通信会社（職員）	それ以外	・新型コロナウイルスの今後の影響が計り知れない。
	×	住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で行事の中止が相次ぎ、経済への影響が心配である。
企業 動向 関連 (北陸)	-	-	-	-
	-	-	-	-
		食料品製造業（経営企画）	受注量や販売量の動き	・引き続き前年割れである。同業の競合各社も同じような傾向と聞いている。ここまで前年割れが続くと、食生活の変化に対応できていないということなのかもしれない。
		化学工業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・受注は変わらず推移する予定である。
		通信業（営業）	受注量や販売量の動き	・受注額が、前月までの2か月連続前年同月超えから一転して大幅に下回っている。受注件数の増加が期待したほどみられない。
		司法書士	取引先の様子	・事業用資産の購入や事業用の建築関係の依頼が多い。
		繊維工業（経営者）	取引先の様子	・繊維業界の中でも衣料関係が特に悪い。これは消費税の引上げ問題や、暖冬のため、冬用のコートなどの外衣関係が非常に悪い状況だと考える。資材関係については低位で安定している。
		プラスチック製品製造業（企画担当）	受注量や販売量の動き	・受注状況は、分野によっては米中貿易摩擦の影響を受け、低迷しているものがある。また、物流費や人件費の高騰、中東情勢による原油高を受けた原材料費の上昇も業況に影響を及ぼしている。
		一般機械器具製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・国内市場、欧米市場共に経済の先行きに対する警戒感が強く、設備投資に慎重な姿勢が続いている。
		精密機械器具製造業（役員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスによる外出自粛の影響で、インバウンドを含め来客数が激減しており、取引先にも大きな影響が出始めている。
		建設業（経営者）	競争相手の様子	・当社を含め、同業者の中でも公共事業の受注が停滞気味である。
		建設業（役員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、景気を含めて先行きに不透明感がある。
		不動産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・同業の関係者に聞くと、今は状況的に情報や動きが止まっているという話が多い。
		税理士（所長）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの問題が観光業界を中心に既に出ている。バス業界ではキャンセルが甚だしく出ており、旅館関係も非常に苦しい状況であることから、やや悪くなると考える。ただ、製造業に若干上向きの状況がみられたので、他業種の状況が残念である。
	×	金融業（融資担当）	取引先の様子	・小売業を中心に新型コロナウイルスの影響が広がり始めており、観光業では予約キャンセルやキャンセルの問合せが出ているなど、売上が落ち始めている。
雇用 関連 (北陸)	-	-	-	-
	-	-	-	-
		人材派遣会社（役員）	求職者数の動き	・求人数が増加せず、登録者数も相変わらず少なく、マッチングに苦労している。
	求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・3か月前と掲載件数が余り変わらない。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		学校〔大学〕 （就職担当）	求職者数の動き	・新型コロナウイルスの拡散防止の観点から、求職者向けの会社説明会が中止になっている。
		人材派遣会社 （社員）	求職者数の動き	・派遣スタッフの登録数が低下している。
		新聞社〔求人広告〕 （担当者）	それ以外	・新型コロナウイルスによる自粛ムードが広がり、毎日のようにイベントが中止になっている。それに伴って、広報や宣伝もキャンセルが続き、広告収入の激減が止まらない。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・1月の有効求人倍率は1.85倍と、前年同月比で0.26ポイント下降、前月比で0.15ポイント下降している。産業別の求人数では、情報通信業、生活関連サービス業、娯楽業、医療福祉業でやや増加したものの、他の産業では減少しており、特に製造業、運輸業、郵便業、サービス業で、減少率は30%台となっている。
		民間職業紹介機関（経営者）	求人数の動き	・求人を募集しても人が集まらない状況が続いている。製造業からは景気が悪いと聞いている。
	x	-	-	-

8. 近畿（地域別調査機関：りそな総合研究所株式会社）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (近畿)		スーパー（経営者）	販売量の動き	・2月中旬から、新型コロナウイルスの国内感染が拡大し始め、人が集まる場所を避け、外食を控える動きが顕著となっている。来客数、来店回数は増えていないが、買上点数は増えており、災害時に売れるような商品が伸びている。また、総菜や冷凍食品も伸びており、巣籠もり特需の状態になっている。
		高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・例年2月は暇であるが、今年は非常に忙しくなっている。
		スーパー（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で外国人客が激減している一方、売上は増加している。外食や外出を控えて、家で過ごす時間が増え、食品スーパーへの需要が増えたと考えられる。
		スーパー（店員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、外食する人が減ったのか、来客数がいつもよりも多いように感じる。
		スーパー（企画担当）	それ以外	・マスクや除菌関連の商品が一気に売れ始め、マスクは品切れ状態である。また、テレビで免疫力アップ商品として紹介された、長芋や納豆が売れ出すなど、新型コロナウイルスの感染対策の関連商品が売れ続けており、売上の底上げにも寄与している。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、来客数は減少しているが、食料品やマスク、ティッシュペーパーのまとめ買いが多く、結果的に売上は好調となっている。
		家電量販店（経営者）	お客様の様子	・次世代住宅ポイント効果で、オール電化や水回りのリフォームを検討する客が増えている。
		美容室（店員）	来客数の動き	・新規客が増えており、単価も上がっている。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・新築分譲マンションの販売現場では、3月末の入居を希望する購入者が増えており、販売が伸びている。
		スーパー（経理担当）	販売量の動き	・足元は新型コロナウイルスによる特需で販売量が急増している。休校や外出自粛による在宅比率の高まりにより、スーパーでは一定の需要が増えている。
		スーパー（社員）	来客数の動き	・全店の動きをみると、1人当たりの売上は前年よりも増えている。ただし、都心店舗では客足が減っているほか、競合激化の影響を受けている店舗も多く、来客数は前年よりも減少している。
		コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染が広がり、外国人が減少した感はあるが、当店では外国人客の割合はそれほど高くないため、景気の実感にそれほど変化はない。
		コンビニ（店員）	来客数の動き	・客の購買意欲に変化はなく、全体的に横ばい状態である。
		その他専門店〔医薬品〕（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響に振り回されている。ドラッグストアでは2月初旬から、予防関連商品であるマスクやアルコール、除菌剤は品薄となっている。最近入荷も少なく欠品状態が続き、花粉症も重なる時期であるが、売れる物が少ない。
	その他専門店〔ドラッグストア〕（店員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大と、消費税増税前のまとめ買いが切れてきたことが重なり、来客数、売上共に増加している。紙類とマスク関連の売上は前年比で200%超となっている。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		旅行代理店(店長)	お客様の様子	・今年は良い状況であったが、新型コロナウイルスの感染の影響で大きく変わった。日々の報道をみても、客の動きが止まっている。その影響でマイナスの動きに変わってしまい、景気がそもそも良いのかも分からなくなっている。
		その他レジャー施設[イベントホール](職員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が心配である。新型コロナウイルスがまん延すれば、売上は大きく落ち込む。
		住宅販売会社(経営者)	販売量の動き	・不動産需要は年末年始に一時止まったが、今月に入って通常の動きに戻っている。
		一般小売店[時計](経営者)	来客数の動き	・月前半は人の動きも問題なく、来客数も若干増えている雰囲気があったが、中旬を過ぎた頃に、一気に雰囲気が変わってしまった。新型コロナウイルスの影響のほか、マンションの建設工事によって連日トラックが店の前に停まるようになった。通行止めで人や車が通れなくなったため、来客数が減り、店では閑古鳥が鳴いている。景気とは関係ない要因で売上が止まってしまい、何ともいえない状態である。
		一般小売店[事務用品](経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染で、今後は様々な影響が出るといわれているため、景気が良くなる訳がない。
		一般小売店[菓子](経営企画担当)	販売量の動き	・今年2月と前年11月の売上前年比を、各地区別に上位5店舗の平均でみると、関西は2月が104.2%で、11月が92.4%、関東は2月が106.6%で、11月が115.4%、中部は2月が82.0%で、11月が79.9%、中国は2月が87.3%で、11月が95.2%となり、各地区の平均は、2月が99.4%で、11月が93.7%となっている。2月は催事などで特定店舗の売上は増えたものの、全体的には厳しい状況が続いている。
		一般小売店[菓子](営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、ノベルティの受注取消しなど、売上にも悪影響が出ている。今後は消費の低迷が懸念される。
		百貨店(外商担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が増大している。富裕層の客を中心に外出を控える傾向が強まっており、売上も2月に入ってかなり落ち込んでいる。
		百貨店(サービス担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスにより、来客数が前年比で約5%減少し、売上も前年を約20%下回るなど、状況としては厳しい。
		スーパー(経営者)	お客様の様子	・月後半になり、新型コロナウイルスの影響か、日中の買物客が少なくなったように感じる。
		スーパー(店長)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きくなっており、特に食品売場以外での来客数が減少している。
		スーパー(店長)	販売量の動き	・消費税増税以降、なかなか買上点数が戻ってこない。消費者は価格に敏感で、節約志向に変化はない。
		スーパー(店員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、中国の会社と連絡ができなくなっている。
		コンビニ(店長)	来客数の動き	・たばこが増税されてから販売量が減り、来客数にも影響が出ている。
		コンビニ(店員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、海外からの観光客がかなり少ない。
		コンビニ(店員)	来客数の動き	・旅行客が大きく減少し、落ち着いている。
		コンビニ(店員)	それ以外	・今騒動になっている新型コロナウイルスの影響が大きいと感じる。来客数が少なく、昼、夜共に何回もあった来店のパークが、1日に数回しかない。それに伴い、廃棄ロスも増えている。客は少しずつ戻ってくると予想されるが、今は厳しい状況である。
		家電量販店(店員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスによる来客数の激減はないが、サービス業では人との接触を控える傾向がみられ、接客の際に実感している。
		家電量販店(店員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの報道の影響で人が集まらない。目的買いの動きに変化はないが、来客数は明らかに減っている。
		家電量販店(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、商品の引渡しが遅れてきている。
		乗用車販売店(経営者)	販売量の動き	・消費税増税後は売上が減っていたが、ここへきて、新型コロナウイルスの影響で消費が大きく冷え込んでいる。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		乗用車販売店 (販売担当)	販売量の動き	・販売量が減る傾向にあるほか、単価も下がっているように感じる。
		乗用車販売店 (営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
		住関連専門店 (店員)	お客様の様子	・引越シーズンでもあり、当社は売上が増える時期となるが、客は以前よりも安価なサービスを選んでいる。
		その他専門店 [宝石](経営者)	お客様の様子	・中国で始まった新型コロナウイルスの影響により、貿易面で様々な悪影響が発生している。株価も急に暴落し、経済的にはパンデミックに近い状況にある。
		その他専門店 [食品](経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が外食にも出てきている。
		その他専門店 [宝飾品](販売担当)	お客様の様子	・買い控えのムードが、以前よりも強まっている。
		その他小売[インターネット通販] (オペレーター)	販売量の動き	・受電数はかなり増えているものの、マスクの問合せばかりである。その他の商品の受電は少なく、売上が減少している。
		観光型旅館(団体役員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスにはいまだに終息の気配がみられず、大きな影響が出ている。インバウンドに限らず、国内旅行にも自粛傾向が感じられる。
		都市型ホテル (スタッフ)	来客数の動き	・宿泊は、新型コロナウイルスの影響で中国人客の利用が壊滅的である。インバウンドを当て込んだ新規ホテルの供給もあり、前年比で20%ほど稼働率が下がっている。一方、宴会は好調で前年を大幅に上回っていたが、17日頃の政府の会見以降、キャンセルが続出している。
		タクシー運転手	来客数の動き	・インバウンド客が減少している。時期的に客は減る時期であるが、ここへきて新型コロナウイルスの問題が出てきたので、客足が更に鈍くなっている。
		通信会社(経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、受注を控える動きにつながっている。
		競輪場(職員)	単価の動き	・3か月前の客単価は8492円で、今月の客単価は9913円であった。上がっているように見えるが、前月をピークとして実質的には下がってきている。
		その他レジャー施設[飲食・物販系滞在型施設] (企画担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が出始めている。
		美容室(店長)	来客数の動き	・今月新しく出た商品は人気を集めたが、新型コロナウイルスの影響が出始め、来店者のキャンセルが増えている。
		住宅販売会社 (経営者)	お客様の様子	・韓国からの旅行客の激減に加え、新型コロナウイルスによる訪日客の激減により、市内の宿泊、飲食関係を中心に、苦しい状況となっている。
		住宅販売会社 (総務担当)	お客様の様子	・消費税増税以降、展示場への来場者の動きが徐々に落ち込み、回復の兆しがみえない。
		その他住宅投資の動向を把握できる者[不動産仲介] (経営者)	それ以外	・消費が減少傾向にあるほか、倒産件数も増加気味となっている。
		その他住宅[展示場] (従業員)	来客数の動き	・住宅展示場の来場者数は、前年比で1割ほど減少している。
		その他住宅[住宅設備] (営業担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響から、点検訪問を拒否したり、延期する客が出てきており、業務に支障が出るケースも発生している。
	×	商店街(代表者)	販売量の動き	・2月の月初2週間で、インバウンド客が少ない店舗では売上が前年比で75%と落ち込み、トータルでは84%となっている。
	×	一般小売店[衣服] (経営者)	来客数の動き	・アパレル業界だけではなく、全ての業界が落ち込んでいる。商店街の店舗に聞き取り調査を行っても、全店で前年割れとなっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	一般小売店 [花] (経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が徐々に出てきている。この時期に多い卒業や送別関連の注文がキャンセルになり、行事も軒並み中止となっているため、例年の売上を大きく下回っている。
	×	一般小売店 [珈琲] (経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が出ており、展示会といった人が集まるイベントのキャンセルや、インバウンドの恩恵を受けていた飲食店の売上不振が始まっている。
	×	一般小売店 [貴金属製品] (従業員)	来客数の動き	・消費税増税と新型コロナウイルスの影響で、最悪の状況である。
	×	一般小売店 [鮮魚] (営業担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が激減している。
	×	一般小売店 [精肉] (管理担当)	それ以外	・今の状態から景気の良しあしを判断してよいのかどうか分からないが、これだけ短期間に売上が減少すれば、経済全体にも必ず影響が出る。ホテルやレストランへの卸売では、外国人だけでなく、日を追うごとに国内客の観光や宴会、会合も減り、商品の動きが急速に減少している。小売でも客足が減少しているが、いつまで続くのかが分からず、会社単位では対策が立てられていない。
	×	一般小売店 [呉服] (店員)	来客数の動き	・着物の販売店であるが、新型コロナウイルスの影響が、来客数が減少している。
	×	百貨店 (売場主任)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、インバウンド売上が急減している。国内消費も冷え込み、売上は前年比で20%以上落ち込んでいる。
	×	百貨店 (売場主任)	お客様の様子	・消費税増税の影響が徐々に出てきて、店全体では来客数が2.6%減、売上が4.9%減と苦戦している。担当の食料品の売上は、全体で1.7%減と比較的堅調ではあるが、和洋菓子が2.5%減と苦戦している。今後、新型コロナウイルスの感染の状況によっては、非常に厳しい事態が予想される。
	×	百貨店 (売場主任)	来客数の動き	・今月は目標が未達成となる見込みである。新型コロナウイルスの影響により、インバウンド需要が激減し、従来は好調であった化粧品や特選洋品の売上が苦戦している。感染の終息のめどが立たないため、国内客の来店も減っており、売上の苦戦に拍車を掛けている。客の購買意欲は完全に冷え切っている状態である。
	×	百貨店 (企画担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、これまで売上全体の3割強を占めていたインバウンド売上は激減している。今月の売上は、当初の目標の約50%という極めて厳しい状況となっている。
	×	百貨店 (企画担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染が報道された1月下旬から、入店客数が激減している。消費税増税による影響がやや薄まってきた頃であったが、今後の動向は全く予測できない。
	×	百貨店 (営業担当)	お客様の様子	・今月の中旬までは、富裕層の優良客が宝石や時計、サンゴなどの希少価値の高い商品を購入していたが、中旬以降、新型コロナウイルスの影響で高額品の購入意欲が急激に低下し、状況が悪化している。
	×	百貨店 (マネージャー)	来客数の動き	・暖冬による重衣料品の売行き不振、新型コロナウイルスによる来客数の減少、メーカー都合による欠品の可能性といった悪条件が重なり、売上が著しく減少している。
	×	百貨店 (販促担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる大きな影響が出ている。来客数の落ち込みやインバウンドの減少に加え、ファッション関連は来客数の減少以上に販売が落ち込むなど、多方面で影響が出ている。バレンタイン商戦は前年を上回る推移となり、モチベーション関連も月前半は堅調に動いていたが、後半は失速している。
	×	百貨店 (営業推進担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による訪日外国人の減少に加え、国内客も高齢層を中心に減少が続いている。
	×	百貨店 (マネージャー)	お客様の様子	・世界的な新型コロナウイルスの感染拡大で、国内の現金客の消費マインドが冷えきっているほか、インバウンド売上が前年比で7割減となっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	百貨店（宣伝担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、外国人観光客がほとんどみられなくなった。また、インバウンド客だけでなく、国内客も不要不急の外出を控えているため、入店数が大きく減少している。ファッション商材は春物の実売期に入っているが、動きが全くみられない。
	×	百貨店（販売推進担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、インバウンドだけでなく、活動の自粛要請を受けて、国内需要も前年比で大きく落ち込んでいる。
	×	百貨店（売場マネージャー）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が大幅に減少している。特に主要客である高齢者は外出を控える傾向が強く、しかも長引く傾向にある。さらに、業界全体でも食品催事の中止や営業時間の見直しは、入店客数や売上への影響も大きい。徐々に拡大する傾向にある。
	×	百貨店（商品担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの日本各地での感染拡大に伴い、中国人観光客だけでなく、国内客の来店も大きく前年を下回り、売上が落ち込んでいる。特にインバウンドは前年の3分の1に落ち込み、他の材料でカバーできない。春物商材の立ち上がりも、客がファッションに興味を示さないため、新型コロナウイルスの感染の沈静化が実感できるまで、不調は続きそうである。
	×	百貨店（マネージャー）	来客数の動き	・暖冬の影響で、ファッション関連ではアウターの動きが悪く、単価、販売数量が悪化している。さらに、新型コロナウイルスの影響で入店客数が前年比で13.4%減となるなど、厳しい状況にある。
	×	百貨店（特選品担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でインバウンドの来客数が減少している。それに加えて、国内客も外出を控える傾向にあり、来客数が減っている。
	×	スーパー（販売促進担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、消費者の動きだけではなく、製造や物流面にも影響があり、商品の流れに支障が出ている。一時的にまとめ買い需要で売上は増えているが、長期的に景気が下向くことは避けられそうにない。
	×	コンビニ（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
	×	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・繁華街の通勤電車など、人の行動が全て静かになっている。新型コロナウイルスの影響は、今後も拡大することが予想される。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でインバウンド客が減少し、売上は前年比で10%落ち込んでいるが、まだ在宅勤務の動きが少ないため、助かっている。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・1月末から新型コロナウイルスの影響で、極端に来客数が減少している。先週の後半には多少の来客があったものの、週末は全く動きがない。商店街に人が出てきておらず、消費者は政府の発表よりも、今の状況に敏感に反応している。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスへの対策で、人込みを避けるといった政府の要請もあり、ショッピングセンターには全く客が来ない。このままでは中小の小売店は倒産するしかなくなる。人件費は上がる一方、売上はどんどん減っていく状況で、救済策を考えてほしい。
	×	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・最も大きな悪化要因は、新型コロナウイルスの影響で、来客数が前年比で約半数に落ち込んだことである。
	×	家電量販店（店員）	それ以外	・やはり新型コロナウイルスの影響が大きい。当店は、競合他社が近くに出店して客が分散した影響もあり、状況は悪い。
	×	家電量販店（人事担当）	来客数の動き	・消費税増税後の販売減や、暖冬による暖房機器の低調に加え、新型コロナウイルスの影響で来客数が激減するなど、良い要素が全くない。
	×	家電量販店（企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大き過ぎる。空気清浄機のみ好調であるが、それ以外は暖冬も影響し、エアコンや暖房関係の動きが鈍い。
	×	乗用車販売店（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの流行で来客数が減り、イベントも中止になっている。
	×	住関連専門店（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスへの不安が広まってから、新規の問合せが一気に止まった。世間の不安な状況を肌で感じている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	その他小売〔インターネット通販〕（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染の影響で外出を控え、必要な物以外は購買意欲が低下している。
	×	その他小売〔インターネット通販〕（企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でインバウンドが激減し、月全体で大きな影響を受けた。免税売上は前年比で8割減となり、その他の売上も15%ほど落ち込んでいる。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響は甚大で、特にインバウンドに関係する店舗は、通常よりもかなり落ち込んでいる。先行きがみえない状況で、不安要素は山積みである。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染の報道以降、来客数が減少した。市のイベントなどは1か月間の中止が決まったので、かなりの痛手である。
	×	一般レストラン（企画）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、2月初旬からは売上が前年比で10%程度減少している。今後の動向次第では、更に悪化すると予想される。
	×	その他飲食〔自動販売機（飲料）〕（管理担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響は、パートや主婦にも広がっている。来週以降、大企業は続々と在宅勤務になるため、自販機や給茶機の売上にも大打撃となる。
	×	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で団体客のキャンセルが止まらない。2月の稼働数は前年比で75%にまで落ち込んでいる。
	×	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・現在は新型コロナウイルスの影響がかなり出ている。
	×	観光型旅館（経営者）	それ以外	・今月中旬から、新型コロナウイルスの影響でキャンセルが出始めている。3月の国内の団体客からもキャンセルが入っているほか、個人旅行でも旅行を見合わせるケースが増えてきている。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が大きく、宿泊、宴会共にキャンセルが相次いでいる。延期しようにも終息時期が予想できず、記念日関連や卒業式といったイベントは全て中止となっている。
	×	都市型ホテル（管理担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、団体客の宿泊や宴会のキャンセルが出ている。
	×	都市型ホテル（管理担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、宿泊、宴会、レストラン共に、キャンセルが続出している。
	×	都市型ホテル（総務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、宿泊や宴会、レストラン共に、1月末以降はキャンセルが発生している。2月の後半からは、キャンセル件数や金額が増加しつつある。
	×	都市型ホテル（客室担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で旅行を控える人が増え、キャンセルが出ている。
	×	都市型ホテル（フロント）	来客数の動き	・これまでも新型コロナウイルスの影響は大きかったが、ここへきて全国の学校に休校要請が出され、キャンセルなどの動きが一気に加速している。
	×	旅行代理店（支店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で新規の申込みがなく、キャンセルの対応に明け暮れている。終息時期の予測も立たず、政府の発表も流動的なため、景気はどんどん悪くなっている。
	×	旅行代理店（役員）	それ以外	・新型コロナウイルス関連でのキャンセルが、個人客、団体客合計で1億円を超えている。いつ終息するかわからない不透明感が、キャンセルを加速させているように感じる。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・新型コロナウイルスの騒動による影響が出ている。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・人影がみられず、話にならない。
	×	テーマパーク（職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルス対応のまずさが響いている。
	×	その他レジャー施設〔複合商業施設〕（職員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響でインバウンドが激減している。都心店舗を中心に、人が集まりやすい商業施設が敬遠されている。ただし、郊外の地元密着型の小型店舗などでは、都心とは逆に入店客が増え、好調となっている。
	×	その他住宅〔情報誌〕（編集者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で消費マインドが急低下し、新築住宅市場にも影響が出始めている。来場者数、成約件数の下振れが始まっている。
企業		-	-	-

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
動向 関連 (近畿)		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月の後半になって、引き合いや問合せが増えている。企業からだけではなく、一般客からの問合せも多い。
		化学工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・問合せの状況はそれほど悪くないものの、受注が延期になるケースも増えており、不安定さが増している。
		プラスチック製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・少品種大量生産の注文ではなく、多品種少量生産の注文が多く入っており、パタパタしている感がある。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・日常的な感覚からは景気が悪いように感じるが、実績としては、まだそこまで悪くなっていない。
		金属製品製造業（開発担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、企業の経営が安定していない。
		電気機械器具製造業（経営者）	それ以外	・受注量や販売量、取引先の動きに変化は感じられないが、新型コロナウイルスの影響で、世の中の動きが騒がしく、判断力がほとんど働かない真空状態になっている。初めての経験であるが、米中貿易摩擦に加え、人の移動にブレーキが掛かっている一方、我々のような中小企業の経営環境に変化はないため、非常に不思議である。
		電気機械器具製造業（宣伝担当）	それ以外	・実売の前年比は、3か月前をやや上回っているものの、新型コロナウイルスの影響で外出を控える傾向が強まっているため、景気が上向きとはいえない。
		電気機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・受注、売上共に横ばいである。
		建設業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、中国産の建設関連資材に納期末定の製品が増えている。製品が入荷できずに、工期内でのしゅん工が厳しい作業所がある。
		金融業〔投資運用業〕（代表）	それ以外	・様々な経済指標をみていると、明らかに前年の消費税増税以降、景気が下向きになっていると言わざるを得ない。やはりこの時期の増税は控えるべきであり、明らかな失策である。
		その他非製造業〔商社〕（営業担当）	受注量や販売量の動き	・前月と同様に、引き合い件数は増えておらず、新型コロナウイルスの影響も出つつある。
		食料品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・外食需要が減少しているのか、業務用製品の販売量が徐々に減っている。
		食料品製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・2月に関しては、新型コロナウイルス対策として健康飲料水やお茶、水への需要が増え、売上が伸びたが、それ以上に飲食店の売上が減っている。
		繊維工業（総務担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大で、催事の中止が増えたり、催事への参加者が減少している。
		出版・印刷・同関連産業（企画営業担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響でイベントが中止され、当日使用する予定であった印刷物の注文がキャンセルとなっている。
		化学工業（管理担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、中国向けの製品輸出や、中国の子会社向けの原料輸出を延期している。
		金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの影響で、中国や韓国向け部品の受注が激減している。
		一般機械器具製造業（設計担当）	取引先の様子	・取引先の発注量が減少し始めている。
		輸送業（営業担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で人込みを避ける傾向があり、人の集まる店には来ないため、商品が売れていない。
		金融業（副支店長）	取引先の様子	・新型コロナウイルス関連のニュースもあり、取引先との会話では、景気は前月に比べて悪化しているという声が多い。
	金融業（営業担当）	取引先の様子	・大阪万博などのプロジェクトはあるが、中小企業にはなかなかチャンスが回ってこないように感じる。大手企業、特に建設業界は好調であるが、新型コロナウイルスの影響により、旅行会社のほか、中国に会社を持っている企業は低迷状態である。	
	不動産業（営業担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響でインバウンドが減少し、閉店する店舗も出てくる。それによって賃料が下がり、景気は悪くなる。	
	広告代理店（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が出始めた取引先があり、広告やイベントを中止し始めている。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		広告代理店(営業担当)	受注量や販売量の動き	・Web媒体、紙媒体共に、広告は前年の売上を下回っている。
		経営コンサルタント	それ以外	・コンサルタントとして、小売やメーカー、卸売関連の企業をみているが、小売では買い控えがひどく、客足が減少している。
		その他非製造業 [機械器具卸] (経営者)	受注量や販売量の動き	・受注や見積件数が減っており、悪い状況となっている。
	×	繊維工業(団体職員)	受注量や販売量の動き	・前年からタオル業界では景気が低迷しているが、更に新型コロナウイルスによる影響も出てきている。
	×	パルプ・紙・紙加工品製造業 (経営者)	受注量や販売量の動き	・季節要因を考慮すると、明らかに受注量が減少している。
	×	金属製品製造業 (営業担当)	受注量や販売量の動き	・売上が前年比で10%以上減少している。
	×	一般機械器具製造業(経営者)	取引先の様子	・今年に入って、取引先の工場閉鎖のニュースが相次いでいる。今まで続いていた取引が凍結されるケースもあちこちで起き、引き合いが激減している。
	×	電気機械器具製造業(経理担当)	受注量や販売量の動き	・前年の5月以降は全く受注が伸びていない。また、新型コロナウイルスの影響で、部品が手に入らないケースが多発している。
	×	通信業(管理担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で経済は冷え込み、マスク不足や消費の鈍化などを含め、最悪のシナリオが予想される。
	×	新聞販売店[広告](店主)	受注量や販売量の動き	・折込件数、折込収入共に減っている。
	×	広告代理店(企画担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、イベントが中止や延期となっている。商業施設の集客も減っている。
	×	その他サービス業[店舗開発] (従業員)	受注量や販売量の動き	・今月は新型コロナウイルスの影響で、月初からターミナル駅を中心に来客数が大幅に減少し、売上の減少が続いている。ドラッグストアだけが売上増となっている。マスクや消毒液の欠品、品薄が続いており、免疫力を高めるサプリメントやドリンクが代替品としてよく売れている。
	×	その他非製造業 [電気業](営業担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、今後の経済状況が悪化する。
雇用 関連 (近畿)		-	-	-
		-	-	-
		人材派遣会社 (経営者)	求人数の動き	・年度末に向けての案件や入札関係はほぼ終わり、新年度に向けての動きが始まった矢先に、新型コロナウイルス問題が発生し、一気に雇用情勢が変わろうとしている。こういったときほど、人材派遣の強みが発揮されるのかもしれない。人材を上手に採用している企業は、先行きの不透明さに対応し、人材派遣で様子見をしているため、少し忙しくなっている。
		人材派遣会社 (支店長)	求人数の動き	・就業の決定までに時間が掛かり、決まらないケースも出てきている。
		人材派遣会社 (役員)	求人数の動き	・2月の前半は求人数が増加しているが、ここ数か月の減少傾向から抜け出すような力強さはない。
		職業安定所(職員)	求人数の動き	・新規求人数は前年の10月から減少が続いており、求職者数はここ2か月増加しているため、景気は下降気味と考えられる。
		人材派遣会社 (営業担当)	それ以外	・2月初旬から、繁華街や観光地での観光客の減少が続いている。周辺店舗でのインバウンド減少の影響は相当大きい。
		アウトソーシング企業(管理担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、中国からの商品の入荷が止まっている。
		求人情報誌制作会社(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスや、同一労働同一賃金の影響で、求人をストップする企業も出てきている。
		新聞社[求人広告] (管理担当)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、新卒者を対象とした新聞社主催の求職フェアなど、例年実施しているイベントが開けなくなっており、マイナスの影響が出ている。
	新聞社[求人広告] (担当者)	求人数の動き	・やはり新型コロナウイルスの影響が大きい。感染者も出ており、将来への不安から、関西の地元企業からも広告出稿を控える動きが多い。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・求職者の増加が続いている。従来は女性の増加幅が大きかったが、1月は中高年の男性の増加幅が拡大しており、希望退職の増加の影響とも考えられる。
		職業安定所（職員）	それ以外	・介護や看護、建設、運輸といった人手不足の分野を中心に、ある程度の求人はみられる。ただし、事業主からは、景気は明らかに下降局面にあるとの声が多い。
		民間職業紹介機関（営業担当）	それ以外	・2月になって学生の動きは良くなってきたが、新型コロナウイルスの影響で企業の採用セミナーや各種の就職イベントの自粛が出始めている。2月の初めにはほとんど影響すると思っていたが、1か月で状況が大きく変わったと実感している。
		民間職業紹介機関（マネージャー）	採用者数の動き	・新型コロナウイルスの影響が、採用面にかなり大きく出ている。製造業は少し回復傾向にあるが、インバウンド関連の企業の状況が厳しい。
		学校〔大学〕（就職担当）	それ以外	・インバウンドの減少は、新型コロナウイルスの感染拡大で顕著になっており、今後は経済活動にも多大な影響が出る。大学構内でも人の出入りが極端に減り、例年の春休みとは人の動きが大きく変わっている。
		学校〔大学〕（就職担当）	周辺企業の様子	・2021年卒の採用予定が未定という企業が少し出始めており、先行きの不透明感が感じられる。ただし、それはごく一部であり、大勢に影響はないと考えられる。
	×	人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、時差出勤やリモートワークなどの対応が取られている。派遣スタッフにも休業指示などが始まっており、今後どれくらいの企業が自宅待機となるかが読めない。
	×	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、求人募集の中止を検討する企業も出てきている。
	×	民間職業紹介機関（職員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの感染が中国を中心に拡大し、建設資材などの入荷が遅れている。
	×	民間職業紹介機関（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で稼働日数が減少し、売上に支障が出てくる。一方、求職者数は少し増えているように感じる。

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連 (中国)		競艇場（企画営業担当）	販売量の動き	・中旬にG1レースが開催されたため、売上が増加している。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・消費税の引上げ後、来客数は前年の96～97%で推移していたが、今月は販促の強化もあり来客数は前年の104%まで回復している。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・現在の景気状況も含め、やや良くなっている。新型コロナウイルスの影響で、特に非食品のカテゴリーでは前年比120%の伸長となっている。さらに、外食を控える傾向から食料品を始めとする商品群についても販売量は増加傾向にある。今後2～3か月の間はこの特需が続く。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・今月に入り来客数が増加し、売上も前年を超えている。
		家電量販店（販売担当）	販売量の動き	・キャッシュレス決済が好影響を与えている。
		家電量販店（企画担当）	お客様の様子	・3か月前は消費税の引上げ前の駆け込み需要の反動もあり、客の購買意欲も低下していたが、現在はキャッシュレス決済サービス等の販促もあり、客の購買意欲もやや高まっている。
		乗用車販売店（営業担当）	お客様の様子	・客の方から動き出して積極的に購入を検討している。
		乗用車販売店（営業担当）	販売量の動き	・新型車も投入され、景気も少しずつ回復している。
		一般レストラン（経営者）	単価の動き	・消費税の引上げによる来客数の減少に歯止めが掛かってきている。1人当たり客単価は上昇傾向にあり、総じて売上確保も前年以上にできている。
		タクシー運転手 通信会社（総務担当）	販売量の動き 販売量の動き	・タクシー料金の値上げで売上が増加している。 ・新築物件からの新規加入が多くなってきている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		ゴルフ場（営業担当）	来客数の動き	・2月はゴルフ場にとっては閑散期だが、暖かい日が続き集客が伸びている。
		住宅販売会社（営業担当）	販売量の動き	・住宅ローン控除延長の影響もあり、住宅の販売数が伸びている。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・イベント時は商店街を通行する客が増加するが、普段は閑散としている。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・客の買い控えや新型コロナウイルスの影響による来客数の減少で売上が減少している。
		一般小売店〔食品〕（経営者）	来客数の動き	・消費税の引上げ後、客は消費に対して防衛的であり、無駄な買物はしていない。
		百貨店（売場担当）	販売量の動き	・今月はブランドの婦人服や美術品等が売れている。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・青果の相場が下がっているが、全体では販売量も単価もさほど変化がない。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・今月の来客数は前年比100.2%、稼働会員数は前年割れの98%となっている。キャッシュレス・消費者還元事業の効果で客単価や来店頻度が上昇している。
		スーパー（総務担当）	単価の動き	・暖冬で野菜等の価格が安値ということもあり、単価が上がっていない。
		スーパー（財務担当）	来客数の動き	・青果の相場安の影響もあるが、節約による客単価と来客数の前年割れにより、既存店売上の前年割れが続いている。
		スーパー（販売担当）	来客数の動き	・3か月前と比べても客単価に大きな変化はない。
		スーパー（管理担当）	お客様の様子	・売上は企画により上向きであるが、安価販売で利益上昇にはつながっておらず、景気に変化はない。
		スーパー（業務開発担当）	来客数の動き	・来客数に大きな変動はない。最近では新型コロナウイルスの影響でマスクは品切れ、ティッシュペーパー、米、飲料、カップ麺などが売れている。
		スーパー（販売担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。
		家電量販店（店長）	販売量の動き	・売上が久しぶりに前年を超えそうだが、うるう年で営業日数自体が1日多く、土曜日と祝日がそれぞれ1日多いので、単純比較はできず、実感としては変わらない。
		その他小売〔ショッピングセンター〕（支配人）	販売量の動き	・12月上旬まで影響のあった消費税の引上げ後の落ち込みと、新型コロナウイルスの影響による落ち込みがほぼ同等のため、変わらない。
		タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスや暖冬の影響があるのか、特に夜の乗車率が悪い。
		通信会社（工事担当）	単価の動き	新型コロナウイルスの影響が大きい。
		放送通信サービス（総務経理担当）	お客様の様子	・消費者レベルでは、景気を左右する大きな動きは見られない。
		通信会社（経理担当）	お客様の様子	・新しいサービスに関心を持つ客も増えているが、景気の上向きは感じられない。
		美容室（経営者）	それ以外	・客の動きよりも人材難で困っている。
		設計事務所（経営者）	来客数の動き	・新築住宅とリフォームも引き合いが少ない状況が続いている。人手不足から小規模工事の建築費が高騰している影響がある。
		商店街（理事）	来客数の動き	・来客数がやや減少している。
		一般小売店〔印章〕（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、いろいろな会合が中止になったり、客が人混みを避けたり、交通機関での移動を自粛したりしていることで、やや悪くなっている。
		百貨店（経理担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で観光部門や集客に影響が出ている。
		百貨店（営業担当）	お客様の様子	・以前に比べ、必要最低限の物しか購入しない客が増えている。
		百貨店（人事担当）	来客数の動き	・来客数が前年の96%まで減少している。
		百貨店（外商担当）	単価の動き	・前月同様、美術品や宝飾品等の高額商品が前年より厳しく、全体でも生活防衛意識による買い控えが顕著である。
		百貨店（営業企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの報道後、来客数の減少が続いている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		スーパー（販売担当）	お客様の様子	・売上は前年比107%、来客数は前年比111%となっている。冬物衣料の処分セールやバレンタイン商戦が好調に推移したことで前半戦は比較的順調であったが、ここにて新型コロナウイルスの報道の影響からが一気に客足が遠のいた感がある。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・全社で開催しているイベントにより何とか来客数や売上が前年並みを維持している。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・観光地での来客数が減少している。
		コンビニ（支店長）	お客様の様子	・キャッシュレス還元の利用率が上昇しているが、買上点数や単価の上昇にはつながっていない。
		コンビニ（副地域ブロック長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、地元におけるイベントが中止となり、人の往来が遮断されている。
		衣料品専門店（経営者）	競争相手の様子	・各地で衣料品の卸会社が展示会を開催しているが、売行きが良くない。
		衣料品専門店（代表）	来客数の動き	・新型コロナウイルス対策で、客が不要不急の外出を控えているため、来客数が激減している。
		家電量販店（店長）	お客様の様子	・商品が故障してからではなく、故障後に買換えする客が増えている。また、故障後の買換えについては、単価が安くなる傾向がある。
		乗用車販売店（営業担当）	販売量の動き	・決算期だが、来客数が増えていない。
		乗用車販売店（統括）	販売量の動き	・2月の販売状況は前年比86%と大変厳しい状況である。
		自動車備品販売店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、中国製輸入部品の入荷が遅れており、商品の欠品等が起り、販売に影響が出ている。
		住関連専門店（営業担当）	来客数の動き	・来客数が本当に少なくなっている。
		その他専門店【土産物】（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が顕著に出ており、イベントが開催できない。例年繁忙期であるが客足が非常に鈍っている。
		その他専門店【和菓子】（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きい。
		その他専門店【時計】（経営者）	来客数の動き	・来客数が少なく、購入単価も低下している。
		その他専門店【書籍】（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスが消費を減退させている。
		その他小売【ショッピングセンター】（管理担当）	お客様の様子	・暖冬で重衣料関係の動きが少なかったが、2月に入り少し動いている。しかし、直近では、新型コロナウイルスによる外出への抵抗感が日々増してきている。
		スナック（経営者）	来客数の動き	・2月中旬以降、新型コロナウイルスの影響か、夜の人出が少ないように感じる。
		都市型ホテル（企画担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により、宴席のキャンセルや延期の問合せが増えている。
		旅行代理店（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、国内旅行、海外旅行の中止が続出しており、景気が良くなる材料がない。
		タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、観光客が減少し、タクシーの乗車にも悪影響を与えている。
		タクシー運転手	それ以外	・新型コロナウイルスの流行による旅行計画等のキャンセル、イベントの中止や延期などが景気後退に影響してきている。タクシーは客との密接な空間の中での接客になるため感染防止に気を配っているが不安である。もし感染し、関連者も含めて2週間ぐらいの隔離となれば小規模なタクシー会社は倒産してしまうのではないか。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・消費税の引上げに加え、新型コロナウイルスの影響による自粛が出始めている。
		通信会社（企画担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が客の話題になってきている。高齢者に始まったが、学童の登校への影響が出てきていることで、社会へのインパクトがより大きくなっている。マスク等の消費財とは異なるものの、通信商品も積極的に検討する状況ではなくなっている。
		テーマパーク（管理担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が大きい。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		テーマパーク (営業担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で定期便が運休となり、インバウンドの入場者数に影響が出ている。国内旅行についても団体客のキャンセルが多くなってきている。
		観光名所(館長)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大により、インバウンド、特に東アジアが激減している。欧米も減少傾向であるが、一方で、日本人が、イベントや海外旅行自粛により手軽な観光地へ流れているため、少し上向き傾向になっている。
		観光名所(館長)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で観光地への客が減少している。
		その他レジャー施設[温泉センター](担当者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で客が人の集まるところに足を運ばない。
		設計事務所(経営者)	来客数の動き	・客の個別の問合せが減少し、来場者数も伸び悩んでいる。面談しても予算の削減があり意思決定が慎重になっている。
		設計事務所(経営者)	お客様の様子	・最近、人材不足の影響からか、人件費や運搬費等が上昇し工務店の見積り金額が高くなってきたので、消費者が少し落ち着くまで工事を延期するといった動きが出てきている。
		住宅販売会社(従業員)	お客様の様子	・モデルハウスにもイベントにも客が集まらない。
	×	商店街(代表者)	単価の動き	・暖冬や新型コロナウイルスの影響で来客数が大幅に減少している。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で特に観光業関連が更に悪化している。
	×	一般小売店[眼鏡](経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスに関する連日の報道で行動を控える客が増えている。
	×	一般小売店[洋裁附属品](経営者)	お客様の様子	・寒い時期であることや新型コロナウイルスの影響で来客数や売上が減少している。
	×	一般小売店[茶](経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響等による観光バス立ち寄りのキャンセルが出ている。
	×	百貨店(営業担当)	販売量の動き	・月初は来客数が前年を上回る日もあったが、中旬からは新型コロナウイルスの影響で来客数が大幅に減少しており、販売量は前年を10%下回っている。
	×	百貨店(営業担当)	お客様の様子	・春に向けて改装等を行っているため通常より来客数が少ない上、新型コロナウイルスの影響もあり更に厳しい。もともとインバウンドなどの売上規模が小さい店なのでインバウンドの売上の減少の影響は余りないが、連日のメディアの報道などの影響もあり平日の夕方や土日などのファミリー層の来客数が減少している。
	×	百貨店(売場担当)	来客数の動き	・2月中旬くらいまでは他の百貨店ほど来客数や売上の減少は感じられなかったが、中旬以降急激に影響が出てきている。
	×	百貨店(外商担当)	来客数の動き	・お年寄りの来客数が減少している。
	×	衣料品専門店(経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、ライブや飲み会が中止になっている。
	×	乗用車販売店(店長)	来客数の動き	・毎月、来客数が減少しているなかで、今月は新型コロナウイルスの影響もあり、来客数が半減している。
	×	その他専門店[布地](経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で街に出る人の数が減少している。
	×	高級レストラン(事業戦略担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響によるキャンセルや延期が相次いでいる。
	×	一般レストラン(経営者)	来客数の動き	・消費税の引上げが徐々に影響を与えてきていることに加え、新型コロナウイルスの影響で人の動きも悪くなっている。
	×	一般レストラン(経営者)	お客様の様子	・会社関係の大人数の宴会予約が次々とキャンセルになっており、例年2月後半から入ってくる予約も減少している。曜日別ではファミリー層の利用が多い週末の来客数が前年の95%、時間帯別では主婦層やシニア層の利用が多いランチタイムの来客数が前年の85%となっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	一般レストラン（店長）	来客数の動き	・土日を中心に来客数が極端に減っている。様々な要因があり、一概にはいえないが新型コロナウイルスの影響が出ている。
	×	観光型ホテル（支配人）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数は減少し、キャンセルも増加している。
	×	観光型ホテル（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの関係でインバウンド、国内いずれも客のキャンセルが続出している。
	×	都市型ホテル（企画担当）	来客数の動き	・中国の新型コロナウイルス騒ぎからインバウンド関連の宿泊予約のキャンセルが増加しつつあったが、ここに来て国内における感染者の増加を受けて、宴会関連での法人予約のキャンセルが一気に増えている。レストランの個人客にも影響しており、先の予約受注がストップしている。
	×	都市型ホテル（総支配人）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大が影響し、インバウンドはもちろん、国内もキャンセルが多発し、新規の予約も伸び悩んでいる。
	×	旅行代理店（支店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響でツアーキャンセルが続出している。団体については法人、教育旅行にかかわらず催行予定だったツアーの90%がキャンセルとなり大打撃を受けている。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・中国や韓国からの観光客の減少や宴会の自粛などによりかなり悪くなっている。
	×	通信会社（広報担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響もあり、客も購買意欲がない。
	×	美容室（経営者）	お客様の様子	・客の節約志向が続いている。
	×	美容室（経営者）	来客数の動き	・今まで経験したことがないくらい、来客数や売上が減少している。
企業 動向 関連 (中国)		輸送用機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が多少あるが、地元完成車メーカーの生産は現時点では順調である。
		繊維工業（監査担当）	受注量や販売量の動き	・メーカー、卸段階の前月までの売上が全部門で前期比3～5%増となっている。前売りの好調が反映されている。
		不動産業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・前月に比べ来客数は約12%の増加、成約件数は約23%の増加となっている。
		食料品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・ここ最近になっても生産量は横ばいである。
		非鉄金属製造業（業務担当）	受注量や販売量の動き	・電子材料素材関係の受注が低迷している。
		建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・全般的に予想している物件の発注時期が遅れ気味ではあるが、技術職の稼働状況は目一杯の状況が続いている。
		輸送業（支店長）	受注量や販売量の動き	・個人からの受注量は消費税の引上げ後かなり落ち込んでいたが、回復傾向にあり、前年を上回っている。一方で、企業については、月間で100個以上発送していた荷主の発送個数が頭打ちになっている。
		通信業（営業企画担当）	取引先の様子	・情報通信設備投資関連の来期予算用商談を行っているが、前年並みの売上規模で推移している。
		広告代理店（営業担当）	受注量や販売量の動き	・受注量、販売量が下向きに進行している状況で時期的な内容を含め下降している。
		会計事務所（経営者）	受注量や販売量の動き	・基幹業務に分類される必須のサービスを提供しているため、現在のところ底堅い受注量で推移している。
		農林水産業（従業員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で旅館や料理屋でキャンセルが多発し、量販店も日々の販売で苦戦している模様で、量が確実に減っている。
		食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・季節商材の動向が一段と厳しくなり、受注量が大幅に減少している。
		木材木製品製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・新設住宅着工戸数が、消費税の引上げ以降減少傾向にあり、加えて新型コロナウイルスの影響により、消費マインドが下がりつつある。不透明な要素が多いが、総じて景気はやや悪くなる。
		化学工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・主力製品の自動車関連部品向けの需要が低迷しており、販売量が前年同期比5%の減少となっている。
		化学工業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・中国や韓国の市場の状況が気になる。
		窯業・土石製品製造業（総経理担当）	受注量や販売量の動き	・生産量に陰りが見え、復調の気配が感じられない。納期対応で多忙な部署もあるが納期対応であって生産量の水準に変化はない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		鉄鋼業（総務担当）	取引先の様子	・自動車や建築などの主要分野で計画が下振れしており、取引先各社で仕事量が減っている。
		電気機械器具製造業（総務担当）	それ以外	・新型コロナウイルスによる機械装置の据付け、検収作業の見通しが立たず、売上計上の時期も未定となっている。
		輸送用機械器具製造業（経営企画担当）	受注量や販売量の動き	・主要客からの受注量は減少している。
		輸送業（総務担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響により客の生産に影響が出ている。
		通信業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・年度末決算時期における業績不振の声もささやかれ、通信機器、サービスの受注件数が伸び悩んでいる。
		金融業（融資企画担当）	取引先の様子	・地元完成車メーカーの世界販売は欧州では新型車が堅調なもの、その他のエリアでは低迷しており、系列の地元部品メーカーの受注も低下基調をたどっている。
	×	金属製品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・受注量が減少し、定時間操業を確保できなくなったため、今月から雇用調整助成金を活用しての教育訓練を開始している。
	×	輸送用機械器具製造業（財務担当）	取引先の様子	・新造船建造の減少や低船価、円高騰の影響により、厳しい状況となっている。
	×	輸送業（総務・人事担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により中国向けの輸出が激減している。
	×	金融業（貸付担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、特に中国との貿易が絡む企業は活動が停滞している。販売、仕入れ共に取引量の減少が顕著となっている。
雇用 関連	-	-	-	-
(中国)		職業安定所（事業所担当）	求人数の動き	・新規求人数が月ごとに増減を繰り返しているなか、直近では2か月ぶりに前年同月比で0.6%の微増に転じている。また、最近では募集時期のずれ等も多く見受けられ、産業別でも同様に増減を繰り返していることから、業種ごとや短期間での判断がしづらい状況が続いているものの、目立った後退は見られない。
		職業安定所（雇用関連担当）	求人数の動き	・新規設置の事業所などによる目新しい求人がなく、人手不足を反映して求人倍率は依然として高いものの停滞感がある。
		学校〔短期大学〕（進路指導担当）	求人数の動き	・例年の同時期と比較しても求人数に大きな変化がない。
		人材派遣会社（支店長）	求人数の動き	・前年比で求人数が減少している。業界ごとに差はあるが、製造業は分野によって求人数が減少している。
		求人情報誌製作会社（経営者）	求人数の動き	・本来であれば2～3月が求人数が最も伸びる時期であるが、今年は盛り上がり欠けている。特に製造業は、新型コロナウイルスの影響で中国からの部品供給が滞り、工場の生産が停止するなど、厳しい状況にある。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	求人数の動き	・新年度に新卒者の入社受入れ、翌年度新卒者の採用活動が本格化することもあって、中途採用は抑制気味になっている。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・大学生内定率は6年連続で上昇し、有効求人倍率も全国3位の2倍超の状況ながら、やや鈍化しつつある。
		職業安定所（所長）	求人数の動き	・新規求人数は、医療・福祉分野で新設等による大口求人が重なり前年同月比で4割増となった一方、製造業、宿泊業・飲食サービス業が低調だったため、求人全体では1割減となっている。
		職業安定所（職業指導担当）	求人数の動き	・求人数が減少している。また、事業所の閉鎖等の退職者が増加傾向である。
		民間職業紹介機関（職員）	周辺企業の様子	・イベント企画会社などにおいては、新型コロナウイルスの影響で催事が中止になり、それに伴う広告出稿の停止などで甚大な被害が出始めてきている。
		学校〔大学〕（就職支援担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が出ている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	x	人材派遣会社 (経営企画担当)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で製造、販売が停止し、求人の取り消しや労働者の休業などが発生している。

10. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (四国)		-	-	-
		乗用車販売業 (営業担当)	来客数の動き	・決算セールにより販売量が増加した。
		乗用車販売店 (従業員)	来客数の動き	・2月になってからフリーの客が増えてきた。
		一般小売店〔生花〕 (経営者)	来客数の動き	・卒業、送別などの季節商材は、新型コロナウイルスの影響を余り受けることなく予約、販売共に順調に推移している。日用品は少しずつキャッシュレス決済でお買得に購入する人が増えてきた。
		スーパー(企画担当)	販売量の動き	・2月後半からの新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、来客数当たりの買上数量が増える傾向にある。来客数は伸びていないが、1人当たりの買上金額は上昇の傾向にある。外食の自重などが要因である。
		スーパー(財務担当)	販売量の動き	・防災や備蓄の意識で、まとめ買いの兆しがある。
		衣料品専門店 (営業責任者)	来客数の動き	・売上の減少は前年に比べ4%程度であるが、来客数はそれ以上に減少している。新型コロナウイルスの影響で人混みや外出を控える客が多く、入店が減少している。
		タクシー運転手	お客様の様子	・2月1日から当地域のタクシー料金が10~13%上昇した。実車率は横ばいであるが、単価が上昇したことで、売上は3か月前と比べてやや良くなっている。
		通信会社(営業部長)	来客数の動き	・来客数、販売数共に前年10月から前年比80~90%程度となっており、上向き気配はない。
		一般小売店〔書籍〕 (営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響がじわりと始まった。コンサートを中止するので、前売り券の販売を中止してほしいという主催者からの連絡が来るようになった。
		百貨店(企画担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響なのか、来客数の減少が続いている。
		百貨店(販売促進担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響なのか、来店率が低い。
		百貨店(販売促進)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、全体的に来客数は厳しい状況である。今後もすぐには回復する気配はない。
		百貨店(営業管理担当)	来客数の動き	・当月は新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。特にインパウンドは訪日数減少を受けて買上客数、売上共に大幅に前年を下回っている。また、国内外共に厳しい状況が続いている。
		スーパー(店長)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響でマスク、消毒液など一部の雑貨品の売上は伸びているが、生鮮食料品を中心に全体的に販売点数が落ちている。
		コンビニ(総務)	来客数の動き	・来客数の前年割れが大きくなっている。
		衣料品専門店 (経営者)	来客数の動き	・例年2月は衣料品関係が特に厳しい月だが、前年と比較してもここ3か月間ずっと厳しい状態が続いている。気温の暖かさもあるが、急に表立って出てきたのが新型コロナウイルスの問題である。当県で感染者が1人出たという話があり、一挙に萎縮している。
		家電量販店(副店長)	来客数の動き	・来客数はやや悪いが、客単価は上がってきている。シングル家電需要の時期に入ったが、全体的に節約志向になってきて、買上点数が前年より悪い。
	乗用車販売店 (従業員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客は必要以外の外出を控える傾向にある。	
	乗用車販売店 (役員)	販売量の動き	・消費税増税後の回復が鈍い状況である。新型コロナウイルスはこれから影響が出てくる。	
	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスだけが原因ではないが、来客数は減っている。	
	通信会社社員	お客様の様子	・新規契約数と解約数との差が余りない。	
	競輪競馬(マネージャー)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大や株価続落による、景気先行き低迷感がぬぐえず、社会に不安感が募っており、消費意欲が抑制されてきている。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		美容室（経営者）	来客数の動き	・12～1月は比較的客が増えるが、2月は卒業、入学シーズン前で動きがない。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で外出を控える人が多いと聞いている。
		設計事務所（所長）	来客数の動き	・民間の設備投資の情報が少し減ってきた。
	×	商店街（代表者）	それ以外	・消費税増税の影響がまだ収まらない中で、新型コロナウイルスにより、3月に行われる各種のイベントがほぼ中止に追い込まれている。実害が2月に出ており、更にこれからひどくなる。
	×	商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が大きく、前年同月比で2割以上落ち込んでいる。なじみ客と話をしている必要以上に集まりや大会等の中止が増えているという話を聞く。
	×	商店街（事務局長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの深刻さが日に日に増しており、小売、飲食、サービスと商店街に関わる全ての業種においてダメージが出ている。拡大の防止と早い終息を願うばかりである。
	×	一般小売店〔酒〕（販売担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの問題で今までに経験したことのない不況感を感じている。人も物も動かない。
	×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの報道内容が深刻になるにつれて来客数が減少しており、特に夕方から夜間はかなり減少している。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・消費税増税や新型コロナウイルスの影響もあり、来客数は激減している。他の業種は分からないが、来客数が減り景気は悪くなっている。
	×	その他小売〔ショッピングセンター〕（副支配人）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、来客数がかなり減っている。
	×	観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で客が激減している。
	×	都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・宿泊、宴会のキャンセルが続いているのは全て新型コロナウイルスの影響である。外出を控える人が多くレストランは全く利用客がない。
	×	旅行代理店（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大により、10月までの大会、旅行、修学旅行等が取消、時期変更、検討中になっている。また、個人旅行商品も取消が続出している。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・例年2月は余り良くなく、今年は1日多いが、新型コロナウイルスの影響でホテルの宿泊客が激減しており、タクシーの利用が少ない。特にアジア系の人たちが減っていて、乗客も少なく、夜の出も悪い。大幅に売上は落ちている。
	×	観光名所（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きい。
企業動向関連		広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響はまだ少なく、客の周年事業やSNS動画等の新しい販促展開があり、例年2月は厳しいが、今年は受注増であった。
(四国)		*	*	*
		一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・受注量や販売量の動きに大きな変化はない。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・補正予算が執行され、受注状況は好転しており、納期の平準化も期待できるなどの好況感への期待はある。しかし、現在は例年どおりの繁忙期にもかかわらず、人手不足や外注単価アップ、働き方改革等で、内部の生産性は高まっておらず、利益は思うようには上がっていない。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新年になったが、なかなか予想どおりに受注できない。
		食料品製造業（商品統括）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が大きい。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		繊維工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月中旬から急激に悪化している。従来であれば春の需要期に向かって仕入れが増加する時期だが、新型コロナウイルスの影響で全国的に停滞している。特に海外客の比率が高い観光地は軒並み打撃を受けており、仕入れが前年比半分の小売店も多い。旅館、温浴施設の売店も低調で、財務内容の悪い取引先の先行きが不安である。
		鉄鋼業（総務部長）	受注量や販売量の動き	・造船関連は取引先の大型船建造が続き、当社の生産可能最大重量を超えるため、受注減となる見込みである。産業用機械関連は米中貿易摩擦の影響で受注案件が少ない。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・特に新型コロナウイルスの影響により景気は悪い。受注が全然ない状況が続いており、将来が大変不安で仕方がない。
		輸送業（経理）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響等による輸出入貨物の量が減っている一方で、国内貨物の量は目立った変化はなく推移している。
		輸送業（営業）	受注量や販売量の動き	・下半期に入り、月ごとの取扱物量の低下に歯止めが掛からない状況から景気の減速を強く感じる。国内における新型コロナウイルスの感染拡大に対する不安を背景に、外出を控える傾向が強まる状況を受け、一般消費財の購買意欲が鈍化していることが要因とされる。一方でティッシュペーパーやトイレットペーパー等の紙製品については品薄になるとの情報が流れた結果、消費者の不安をおおるかたちとなり、偏った購買拡大を引き起こしている。
		通信業（企画・売上管理）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が加速し、各イベントやそれにひもづく広告がキャンセル、期間変更になっている。
		金融業（副支店長）	取引先の様子	・インバウンドを始めとした新型コロナウイルスの影響が出てきている。
		公認会計士	取引先の様子	・今月の各法人の決算、あるいは試算表を分析すると、前年比で、売上が減少している企業が増えている。また利益が減少していることから、やや景気が悪化しているのではないかと心配をしている。
	×	農林水産業（職員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響は大きく、量販店での試食宣伝や消費地での会議、産地での会議やイベント等が中止、延期を余儀なくされ、既に手配していた旅券のキャンセル料など不必要な出費も発生している。青果物では業務需要消費の比率が高い品目を中心に販売が低調である。一方、中国からの輸入が多い品目については、暖冬で国産の市場入荷が多いため、現状ではその影響は少ない。ただし、国内で作業員の手配ができず、一次処理品の品薄は解決には至っていない。外食、飲食の落ち込みは顕著で、全体的に消費は鈍い。
	×	木材木製品製造業（営業部長）	受注量や販売量の動き	・住宅着工が落ち込んでおり、しばらくは悪い状態で推移する。
	×	化学工業（所長）	受注量や販売量の動き	・消費税増税、暖冬の影響で秋冬製品の動きが悪い。さらに、新型コロナウイルスの影響で、インバウンドを中心とする観光関連や外食関連に追い打ちを掛けている状況である。
	×	輸送業（経営者）	それ以外	・完全に新型コロナウイルスの影響である。
雇用関連		-	-	-
(四国)		人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・派遣単価の値上げ対応が想像以上に進んでいる。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・県庁や役場の非常勤職員の勤務形態が変わったことを受けて、これからの役場等での非常勤職員の働き方を注視する必要がある。
		職業安定所（求人開発）	それ以外	・1月の有効求人倍率は1.67倍で、3か月前と比較して増加している。しかし、前年同月と比較すると減少となっていることや企業整備情報が月に数件あるが大規模ではないこと、消費税増税の影響が余り出していないことを総合的に考えて、変わらないと判断した。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・広告主の広報展開が多様化し、従来扱ってきた広告媒体に変化がみられる。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		民間職業紹介機関（所長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が、地方都市でもじわじわと出ている。県庁所在地のJR駅でも、めっきりと中国、台湾等の訪日客が減ってきている。ホテルの稼働率も50%を割っているところもある。早く収束しないと様々な産業に深刻な影響が出てくる。
		学校〔大学〕（就職担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、合同企業説明会なども中止となっており、明らかに景気は悪くなっている。
	×	人材派遣会社（営業）	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大の予防による施設の閉館、及びイベントの中止などでサービス業界だけに止まらず、あらゆるところで被害が出ている。先行きが見えない状況に困惑しながら、目先のできるところで各企業が経営を行っている状況にあり、景気は下がっていくと考える。
	×	人材派遣会社（営業担当）	求職者数の動き	・新型コロナウイルスの影響などで海外からの輸入品が欠品しており、増産傾向にならず派遣の依頼も減ってきている。

11. 九州（地域別調査機関：公益財団法人九州経済調査協会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (九州)		*	*	*
		商店街（代表者）	来客数の動き	・春の兆しとなり、来客数が増加している。春物商材が動き出しており、客単価も上がっている。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・年度末に向けてのノベルティ関連が増加している。また、企業の新商品に向けてのキャンペーン販売促進物の受注を多く受けている。
		一般小売店〔精肉〕（店員）	販売量の動き	・野菜価格が安定していることもあり、例年になく鍋物関連の販売量が多い。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・近隣体育館の改修工事が終わり、週末に運動関係のイベントが増えている。
		家電量販店（店員）	販売量の動き	・消費税引上げにより、3か月ほど悪い状況であったが、今月はその頃と比較すると良くなっている。ただ、新型コロナウイルスの影響を月末から受け始め、予想を見極めることが難しい状態である。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・販売量が、徐々に増えている。
		一般小売店〔青果〕（店長）	それ以外	・2月の中央市場の相場は、例年は全国的な冷え込みでトマトやピーマン、きゅうり等県産物の相場が上がるが、今年は全体的に物が動かず、温暖化も影響して相場が上がり切らなかったため、2～3か月前と変わらない。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、トイレトペーパーやティッシュペーパー、洗剤、マスク等が不足している状況で、衛生関連用品の売上が、前年の110%で推移している。外出を控えることで、自宅での団らんが多くなり、スーパーマーケットの売行きが上がっている。この状態が、しばらく継続する。
		スーパー（総務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で大型店や百貨店から比較的小振りなローカルスーパーマーケットに客が流れている。また、外食を控えている傾向もみとれる。この影響で、今月売上が前年比103%程度、来客数もほぼ前年並みで推移しているが、この状況がなければ、引き続き厳しい状況と考えている。
	スーパー（経理担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスにより外出や会食が減った分、自宅で食事することが増えた影響で、客数や販売量共に前年や予定を上回っている。	
	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・売上は、ここ数年にわたる長期的傾向として、客数が微減、客単価は微増しており、横ばいが続いている。また、暖冬の影響で温かい飲料水の動きが悪いため、落ち込んでいるが、一方、マスクの入荷がなく、入荷してもすぐに完売するため品切れ状態である。また、除菌ウェットティッシュ等衛生関係の商品も完売している。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・プレミアム付商品券購入が急増している。また、キャッシュレスポイント還元利用により、現金より電子マネー等での購入がかなり増えており、前年比を上回る売上有る。しかし、それにより景気改善につながるとは考えにくく、新型コロナウイルスの影響も少しずつ出ており、不安である。
		コンビニ（エリア担当・店長）	来客数の動き	・暖かい日が続くと冷たい麺の需要があるが、三寒四温の影響で発注が難しく、客数が例年並みの数字である。
		衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・商店街に人影が見えず、来店者も少ない。
		衣料品専門店（総務担当）	販売量の動き	・消費税引上げの影響が、そろそろ弱まるのではないかと期待していたが、3か月前と比較しても、全く悪影響が減少することはなく、販売数量が激減したまま変化がない。
		家電量販店（広報・IR担当）	販売量の動き	・前年の消費税引上げ後の反動による減少や暖冬の影響もあり、前年を維持するのが難しい状態である。客数に大きな変化はなく、新型コロナウイルスの影響はまだ不透明であるが、一部の商品で、入荷の見通しができない商品が出ている。
		住関連専門店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、都市部のキャンペーンに陰りがみえるが、大口の注文があることで、全体的には変わらない。
		住関連専門店（従業員）	単価の動き	・3か月前から暖冬のために、冬用寝具の購入を検討する客が例年に比べ非常に少ない上に、その後も気温が下がらず、春を迎えようとしている。また、消費税引上げ以降、消費動向が顕著に鈍く、キャッシュレスポイント還元を導入しても単価は明らかに下がっている。加えて、新型コロナウイルスの影響により、来店者数も減少している。
		その他専門店【コーヒー豆】（経営者）	お客様の様子	・来店客数が例年より若干少ない。原因は、新型コロナウイルスの影響で、店頭で足を運ぶことを控えているためである。
		その他専門店【ガソリンスタンド】（統括）	販売量の動き	・燃料油の小売価格は、高止まりの状態である。1～2月に開催された地元のフェスティバルでは、新型コロナウイルスの報道の影響もあり、県外及び外国人の訪問客が減少している。また、地元の人でも外出を控えたために、例年に比べ、人手が少ない状態であるが、燃料油の販売量は、ほぼ前年並みである。
		タクシー運転手	お客様の様子	・キャンプ等の客が例年並みのため、変化がない。
		美容室（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、遠方への旅行は控えている状況である。当店の2月の売上は、例年どおり芳しくない。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・韓国からのインバウンドが減少し景気低迷していたが、ここに来て新型コロナウイルス問題で、物品の輸入が滞っており、引渡し時期の変更や延期により、売上に影響している。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・今月の受注に関しては、若干持ち直してはいるが、依然状況としては分からない。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・消費税引上げ後、消費が低迷しているなかで、新型コロナウイルスの影響により、商店街への来客数や販売量共に大きく落ち込んでいる。特に年金支給日には、高齢者の来客が多くなるが、今月はかなり減少しており、その状況が続いている。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・来店客は少なく、冬物の需要もなく、春物購入にはまだ早いといった状況になっている。金に余裕のある人はすぐに購入するが、余裕のない人は、購買判断に時間が掛かり、はっきりと分かれている。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・例年2月末までは、冬物処分まで売上を確保しているが、消費税引上げや暖冬の上に、新型コロナウイルス問題のため、外出を控えている客が多く、消費が低迷している。
		一般小売店【生花】（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来店客や予約が少なく、売上が上がりにくくなっている。
		一般小売店【茶】（販売・事務）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により人通りも少なく、確実にかなり売上が減少している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		百貨店（総務担当）	来客数の動き	・消費税引上げの影響は少なくなってきたものの、暖冬のため、アパレルや服飾雑貨の冬物防寒用品の動きが鈍く、加えて、新型コロナウイルスの影響で来店客数の減少傾向が止まらず、厳しい状況が続いている。
		百貨店（企画担当）	販売量の動き	・一部に消費税引上げの影響が続いており、また、暖冬による冬物アイテムの伸び悩みや新型コロナウイルスの影響により、消費マインドの落ち込みがみられる。
		百貨店（業務担当）	来客数の動き	・消費税引上げのインパクトも薄れ、少しずつ客が戻っていたが、ここにきて新型コロナウイルスの影響で、来店客数そのものが大きく減少している。先が見通せない状況である。
		スーパー（統括者）	お客様の様子	・新型コロナウイルス問題で、客がバイキング形式販売を敬遠するようになっており、様々なイベントも中止や延期になり、来店客が減少している。新型コロナウイルス問題が収束するまでは、インバウンドやレジャー消費共に激減する可能性が高く、景気は悪化傾向である。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・端境期での指数落ち込みに加え、暖冬の影響及び新型コロナウイルスの影響が少なからず客足の鈍化につながっている。しかしながら、新商品への客の反応は良い。
		衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客の動きが鈍い。
		家電量販店（総務担当）	販売量の動き	・映像やパソコン関連商品は、前年を上回っている。時節柄、空気清浄器等が大きく伸長しているが、エアコンディショナーや季節家電が非常に厳しい状況である。ただ、客数の前年比が徐々に下降していることが懸念材料である。
		乗用車販売店（総務担当）	販売量の動き	・新型車が発売されたにもかかわらず、新車販売台数が伸び悩んでいる。中古車は消費税引上げの前年10月から前年を下回る水準で推移している。イベント情報を発信しているが来店客数が増えない。会社を取り巻く状況はかなり厳しい。
		住関連専門店（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、集客に影響が出ている。
		その他小売の動向を把握できる者〔ショッピングセンター〕（支配人）	販売量の動き	・暖冬や消費税引上げの影響で、景気全般が低調になっており、ショッピングセンターでは、イベント集客が激減し、映画館も不調に陥っている。一部衛生用品の特需はあるものの全体では厳しい。
		高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・2月の中旬までは、順調に来店があったが、後半になってくると新型コロナウイルスの影響により、予約状況も悪くなり、キャンセルも若干出ている。
		観光旅館組合（職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染予防のため、旅行等を控え、来客数が例年より少ない。
		通信会社（企画担当）	販売量の動き	・繁忙期シーズンに差し掛かるが、販売量増加の動きがみえてこない。
		観光名所（従業員）	来客数の動き	・例年この時期は来園者が減少するが、今年は新型コロナウイルス等の感染症が流行しているにもかかわらず、訪日外国人が今でも多く、当地では大きな経済打撃を受けていない。
		競馬場（職員）	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、発売規模を縮小している。
		美容室（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルス問題により、人の動向が悪いため、当業界も動きが低調である。商品が動いていないことで、来客も減少し、下降気味である。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・景気も悪く、新型コロナウイルスも影響し、来店客がない。
		その他サービスの動向を把握できる者（所長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、物流に影響が出ており、新規投資案件の発注の控えがみられる。
		その他サービスの動向を把握できる者〔介護サービス〕（管理担当）	販売量の動き	・入院が増加する時期になり、サービス量が低下しているが、1月末からの新型コロナウイルスの対策により、一部のサービスを自粛している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		その他サービスの動向を把握できる者〔フィットネスクラブ〕（営業）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、来館者数等に影響が出ている。
		設計事務所（代表）	お客様の様子	・消費税引上げの影響で、客が状況を見ている状態が続いている。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、商店街の人通りが少ない。また、飲食店や宴会場等のキャンセルも相次ぎ、非常に経済が低迷している状態である。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・今月は年末年始からの家庭でも多額の出費があったが、それに追い打ちを掛けるように新型コロナウイルスの影響がでている。感染予防のために、商店街や百貨店など外出を控える傾向が多くみられている。
	×	一般小売店〔鮮魚〕（店員）	お客様の様子	・既に新型コロナウイルスの影響が出て、飲食店等キャンセルが相次いでいる。魚屋でも買い控えが起こっている。
	×	百貨店（営業担当）	お客様の様子	・パレタインコレクションや物産催事、自社カードでのポイントセール、粗品進呈会等の催事来場促進対策を実施した。中旬までは順調であったが、インバウンドの減少に加え、一般客の来店客数の減少も続き、月末土日は大きく落ち込んだ。購買客数がダウンし、客単価と商品単価も若干減少となっている。外出に不安を持ちマスクや入店前のアルコール消毒の客が目立っており、自家需要中心の慎重な購買姿勢は変わらない。
	×	百貨店（営業担当）	お客様の様子	・12月末から新型コロナウイルスにかなり影響されている。特に百貨店では、食品以外は、不要不急という傾向が強い。また、学校閉鎖が続いているため、来客数は極端に落ち込んでいる状況である。
	×	百貨店（売場担当）	競争相手の様子	・売上前年比は3か月前が95.6%、今月は95.5%になっており、若干悪くなっている。今月のインバウンドは、前年の23%に落ち、売上が悪くなっている。当店の有名駅弁大会は売上92%であったが、来店客数が94%で、他店の来店客数は91%と総合的に悪い状態である。
	×	百貨店（プロモーション担当）	販売量の動き	・政治情勢によるインバウンド景気の低迷や消費税引上げの影響が復調しないうちに新型コロナウイルスの感染拡大が重なり、集客及び販売量共にマイナス影響が出ている。
	×	百貨店（売場担当）	来客数の動き	・消費税引上げの影響による心理的購買意欲の減少や暖冬による防寒商材の不振、その上、新型コロナウイルスの感染拡大による来店客数の減少等により、マイナス材料が続いている。
	×	スーパー（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染問題により、マスクや除菌剤を購入目的とした来客は、そのついでに買物をする傾向があるため、売上は伸びているものの、景気は下降している。
	×	スーパー（店長）	来客数の動き	・今月に入り、食品は、何とかギリギリの線を保っているが、特に衣料品関係は暖冬の影響もあり、売上が厳しく、また、新型コロナウイルスの影響もあり、来店客数も減少し、売上を上げることが厳しい状況になっている。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・訪日外国人の減少や新型コロナウイルスの影響による不要不急の人の動きが減少しており、確実に売上が下降している。ただ、コンビニエンスストアは生活必需品及び中食が中心であるため、百貨店や外食産業ほど影響を受けていない。
	×	コンビニ（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、悪化している。
	×	衣料品専門店（店員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来店客が激減している。
	×	衣料品専門店（取締役）	それ以外	・当店では、前年と変わらない状況で推移しているが、2月は新型コロナウイルスが過去に前例がないほどの騒ぎになっており、過剰なまでの現象が起こっている。
	×	その他専門店〔ドラッグストア〕（企画担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染拡大により、インバウンドの減少や外出控えが発生している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	その他小売の動向を把握できる者〔ショッピングセンター〕（統括者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で来場、売上共に大きく落ち込んでいる。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、インバウンドの大幅減少に加え、数々のイベントが中止になり、客数や売上共に減少が続いている。
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きいいため、来客が少ない。
	×	その他飲食の動向を把握できる者〔酒卸売〕（経理）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染予防のため、人が集まるイベントが中止になり、ホテルや飲食店への影響は大きく、酒類販売量の減少にもつながっている。
	×	観光型ホテル（専務）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、当地には感染者は出ていないにもかかわらず、飛行機やバスに乗ることが不安なため、団体客がほぼ全てキャンセルになっている。国の助成金に期待をしたいところである。
	×	観光型ホテル（総務）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で宿泊や宴会のキャンセル、レストラン来店客の減少が顕著である。売上の大幅な落ち込みは避けられない。
	×	都市型ホテル（販売担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、国内外共に宿泊者が減少している。回復はまだ見えず、不安である。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、インバウンドだけでなく、国内の移動や宴会需要が激減している。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、個人や団体共にキャンセルが多数出ている。宿泊だけでなく、会議や宴会にも非常に大きな影響が出ている。
	×	旅行代理店（従業員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響がかなり出ており、韓国、台湾、東南アジア方面以外のハワイ、グアムにもキャンセルが出始めている。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染経路が分からないため、人の動きが制限されている。今後の経済に影響が出る。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・暖冬やインバウンドの激減、新型コロナウイルス感染拡大によるイベントの中止、それに伴う全国規模による学校閉鎖、また、歓送迎会の時期にもかかわらず、歓楽街には人出もまばらで、見通しができない状況である。
	×	ゴルフ場（従業員）	それ以外	・天候が、土日に悪い傾向もあるが、日韓関係悪化に引き続き、新型コロナウイルスの影響により、国内外でコンペ等のキャンセルが、立て続けに発生している。
	×	設計事務所（所長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、海外からの観光客だけでなく、日本国内の観光客も減っている。
企業 動向 関連 (九州)		-	-	-
		農林水産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年2月は、稼働日数も少なく、売上や利益が厳しい月であるが、今年は外的要因もあるが、対計画や前年比も上回る勢いで動いている。特に、加工メーカーやスーパーマーケット関連では、豚コレラの影響もあったにもかかわらず順調な動きである。ただ、新型コロナウイルスの影響が後半に少しずつ出ており、居酒屋では、若干厳しくなっている。
		食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量も低迷したままである。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月現在は、前年と変わらないが、内容的には良くなっている。ふるさと納税が前年よりも多く受注があり、維持できている。しかし、商社の話では、新型コロナウイルスの影響で低迷しており、売上が落ち込んでいる状態である。
		経営コンサルタント（社員）	それ以外	・確定申告を控え、外部への働きかけは、ほとんどみられない。
		その他サービス業〔コンサルタント〕（代表取締役）	競争相手の様子	・当県発注の建設コンサルタントの指名型競争入札や市町村の高齢者福祉計画のニーズ調査の入札等で、半額以下での応札が続く、ダンピング競争が続いている。請けても利益が出ない状況にある。
		一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、中国協力会社の操業停止で、発注した委託加工品の入荷ができない状況である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・中国との問題が解決しないため、貿易の動きが非常に悪くなっている。そのため、国内受注量が大幅に減少し、今後が心配である。
		電気機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・主要取引先からの受注が減っている。
		電気機械器具製造業（取締役）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が随所に出ている。消費については関連が薄いものの、出張抑制等による遅れは、今後響いてくることが予想される。
		輸送用機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・中国向け車両販売に影響がある。
		その他製造業 [産業廃棄物処理業]	取引先の様子	・新型コロナウイルス対策で工場が止まり、生産量が落ちている。
		建設業（社員）	取引先の様子	・災害復旧工事等の多い地区では、作業のしやすさや利益の確保を優先的にして、入札物件を選択している。不調や不落になった物件を多く見掛けるが、今後も繰越し工事が、同じ状態を繰り返すのではないかと懸念している。
		輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・徐々に新型コロナウイルスの影響で、中国の輸出入ができず、物流に影響が広がっている。倉庫に商品がないために出荷できなかつたり、工場での生産が減産され、商品が入らず受注に対応できない等の状況が続いている。今後も当面は、影響があると考えられる。
		通信業（経理担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が、経済活動にも及んでいる。
		金融業（調査担当）	それ以外	・融資残高全体では、前年比プラスで推移している。大企業向けや中小企業向け共に若干鈍化ながらも伸びている。しかしながら、足元においては、新型コロナウイルスの影響から、資金繰り支援や返済猶予といった事案が生じており、資金需要は守りの内容に変化していることから、景気はやや悪くなっているとみている。
		金融業（調査担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、飲食店の客足は前年比を大きく落ち込んでいる。飲食店向けの食材や商材関連の出荷にも深刻な影響が出始めている。
		金融業（営業担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響により、飲食業ではキャンセルが出始めている。また、電化製品や部品等の中国からの入荷が止まったり、入荷遅れがあることで、受注ができず工事が止まり、若干悪い状況になっている。
		金融業（営業）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響は自動車部品メーカー等受注の落ち込みは顕著であり、幅広い製造業で影響が出ている。
		経営コンサルタント（社員）	受注量や販売量の動き	・売上の低下が激しい状態である。競争力の低下により、業態変更が出始めている。
		その他サービス業 [物品リース]（支社長）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、車や複写機等機器類の納品遅れがあり、引渡し延期が続出している。3月決算の企業には影響が少ないが、4月以降、更に不確定要素も含めると楽観視できない。当社では、緊急時以外の出張や会議は全面禁止である。フレックス出勤も行い、飲食店等人が多いところへの出入りも極力禁止になっている。
	×	農林水産業（従業者）	受注価格や販売価格の動き	・露地野菜は、だいこん、レタス、キャベツを中心に例年の70%の価格に低迷している。施設園芸は、きゅうり、ピーマンは少し高めで例年どおりである。食肉の単価下落が目立っている。
	×	繊維工業（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスのために、学校を休校するようなことになりつつある。女性が90%の職場のため、休暇等を考慮しながら、シフトを組むことに苦労しているが、無理がある状態である。学校への販売関係も携わっており、先行きが不安である。
	×	家具製造業（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルスにより、春節以降の中国での家具生産が止まり、現在の生産率は20%程度の状態で、中国国内の物流稼働率も不安定である。また、トラックを手配することも難しい状況となっている。したがって、受注済みのホテル向け家具の納期が1～3か月遅れることになり、納期遅れによるペナルティが予測され、このクレーム対応に追われている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	金属製品製造業（事業統括）	受注価格や販売価格の動き	・新型コロナウイルスの影響で、イベント会合の中止が相次ぎ、受注活動に支障が出始めている。
	×	輸送業（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、中国製品や原料が入荷せず、販売延期が続出している。化粧品容器類の入荷遅れによる製造遅延が顕著であり、景気低迷している。
	×	輸送業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響は大きい。特に、中国から商品を輸入して国内流通させる寄託者の受注量の減少は、顕著である。
	×	金融業（従業員）	取引先の様子	・労働需給の引き締めから、雇用者所得は緩やかな増加傾向にあるものの、新型コロナウイルスの感染症問題で、各種催事等が相次いでキャンセルされている。その上、外国人観光客中心に旅行取扱額が大幅に減少、景気に対する不安感が急速に増大している。
	×	金融業（得意先担当）	取引先の様子	・県内では、新型コロナウイルス感染の報告がないが、窓口では相談が行われている。特に観光業、小売業からの相談が多く、先行きも含め政局は厳しい。
	×	新聞社〔広告〕（担当者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、イベントが次々に中止になっている。
	×	広告代理店（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、イベントが中止になっている。また、客内で様々な支障が発生している。
	×	経営コンサルタント（代表取締役）	取引先の様子	・新型コロナウイルスにより、人の動きが止まっている状態で、ほとんどの企業は状況が悪くなっている。
雇用 関連 (九州)		-	-	-
		人材派遣会社（社員）	雇用形態の様子	・同一労働同一賃金の施行に伴ない、求人数や登録者の動きが活発になり、忙しくなっている状態である。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・特に大きな変動はないが、駅前再開発事業も地場企業への恩恵を余り感じられず、雇用が拡大した状況ではない。求人は、減少傾向であるが、閉店する商業施設のテナントからの離職話はない。
		人材派遣会社（社員）	求職者数の動き	・前月に引き続き、求人を見てからの応募が減っており、前年比の3分の1ほどになっている。また、派遣登録の希望も減ってきている。例年だと、2月は求人との問合せが多いが、今年は過去に例を見ないほど応募者が少ない。
		人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・3月末の派遣更新契約の延長を確認中であるが、派遣契約終了者が増えている。同一労働同一賃金の施行を控え、派遣料金の大幅値上げや労働者派遣法の抵触日により、補充せずに終了となるケースが多い。
		求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・外国人の活用がかなり進んでいる。最近では、労働集約型の仕事はWebでは検索されないと推測され、紙媒体も見直される傾向がある。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人の減少傾向が顕著である。今後、新型コロナウイルスの影響も懸念材料である。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・就職件数も3か月連続で低下し、また、有効求人倍率も8か月連続で低下していることから、新規求人数が、前年比3か月連続で、10%以上減少している。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	それ以外	・説明選考会が発生している。
		学校〔大学〕（就職支援業務）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、企業の採用選考活動実施方法が不透明な状況である。
	×	人材派遣会社（社員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、イベント・宴会・披露宴が次々にキャンセルになっている。
	×	新聞社〔求人広告〕（社員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が、多方面で出ている。まずは、旅行広告がキャンセルとなり、加えて、イベントが軒並み中止になったため、会場となる場所の収入減にとどまらず、外出先には、人出が少なくなる等多くの影響が出ている。しかし、まだ求人広告の影響は出ていない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	x	新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・完全に新型コロナウイルスが影響している。イベントが軒並み中止になり、それに伴う広告出稿もキャンセルが続いている。また日常生活においても、外食等はほぼなく、知り合いの飲食店は、しばらく閉店することを決めている。経済活動は停滞する。

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連 (沖縄)		-	-	-
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・昼間の来客数が増えて弁当、総菜等の売上が伸びている。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・今月の客室稼働率は前年実績に比べ若干ではあるもののプラスに推移した。3か月前は前年割れであったため、やや良くなっているといった判断になっている。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・販売量の動きが前年比70%台で推移していたものが2月は80%まで回復しており、復調の兆しがみえている。
		住宅販売会社（営業担当）	販売量の動き	・戸建分譲住宅の販売で、7区画のうち完成物件4棟中4棟完売、建築中2棟中1棟売買契約済みで販売状況は計画どおり進捗している。
		スーパー（販売企画）	販売量の動き	・客数は若干マイナスであるが、買上点数がプラスであるため、売上は前年をやや上回っている。
		住宅販売会社（代表取締役）	来客数の動き	・住宅建築等の新規相談者数は、安定して推移している。
		スーパー（企画担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響によって観光客が減少している。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・現在感染拡大している新型コロナウイルスの影響で、目抜き通りやその周辺までも人通りが少ない。土産屋や飲食関係は特に厳しいのではないかと。今後、国内の景気もかなり落ち込むと予想されることから、旅行者だけでなく、地元の客の購買意欲も半減してくるとみている。
		乗用車販売店（経理担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響から、観光客や大型商業施設の来客が目に見えて減っている。
	x	商店街（代表者）	来客数の動き	・今月は現在流行中の新型コロナウイルスの影響で、外国人客や、地元の間でも混み合っているところは敬遠されているようである。商店街への影響は強いとみている。
	x	一般小売店〔菓子〕（企画）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で観光も大変落ち込んでいる。客の様子もあるが、実際に観光客も減ってきていて、同業者からも大変苦しいという状況をよく聞く。
	x	百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・中国観光客の免税売上が減少傾向にあったなか、新型コロナウイルスの影響で更に悪化し、免税売上の影響値が大きくなっている。さらに、感染予防のため、地元客も減少傾向にあり、これまで経験したことのない落ち込みとなっている。
	x	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスが非常に影響しており観光客の来店客が激減、本土からの客の数も減少しており、客数減少とともに売上減少となっている。
	x	家電量販店（総務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により特に大型店への集客力が弱っている。
	x	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響でインバウンドは全滅、地元客も極端に少なくなっており、通りに人がいない。ただでさえ数字の落ちる2月に前年比で20%ほど売上が落ちており、余りにも急激に落ち込んだため資金繰りが間に合わず、急ぎでセーフティネット資金の申込みをした。
	x	観光型ホテル（代表取締役）	来客数の動き	・新型コロナウイルスを理由として日本人のキャンセルが多く出ており、止まらない状態である。宴会も中止や延期となっている。
	x	旅行代理店（マネージャー）	それ以外	・新型コロナウイルス関連の話ばかりで、良い話がほとんどない。
	x	観光名所（職員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、キャンセルが増えている。
企業動向		-	-	-
		*	*	*

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
関連 (沖縄)		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事向け出荷はやや回復したものの、依然前年比減、民間向けは前年比横ばい、全体で減となっている。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注が落ち込んだままである。
		輸送業（経営企画室）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が気にはなるが、物流という業種柄大きな影響はないと見込まれる。一方、他業種から聞いた話では、大変に影響を受け事業計画を修正するところもあるようである。
		食料品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・牛肉、豚肉、とり肉等原料価格の上昇があり収益が悪化傾向である。
	x	*	*	*
雇用 関連 (沖縄)		-	-	-
		-	-	-
		求人情報誌製作会社（編集室）	求人数の動き	・2月の週平均求人件数の726件は、3か月前の708件と比較すると若干上回っているものの、前年比だと81%で166件も減少している。
		人材派遣会社（総務担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大により観光客が減少している。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の倒産が出始めてきている。また、求人数が減少傾向にある。
	学校〔専門学校〕（就職担当）	周辺企業の様子	・沖縄からの県外就職は、主に首都圏及びその近郊、その他の大都市が多かったが、最近は地方からの求人が増えてきている。人材不足が地方にも及び、より深刻になってきている。	
x		学校〔大学〕（就職支援担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、大型就活イベントが中止決定したことにより悪い方向に向かいそうである。